京城日報

（每日付夕刊）十二頁
本紙定價 一箇月[illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

同時に行ふ理由
[illegible]

憲政擁護よりも政黨の刷新

代議士 床次竹二郎

吾輩等同志相寄りて政友會を脫し新黨組織を實行するに至り新黨組織の承認も甫として吾々が脫黨する迄の經緯を述ぶれば、此動機としては勿論現內閣成立當初に遡つて居つて吾々の現內閣に對する態度は現內閣は立憲の本義から見て[illegible]て過ぎつたことは兎も角もどうせ現內閣も命脈は長いとは思はぬから此際の斡旋をへすれば其時は私共は當然議會に多數を占むる我黨に政權が來るから暫らく此內閣を容認するも不可なしと考へたのである。固より憲政擁護は可であるが然しながら此際此時であるから斯くの如き擧に出づる事を避けるのが必然である。

斯かる狀態に於て吾々が民衆運動を煽動するが如き事があつて現超然內閣爭の端を發するが如き事あらば嚴戒すべきである、と考へたのである。夫れから又憲政擁護[illegible]內閣を否認し更に又今度も超然內閣の成立を見ると云ふ事は斷る迄もであるが、されば云つて吾々は顏面を妨げる必要もなく又研究會とは友誼關係もあり私自身としては組閣以來は嚴正中立是々非々で行くべきものと信じてゐた。然るに從來々清浦內閣成立するや之に向つて正面から現內閣倒壞を企圖するに至つたが、之は私自身の心に照して如何にも心苦しいのである。即ち今日正面から倒壞すると云ふことならば組閣當時に於て今少し明瞭な態度をして置くべきで今に至つて正面から倒壞する事はどうも私は私の心に照して面白くないばかりでなく大政黨の行動としても面白くない。さりながら現內閣に對し援助の考へもなく又正面より反對の意志でもなかつた。然るに黨としての內閣に對する態度が贊明された以上は茲に於て大に意見の相違を見るので脫黨は已むを得ない歸結となつた。然し私が今度脫黨した事は以上の事が動機となつてゐるが今回の事は平常より考へゐた事に基づいたものである。夫は我政界も今日に行き詰つた狀態に陷り數年來政黨の氣運が動いてゐる事を考へてゐた。又世に云ふ所の黨弊あることも承知してゐる。又政權爭奪の弊會運動が起る時に於て彼らに入心に投じ導くのでなくて操られて行くのではないかと思ふ所もある。斯くの如く政黨に於ける政黨革新の氣運の動いてゐる今日吾々人としては大いに反省する處がなければならぬし、又滿足せられざる所は改造し得る方策を講じて行かねばならぬ。憲政擁護も結構であるが併し此際に憲政の擁護を期するには政黨擁護運動よりは根本的に政治に踏み込んでの努力、自ら反省して政黨の革新を爲すに[illegible]上多少なりとも國家の爲に盡したいと思つてゐたが多數黨に居りながらも却て所志は遂げられなかつた。併し今後は飽くまで同志と協議の上で行き度いと思つてゐる。勿論新政黨の組織に當りては向後の分野に依つて何れの派をも歡迎し得るかは未だ判らぬが強いては數の問題を云爲するものではなく未だ白紙であるから廣く同志を糾合し或は提携しても良いと思ふ。私は從來の如く既成政黨を破壞して後でなければ新黨樹立は不可である事と云ふのではない。同志の或人とも會つて話した事だが昨今政友會には倶樂部時代の黨派な氣分の無くなつたことは事實で吾々は大に滿足の氣分を以て行きたいと思つてゐる。

勞農露國の新聞（中）

ケーワイ生

勞農政府が現出してブルジョア新聞紙の[illegible]其配達はモスコウやペトログラードを後にして佛英等の勢力下にあつた國境の方に難を避けた。それは千九百十八年の夏の事であつた。有名な十月の革命後十箇月を經て居る。此間は勞農政府も施政多忙の際に新聞聯盟に着手を用す暇はなかつたので、ずいぶん激烈な反ボルシエヴイズムの新聞でも默認して居つたのである。然し英軍がアーカンゼルに上陸し、コルチヤク將軍がヴオルガ地方で活動を始めクラスノフ將軍がドン地方から勞農政府を脅威し始めると同時にすべての反勞新聞は發行停止の運命に出會つた。

同時に勞農政府は國內の人心を統一する目的で大急ぎでヴオルシエヴイズム宣傳の新聞を始めた。であるから新聞の經營のあるものなどは一人も得られなかつた[illegible]しても誰のとれるもので[illegible]の讀者であればどしどしと配達[illegible]を採用した。新聞の目的は國內戰爭の無益を說いて一日も早く反勞農政府を屈服させる他になかつた。であるから其當時の記者は云はゞ[illegible]つた軍人であつた。彼等は武器をペンに換へて戰つたのである。そして彼等のペンは劍銃よりも效果があつた。今から考へるとロイドジョージやミルラン大統領を攻擊するなどは甚だ滑稽であつたがそれでも英國の民衆を勞農化する上に絕大の結果を得た。

反勞農軍が屈服して國內が解散されると共に之等の新聞は勢力を失ひ退化して了つた。間もなく新政府によつて經濟政策に大變更を加へられ新聞紙の補助は一切廢止されれ獨立で經營せねばならなくされたのみならず新聞紙の無料配布を絕對的に禁止されて了つた。斯の如き急激なる變化は新聞紙には殆ど致命的打擊であつた。新聞紙の數と發行部數とは見る間に激減した。新經濟政策施行以前の新聞紙の發行部數は當時のモスコウ、ジヤーナリストによると約四百萬あつた。それが一時は卽ち千九百二十二年の一月には二百六十萬となり八月には僅に百萬內外になつて了つた。新聞紙の數は其間に八百紙から三百紙に減少した。けれども其年の八月を最惡時代として狀況は漸次良好した、卽ち一千九百二十三年二月モスコウで露國新聞記者大會が開かれた時には新聞紙數五百餘種、部數二百萬に恢復した。然も同大會の決議によつて千九百二十三年中に發行部數を一千萬に達せしむる運動を開始したが此運動は最近の情報によると相當の成功を收めたやうであるが、大戰以前の發行部數二百五十萬には無論超過して居るとの事である。此處で一旦話題に陷つた露國新聞紙が何故に斯く速かに恢復しつゝあるかと云ふと、彼等は時代の要求に應じて速かに其主義主張を變更させる聰ち時代に適合する事が巧だからである。彼等は日一日と勞農化して行く勞働者の感情に投ずるやうな記事論說のみを掲げる事に努めるから新聞が極低廉なる片田舍の農民や旅行者の酒場に見出される勞働者のよろこびさうな事を讀ふて賑せるからである。

朝鮮で名高い山嶽

白頭山	九、〇五五尺	（咸北）
漢拏山	六、四三五尺	（濟州島）
智異山	六、三二〇尺	（慶南）
妙香山	六、三〇〇尺	（平北）
金剛山	五、四〇五尺	（江原）
五臺山	五、一五八尺	（江原）
太白山	五、一五一尺	（江原）
俗離山	三、四八八尺	（忠北）
九月山	三、一四八尺	（黃海）
三角山	二、七五九尺	（京畿）

種の話

◇魚は長命の動物　魚は健康を維持し得る狀態にさへ置かれて居れば隨分長命の出來る動物で例へば鯉は一百年、鰻は六十年、鯛は一百年、カマスはもつと長命の出來る動物であると。

◇文化の産んだ飛行病　の進化文化につれて想像もつかぬ新しい病氣が生れることはよく聞く處であるが、米國で他國の飛行家等に時々見る俗名飛行病も正に文化の生んだ新病である。本病は神經衰弱とヒステリーに似たもので此れに罹ると思慮が淺くなり、つまらぬ小事を種に思ひ出してはクヨ／＼し、耐久力が減少する等の症候を呈するさうである。

◇犬のホテル　何處の國のホテル經營者も旅客を大切にするに張換へ犬の客作れて居る愛犬のもてなしには隨分冷淡である處から旅客の方では兎角犬を部屋の方へ伴れて行かうとしホテル經營者と旅客の間に往々喧嘩の起るものであるそこで米國ロスアンゼルス市では旅客の伴れて來る犬のみを泊めるホテルが出來たが此犬ホテルには犬用の風呂場の附屬してゐる寢室と風呂場の附屬してゐない寢室の二種類があると。

別天地

東京より　目黑行人

◆政友會の脫會組が百そこそこに止まるか百五十にも達するかは吾人にとつてさう大した問題ではない。政友派と新黨派とは大童となり血眼となつて自派の勢力に熱中してゐるが、吾人は門外漢にとつては政友會が分裂したと云ふこと夫れ自身で澤山である。

◆議席を爭ふ者にとつては一人の味方でも大切である。唯一人の議席を爭ふ場合もあるからである併し吾人は今そこまで考へる必要はない。絕對多數を採して我黨政府を樹立してゐたものが亡くなつたことに喜びを感じ祝意を表するのである。

◆綱紀の紊亂も黨弊の助長も其他種々の弊害も原敬氏の見處に禍れたことですら―議會に於ける絕對多數といふことが與つて力がある。『絕對多數』が濫用され惡用されることほど議會政治に於て恐るべきことはない。

◆彼等は能く云ふ『一糸亂れず足並を揃へて』と、つまり絕對多數さへ持つて居ればどうにかなると云ふのが彼等の政治的信條である政治は力なりといふのも少張で、彼等は多數が結束して威力によつて事をなせば何でも出來る何をしてもよいと考へて居るのである。天下これより惡るべき信條があらうか。

◆政友會三派合同して憲政擁護を唱へんとする際清浦內閣を擁護せんが爲めに新政黨を組織する黨もがあるかいと政友會幹部派では頻りに宣傳して居る。併し依然政友會に留まつて一糸紊れず幹部の命令に甘んずるのが可いか、新黨組織に參加するのが可いかは知る人ぞ知る。

◆英國の議會開院式に於て勞働黨首領ラムゼー、マクドナルド氏は今や政府更迭の機が前途に見えて來た。現內閣更迭の功は過去十二箇月間に於ける努力の功よりも大ならんとすると云つた。吾人は云ひたいのは政友會は瓦解を守るよりも此際分裂した方が伊藤公立黨の精神により多く合するものであると（一、一八）

攝政宮殿下御成婚記念 皇族畫報

豫告

■御成婚當日東帶に召させ給へる攝政宮殿下
■御成婚當日正裝を召させ給へる良子女王殿下
（右は某宮內大官の當局により當代畫壇の泰斗…謹寫せしめたるもの）
■攝政宮殿下御式場へ御參進の圖……
■良子女王殿下御式場へ御參進の圖……
■賢所大前に於ける兩殿下御結婚御儀式……
（これまた某宮內大官の諒解により…）
◇攝政宮殿下御成婚に關する御寫眞……十數葉
◇攝政宮殿下御幼時よりの御寫眞……數十葉
◇良子女王殿下御幼時よりの御寫眞……數十葉
◇兩陛下に並に各皇族殿下御六十六方の御近影
◇宮城の內外、離宮御苑、各宮御邸其他
（收むるところの寫眞は實に…）

讀物
■天皇陛下の御事
■皇后陛下の御事
■攝政宮殿下の御事
■良子女王殿下の御事
■今回の御盛儀の次第
■各皇族殿下最近の御動靜
▲式典に最も重要な關係ある宮中三殿の事……文學博士 黑板勝美
▲御成婚を祝し奉りて……
▲御成婚の順序、御盛式の意味、御服裝御調度……文學博士 赤堀又次郎
▲東宮御成婚と關係深き中古公卿の事……文學博士 關根正直
▲其他皇室並に皇族に關する記事を滿載いたします。

附錄『皇室及皇族之御略系譜』（この御略系譜を御覽になれば皇室及皇族の御血統御姻戚關係が一目瞭然であります。）

御注意　以上の如く兩親に於て寫眞に於て記事に於て正確詳密なるものは本社の他には絕對に求むることが出來ません。前以て最寄の書店雜誌店又は本社へ直接お申込みが安全です。

定價壹圓五十錢 郵送料拾錢
東京市京橋區銀座一丁目 振替東京四九〇〇〇番 電話[illegible]二七五三番
東京社

果樹苗木 內外植物 改良農園 山本
二月一日より果苗移出檢査開始 御注文ハ今ノ内

賜宮內省 李王職御買上之光榮
專賣特許自動唐箕附 ナショナル精米麥機
登錄商標 大王
特許 唐箕附精米機に限る
製造發賣元 精工商店 東京市淺草區
特約店 森脇商會

肥料
大豆粕 アムモニア 過燐酸 硫酸加里
京城南大門通 戶田農具株式會社

[illegible]モートル 京城富田商會

果樹苗木 苹果、梨 其の他一般
兵庫縣川邊郡山本 金岡養樹園滿支鮮輸出部

特約店募集 京都美術染物悉皆
京都市[illegible]小路通[illegible]西入 山中藤吉商店

各時計卸商
京城黃金町二丁目 貴金屬製作卸所 喜多金光堂

女性改造 二月號

□女權より人權へ……河田嗣郎
□永遠に女性なるもの……茅野蕭々
□衆議院議員の公娼觀……安部磯雄
今後の經濟界と婦人の參加能力　女性改造談話會
堀江歸一、生江孝之、三宅やす子、千葉龜雄、守屋東
□萬璞女史に會ふの記……南部修太郎
□女性殉教記……渡邊庫輔

外國婦人の職業及副業狀態
職業婦人としての獨逸婦人……稻垣守克
フランス婦人は一頭仕立の馬車……横山正幸
刺繡に堪能な支那の婦人……田村松枝
英國と白耳義婦人の家庭副業……河野みと
アメリカ婦人の生產能率……辻井日出
藝術的に見た海外婦人の家庭製作品……山中宏二

ストーブ雜話
解かれた象……吉村冬彦
夜のモスクヴア……昇曙夢
凄い鳥のはなし……長谷川時雨
食パン……丹野てい子
爐邊卒感……馬場孤蝶
萩子とアンナ……岡本かの子
マストドンの立像……神近市子
食ひしんぼう……上司小劍
科學爐邊ものがたり……石原純
山莊の美女……高須芳次郎
珈琲を啜りつゝ……宇野浩二
關西人の目と口……木村恒

□阿部次郎氏の土産話……黑田重太郎
□給與は斯く見る……千葉龜雄
□自然の息自然の聲……若山牧水
時評 清浦內閣の文教／テロリズムを排す／イバニエスが來た……千葉龜雄
◇關西聯合婦人會の組織と其の活動……恩田和子

文藝
殘り者同志（戲曲）……久米正雄
鏡（小說）……南部修太郎
偶成三篇（短詩）……佐藤春夫
頰の刑（童話）……山村暮鳥
出世五人男（長篇小說）……宇野浩二

家庭欄
□家庭に於ける山羊の飼養を薦む……古屋ゆき子
□最も合理的な赤ん坊の改良服……佐賀ふさ
□チアーノの幼時……長澤敏子
□空箱利用の面白い箱栽培と園藝趣味……山室靜枝
□家庭洗濯法の改善案……上坂りう子
□臺所を何うしませう……森谷信雄

定價六十錢 送料二錢　東京芝愛宕下町 改造社

燃料界の福音!! 品質本位で値段の安い
三菱玉子型煉炭
一噸（正味一、六八〇斤）廿二圓五十錢也
特約販賣店 京城[illegible]州通一丁目 近藤謙助商店 電話光化門八三五番

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目 電話本局二六二番三三九番四八〇番 振替口座京城二三〇二

最新刊
中村吉藏著 新脚本 沙翁劇・近代劇 一、六〇
山口剛著 江戶文學と都市生活 一、六〇
藤井眞澄著 ペンの聲 一、三〇
楠茉莉作 焰の行方 一、三〇
菊池俊諦著 感化教育 一、九〇
由良哲次譯 タゴール人生論 一、九〇
原田三夫著 地震の科學 一、九〇
京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七二 電話本局二〇八

賀更新春
謹んで愛用諸彦の健在を祈り併せて需要界の安定を確保すべく大量生産の責を負ふ
ゼブラペン
これありて始めて貴下の事業は復興せん
これありて始めて貴下の能率は倍加せん
品目
1 金Gペン先
2 銀Gペン先
3 金行ペン先
4 銀行ペン先
5 銀行ペン先（二號）
6 銀行ペン先（三號）
7 金二重ペン先
8 丸ペン先六五九號（製圖用）
9 スクールペン先（五號）
10 金一七五號ペン先
11 銀一七五號ペン先
12 金一八三號ペン先
13 ニューム製（一二〇號）ペン先
14 銀（一二〇號）ペン先
（右の外八種合計二十二種あり）
東京牛込 石川ペン先製作所
（三錢郵券十五枚御送附次第「見本」進呈）

第四十八帝國議會

奇怪なる非立憲内閣の出現は 震災よりも悲むべき國難

人心の惡化を如何にするやと 新人徳川義親侯不祥事の勃發を慮る

貴族院本會議【二十三日午後】

【東京電話】午後一時四十分開議 議長は昨日逝去した船越議員の遺族に弔詞を送ることを諮り異議なく之に決し次いで議事日程に依り

山脇玄氏登壇 今回の清浦内閣の如く貴族院が組閣に容喙したことは未だ曾てない斯くして貴族院は國論の焦點となり國民の怨府となるに至り最早默過することが出來ない今にして機宜の處置を採らねば遂に累を皇室に及ぼすに至るやも知れぬ當局の意見は如何 次に我國の國力を充實し國の富を増さんとするには商工業の進歩發達を圖るにあるは勿論であるが就中化學の發達でなければならぬ支那に於ても最近は長足の進歩をなして來た殊に日本品を驅逐せんと努めてゐる

とて化學工業の振興を論じ思想の惡化を論じ

我國民性は建國以來終始一貫變る所はなかつたが近來の人心惡化につき政府は何等かの對策があるか又產業立國策を取る考はあるか

と質して降壇

清浦首相登壇 山脇君の御質問は何處をつかまへて良いかに困つた併し要するに國力增進の國策に付て御尋ねになつたものと考へるが一概に申せば農商工を以て國策と申す外はない化學工業に付きても勿論其の進歩發達を圖らねばならぬことは明かである

山脇氏再び登壇 數年前に設けた農商務省の產業調査會はどうなつたか首相は農工商を以て立國策とすると言はれたがそんな事は三つ兒も口にする處である私は其の實行方法を承はりたい

首相登壇 政府は經濟調査機關を設けて衆智衆能を集めて經濟復興其の他の施設をしたと考へてゐる と答へ次に

江木文相登壇 政府は國民思想の善導に鑑み義務教育の延長を計畫し從來の政府も臨時教育會議其の他の調査會を設けて研究調査を遂げられた處であるから現内閣も右の調査に依り適當の措置を執りたいと考へてゐる

山脇氏 更に政府は十三年度豫算に工業試驗所の費用として五萬圓許り計上せらるる考へがあるか否かを伺ひたい

前田農相登壇 政府は化學工業にも各種工業品の海外貿易にも適當な調査をしてゐると述ぶれば山脇氏自席より化學工業試驗所設置は如何にと追及す

農相 十三年度豫算は編成濟みであるから何れ御承認を經て設置したいと答ふ次に

阪谷芳郎男登壇 衆議院は休會となつた而して政府は御慶事後に衆議院を解散すると言はれてゐる果して然らば茲に多くを質問する必要がないが唯一つ伺ひたい事は前内閣の崩壞した理由については或程度迄國民に知らせる必要がある然るに首相の施政方針演說中には何等一言だも言及して居らぬ只思想問題について簡單に述べられてゐるだけで之では國民は滿足しないと思ふ中川男、佐々木侯の質問にもあつた樣に貴族院内閣と言ふことは有り得べからざることと思ふ現内閣が組閣以來評判の惡いのは清浦子が組閣方法を誤つた結果である而して新聞を見るに政府は議會の解散を宣傳してゐる解散には解散する丈けの理由がなければならぬ私は其理由を伺ひたい清浦子は人格高潔の人で私は子爵に敬慕してゐるが何故に議會の解散を必要とするか、次に外務大臣に伺ひたいのは日米問題である私は世界平和の趣旨を以て此の質問をなすのであるが

とて昨年十二月六日華盛頓のジョンソンの排日法案を引用して米國移民と在米日本人の運命を論じ「常に正義人道を口にする米國としては甚だ解釋に苦しむやり方で今回の改正案は通過しまいと思はるゝが此際日本としては國民の意志を米國民に知らせて置く必要があると思ふ之が方策につき政府の所見を伺ひたい」と縷々論じ立て息もつかず拍手を浴びて降壇

首相登壇 國民思想の惡化に就ては昨日も申ました通り適當の方策を講じてゐる又議會の解散については其時の狀勢に依ること

とて大權の發動であるから今日何とも申上げかねる

松井外相登壇 阪谷男の述べられた外交に關する事情は仰せの通りである私は阪谷男の如く常に外國の狀勢に注意を拂ふ御方のある事を喜ぶものである、對外問題に付ては在外使臣に命じて夫れ々々適當の措置を執らしてゐる私も種々遺憾に思つてゐるが就任日淺く微力未だ所信を斷行するに至らぬことを遺憾とす出來るだけ努力を致す考へであるから何卒私の意のある處を諒とせられたい

阪谷男自席より 甚だ不滿足なるも他の機會に於てゆづるとて質問を打切る次に

徳川義親侯登壇 昨年の大震災は二十萬の人命と數億の財産を失ひ誠に氣の毒であるが天災なるが故に止むを得ない

然るに其天災はもまして悲しむべき國難がこれに起つたのである其困難とは何んぞや他なし爲政者が執る可き道を誤り人心の動搖を來し惡化を招來し引いて皇室に累を及ぼさんとしつゝある事である憲法布れて以來三十年今回の如き内閣出現を見人心の惡化を招いたことはないのである貴族院が政權を掌握して國家安泰を得たことは洋の東西を通じて其例を見ず

首相は如何なる考を持つてゐるか次に不祥事の責を以て辭職した前内閣のあとを受け從來如何なる方策を以て不祥事を防止せんとするか首相は昨日の演說で激越なる思想は取締ると言つたが取締るのみでは充分でない飽く迄之れを善導矯正しなければならぬ當局は如何なる考へを持つてゐるか

と質して降壇

首相登壇 政黨に非ざる内閣が非立憲なりとは理論上首肯することが出來ぬ勿論政黨を基礎とした内閣は宜しいのであるが政黨に非ざるが故に非立憲なりとは解し難し徳川侯の御議論は英國邊の事であると思ふ今日の人心惡化は現内閣の爲めである樣申されたが私はそう考へません

と答へて午後四時十分散會

政友幹部は總辭職

多數の脫黨者を出したので引責

【東京電話】政友會は院内に於ける幹部の處置を誤り總裁の幕前に高橋總裁を迎ふ前に幹部は今回多數の脫黨者を出した責任を明かにする爲め全部辭職する公の許に野田氏を派遣し夫々最近の狀を報告することゝした

青年貴族の奮起は

同成及無所屬の暗中飛躍に依る

【東京電話】貴族院に於ける徳川侯、佐々木侯の奮起は上院として珍しい現象とされてゐるが右は同成及無所屬兩派中の策士が暗中飛躍をした結果らしい即ち同成會の佐々木侯、無所屬の渠々氏等は清浦子が大命降下の當時有松英義氏を中心として内閣を組織せんとして同成、無所屬の策士は早速暗中飛躍を試みて之が成立を夢見たが背負投げを喰つたから之を恨みとして居るがさりとて表面より自ら陣頭に起つて之に反對することは少しく後めいたものから遂に佐々木、徳川兩侯の如き青年貴族をして當面になさしめた樣に出でたものらしい而して一方徳川侯、鍋島直映、大隈信常氏の無所屬侯爵連をして院内に何等かの運動を起さしむべく目下頻りに暗中飛躍を試みて居るらしく、或は今後院内には何等かの變化が惹き起されるかも知れぬと

勞働黨で組織される

英國内閣の顏觸

首相はマクドナルド氏

【倫敦二十二日發電】公報に依れば勞働黨首領マクドナルド氏は組閣となる外務大臣及外務大臣を兼攝し其他の閣員は左の如し

- 内務大臣兼下院首領代理 クラインス氏
- 樞密院議長 パルモアー卿
- 大法官 ハーチング子爵
- 大藏大臣 ヘンダーソン氏
- 殖民大臣 トーマス氏
- 海軍大臣 チエルムスフオード子爵
- 陸軍大臣 ステフエン、ウオルシユ氏
- 印度事務大臣 サー、シドニー オリヴア氏
- 航空大臣 トムソン少將
- 商務大臣 シドニー、ウエッブ氏
- 保健大臣 ジヨン、ウエルトレー氏
- 農務大臣 ノエル、バックストン氏
- 蘇格蘭事務大臣 アダムソン氏
- 文部大臣 チヤーレス、ツレヴエリアン氏
- 勞働大臣 トーマス、シヨー氏
- 遞信大臣 エルモン、ハルツホルン氏

ボ氏謁見

【倫敦二十二日發電】英國皇帝は四十分間首相ボルドウイン氏に謁見を賜はり此際に組閣者たるべきマクドナルド氏參内した

政新兩派の分水嶺

今尚明確でない

（政新兩黨間では非常に脫黨者續出を...）

國民に挑戰して 階級闘爭を惹起

せんとする内閣の倒滅を期す 雄々しき三派の決議

【東京電話】政憲革三派少壯有志議員聯合協議會は廿三日午前十時から芝紅葉館に開催時局問題につき協議の結果左の決議をなし午後二時散會した

清浦内閣の非違は已に分明なり

然るに何事ぞ貴族院の援護に頼り解散說を吹聽し衆議院を威嚇せんとは將に是貴族院制度の本義を沒却し國民に挑戰して大正の聖代に階級闘爭の不祥事を惹起せんとするものなり吾人は之を倒滅し政黨内閣の確立を期す

憲政擁護の白熱化

三黨首以下各派猛將連の作戰 院内外を通じて一擧に肉迫

【東京電話】憲政擁護運動に關しては今日迄主として三派院外團が其衝に當つて居たが更に院内外策應して一層國民の輿論を高潮せしむべく二十二日夜來三派交涉委員が協議中であつたが左の如く代表者を擧げ聲援を以て今後の方法を折衝せしむることになつた

政友會 島田、前田　憲政會 小泉、田中（善）　革新倶樂部 大竹、秋田

尚來る三十日大阪中の島公園に憲政擁護關西大會を開き、高橋、加藤、犬養、尾崎の四首領を始め各派より多數出席して氣焰を揚げ三十一日は京都に於いて清浦子以下の施政方針演說を聞いた上小川、尾崎の猛將より組閣の根本方針につき猛烈なる質問戰をやりこれと策應して憲政擁護國民大會を開き更に二、三日時機を見て不信任案を提出して一擧に解散を陷いれるとの作戰に出づ可きことを申し合せた

國有財產法の 朝鮮適用尚未解決

朝鮮としては現在のまゝが利便 原土木部長語る

國有財產法を朝鮮に適用するや否やに就ては昨年以來の問題となつて居るが右に就き原土木部長は語る

國有財產法を朝鮮にも適用するが如きの相違があるのみならず之を大藏省に集めて統一せらるるとせば如何なる不利不便があるかと云ふに第一に官有地の交換が出來ぬ事になる例へば今回の朝鮮銀行に拂下げた朝鮮ホテル前の官有地を遊園地の如き其他の代償として鮮銀に讓與せしめた方法のであるが、そうした利便な方法は全然出來ない事になるのである所が事實上に於ても官舍の如きも行政上よく斯うした事が行はれつゝあるのである。次で今一つの問題は不用地なるが故に一旦之を拂下として大藏省の所管とした場合に朝鮮としては行政上の問題として朝鮮總督府が其土地を動かさんと計畫しても

それには一々大藏省と協議の結果にせねばならぬ事になるのであるが朝鮮には所謂不用地なるものが非常に多いが、之も現在では相當便宜な方法が行はれてゐる。然しこれも若し國有財產法が適用せらるゝ事となるとこれも果して何うなるか判らぬ。斯くの如き關係で非常に不便が多いので、朝鮮としては現在のまゝ進まんことを主張して居り各方面中央政府と交涉を重ねつゝあつたが今日に及び拓殖事務局の折衷說等もあるが遂に角容易に意見の統一を見ず遂に今尚未解決のまゝ今日に及んでゐる狀態である。云々

大藏省の所管とした場合は不便ある事、又特別會計たる朝鮮總督府の處理すべきものではないと云ふにあるが、總督府としては成る程朝鮮は特別會計ではあるが、政務は大藏大臣の手に從つて不用官有地に就ても特別會計たる朝鮮總督府の處分權なるが故に不用地を處分するは朝鮮の如きも行政の一部として當然總督府に於て處分すべきものであると主張して居るのである。茲に意

露支交涉開始決定

奉天側からも代表者參列

【奉天電報】露支交涉は王正廷氏が日本から歸つて以來再び開始の機運が見え露支兩代表は之が準備を進めて居つた處奉天における交涉開始の消息に依ると北京王正廷氏から張作霖氏に宛て露支交涉は二月十五日から正式に會議を開く事に決定した奉天より代表者を參列させ共に交涉に當らんと二十日電報が來たと

食糧運搬夫の罷業

【廣東二十一日發電】廣東市の海陸食料運搬夫は賃銀値上を要求して拒絕され罷業を開始し之が爲め米價暴騰し細民は饑餓に襲はれ數百の細民は飢餓を叫び米の掠奪を爲し居り政府は香港より二十餘萬石の米を購入して其對策を講じてゐる

廣東國民黨宣言政綱

果して實行できるだらうか

【廣東二十一日發電】國民黨會議の宣言政綱は立派なものであるが之を實行し得るやの疑問の點あり現に國民政府建設に關しても有力なる反對あり又其政綱は勞働者のみに重きを置き商人を輕視せるは勞農主義に傾けるものであるとて反對者が尠くない

御成婚を機とし

禍を轉じて福と爲せ

光榮と喜びに裹まれて 朝鮮より參列の人々語る

皇太子殿下の御慶事に參列の爲め東上せる朝鮮貴族代表の朴泳孝侯、李完用侯、李王職長官閔泳綺子爵、李載克男、李王職次官篠田治策氏、中樞院代表李軫鎬、朴泳孝氏、地方長官代表松寺京畿道知事、朴重陽忠北知事、時實咸南知事、司法官代表松寺法務局長、龍山李王職事務官、高橋御用掛、大塚秘書官一行は二十三日午前特急にて着京したが孰れも御慶典の氣分に裹まれてゐた、尚昨秋大震災後の帝都を初めて見ること丶て非常なる緊張味を帶びてゐた

篠田李王職次官談

『東京は大震災後發展の下に一大試金石を與へられ市の復興に熱心に努力する秋に際して此度の御慶典を行はせられる事になつたのは全く天意を轉じて天惠となさしむる

松寺法務局長曰く

『大震災を經て大盛典を擧げさせられる事は悲しみを轉じて喜びに化せしむる或る偉大なる精神的力ともなるを思へば國民としての我々は深く感激の禍に堪へない』

李恒九氏は語る

『殿下に宮中にある私として今回の御盛典に參列するの榮譽を賜はつた事は甚だ喜びに堪へない』

忠北知事朴重陽氏

は語る『僕は以前十餘年間東京に住んだことがあつたが震災後初めて東京に足を入るが幸ひにも國家の盛典に參列するの光榮を擔ふ一方神の恩寵であつて我々國民は舉つて感謝の誠を致さねばならぬ』

養蠶增加

客年中の狀況

朝鮮に於ける大正十二年中の養蠶戶數は春蠶四十萬一千五百六十三戶夏蠶三萬七千五百八十六戶秋蠶九萬七千百七十二戶で之を前年に比するに春蠶五萬九千七百七十九戶（一割七分五厘）夏蠶三千七戶（八分七厘）秋蠶一萬七千四百十三戶（二割一分八厘）を增加し掃立枚數は春蠶四十二萬五千八百八十六枚夏蠶三萬九千三百四十一枚秋蠶十一萬三千七百六十七枚合計五十七萬八千九百九十四枚にして之を前年に比すると春蠶五萬三千八百八枚（一割四分五厘）夏蠶二千六百六十九枚（七分三厘）秋蠶二萬二千六百八十六枚（二割四分九厘）合計七萬九千百六十三枚（一割六分八厘）の增加である更に收繭額を見るに春蠶十七萬三千二百二十二石夏蠶九千四百六十六石秋蠶二萬五千二百十一石合計二十萬七千五百七十九石を示し之を

前年に比するに春蠶五萬四千六百五十六石（四割六分一厘）夏蠶二千七十六石（二割九分八厘）秋蠶八千百五十六石（四割八分）合計六萬四千八百八十八石（四割五分五厘）の激增を示した之は要するに本年の蠶期中の天候が順調に好都合であつたのと共に一般農家の養蠶に對する熱心と蠶業の發達に伴ふ蠶種の普及及び飼育技術の向上等相俟つて斯の如き增加を示したのである

財界推移如何

越年の財界は極めて難關に推移してゐるが朝鮮に重大關係を有する內地財界の狀態を見ると前途に對して樂悲兩樣の觀測がある、即ち樂觀派は（一）國富の減損より生ずる震災の銷沈、（二）公債發行の不消化を見す豫想（三）輸入超過の激增（四）思想品の不消化及び之れに伴ふ金融難等を舉げてゐるが一方悲觀派は（一）外資の流入（二）前例なき金融政策、（三）外債の惡用、（四）通貨の膨脹、（五）物價の騰貴、（六）公債の發行等を其主因としてゐる何れにしても震災後の復興需要は今後數年續くは十數年を要し從つて之に要する資金は莫大の額に達するので財政は自然緊縮を見る事となるのであらう（某銀行家談）

煙草需要增加

官營と民營は趣を異にす

朝鮮に於ける煙草の需要は年々增加し十二年度の耕作面積は八千四百十一町歩收納高八十九萬九百八十七貫目で前年に比し耕作面積は五百十一町歩收納額は八十七萬五千百一貫であつたが官營の分は作付段別百九十一町四段八畝九步で前年に比し增加し收納高は四十二萬四千三百三十貫目（以下[illegible]）

前年に比する

（前掲養蠶記事續き）

東拓移民募數

東拓十二年度移民募集は三百五十戶の豫定に對し申込二百數十に決定したが期限中に八十六戶に過ぎざりしが十三年度分は目下各支店より豫定數の報告中にて總督府と打合せ決定すべきも豫定數は前年と同じく三百五十戶にして此の戶數を得るには尠くとも一千戶以上の申込を要すべしと

約束郵便物取扱數

客年十二月中京城局取扱約束郵便物は總計六十五萬二百七十三通にして前年同期に比し三萬一分四厘の增加を示してゐるが又内容證明郵便物は九百二十七通で前年に比し三十二割九分と云ふ著しき增加を示してゐるが之は昨年三月郵便規則の改正の結果無集配郵便所に於て取扱廢止の結果自然增加を示すに至つたものであると

振替貯金受拂高

大正十二年十二月中京城府内各郵便局所取扱に係る振替貯金の受拂狀況は受入口數七千七百九十四金額三百六十九萬千九十五圓五十錢にして拂出口數五千六百二十八金額六百七十二萬八千五百三十四圓五十錢なるが之れを前年同期に比較すれば受入五割弱拂出二割弱の增加を示して居ると

篠田次官一行

中樞院議申錫麟氏並に趙男爵は此次の列車にて著京することになつた又宋伯爵は二十二日著京して帝國ホテルに投宿してゐる尚右一行の宿所割は次の通りである

篠田次官、小石川七五川上方松寺法務局長、赤坂對翠館李恒九氏、麻布山縣ホテル、朴忠北知事及時實京畿道知事帝國ホテル

に東京市民の復興氣分を親しく察するの好機を與へられた事を衷心から喜ぶ次第である』

人事消息

▲岡大佐（朝鮮軍參謀）二十日北鮮より歸任

▲南島鐵道省事務官 二十一日上り京城局に開催の三線旅客會議列席の爲め原田局長と共に二十一日夕入城

▲信田芳氏（京畿道保安課長）廿二日本社訪問新任挨拶

ヨシアシ

貴族院内閣に對する貴族院のあの猛烈な突擊ぶりは一體どうかい。◇これ貴族院の自覺か、進步か、但は時代の然らしむる所か。◇不信任案通過の結果、英首相ボールドウィン氏は二十二日總辭職した、流石は立憲先進國だ。◇爲政者は時代を見ろ、人心の歸趨を察知しろ、要するに民衆に基礎しろ。◇當面の急務は忠君愛國者は自分等のみだと誤信してる階級、骨董的思想の所有者等を覺醒さすことだ。竟にその時は來た。◇中川男の失言問題立消えとなる、これでは失言問題を出した方がよつ程失言問題。◇レーニン氏廿一日夜ゴルキーに於て逝く、これで露國の今後は難政の前途より大きな謎。

（左端欄）正確なる脫黨者數は尚不明であるが一方新政黨側を見るに十九日には二十日は更に三十四名の... たる氣味がある最も同派では『此際正確の數は擧げられない』と云ふ而して政友會の...

公會私會

◇分會長會議 二月十日步兵第七十八聯隊に於いては京畿道一圓の在鄉軍人分會長會議を開催の筈

◇癸亥詔勅講演會 京畿道では昨年煥發の詔書の御主旨を一般地方民に徹底せしむべく左記日割に依り各地に講演會を開く由尚二月三月に亙り殘餘の郡に講師を派遣し右趣旨の講演會を開く豫定であると

▲一月廿三日開城講師佐藤内務部長、杉社會課長、大浦囑託▲同二十四日長湍、講師大浦囑託▲同二十五日高陽、講師曹社會課主事、大浦囑託▲同二十六日坡州、講師曹社會課主事、大浦囑託▲同二十七日一山、講師大浦囑託、曹社會課主事

◇京畿道水產總會 京畿道水產會第二回通常總代會は二十日二十一日の兩日間仁川港町の同會事務所樓上に於て開會左記議案を議了した尚評議員京城府守永和三郎氏が一身上の都合で辭任したので官選議員京城米花芳太郎氏補缺として選任された

議案
一、會則變更に關する件
二、役員選擧に關する件
三、經費賦課徵收規則中改正の件
四、大正十三年度經費收入支出豫算の件
五、大正十二年度經費收入支出追加豫算の件
六、紛議調停又は爭議仲裁に關する件
七、功績表彰規程の件

◇京畿道漁業技術員會議 京畿道では二十二日から向ふ四日間の豫定で管内各郡に在勤せる漁業技術員を召集し道會議室に於て漁業に對する諸般の打合及諮問を爲すべく會議を開けり

商業登記公告

國際運送株式會社（變更）大正拾參年壹月七日本店ヲ東京市麴町區有樂町壹丁目壹番地ニ移轉ス
右大正拾參年壹月拾八日登記
平壤地方法院

本人の子息金永珪は性質浮浪の爲め山師連に誘惑され去る十日頃行方不明と相成候に付內外國人は金錢上の關係にて誤魔化されぬ様に御注意京畿に廣告候也
論山郡陽村面居士里 金斗鉉白

電話開通

電話本局一九四一番
精米業 南倉精米所

京日案內

五號活字十五字詰十行一回壹圓五拾錢但名八十錢以上ニ限ル料金前納ノ事

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町貳丁目三十九番地 柔道[illegible]

毛皮なめし 各種毛皮豚毛牛油類買入商 京城西小門内七八（電光化門二五七番）

古本 誠實買入御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 電本祭參四八 振替京城参八七〇 文光堂書店

御不用の書籍は時價以上高價に買受けます 京城本町二（郵便所前）電話[illegible] 辻書店

募集 女醫補生徒名三ケ月速成實習修業卒業證書授與 御希望の方は規則書郵券封入左記に御通知あれば送付致します 京城本町四ノ二〇 京城女子實習學會

募集 看護婦見習者 應募者は履歷書携帶本人直接來談あれ 仁川宮町 電話三四五 松本病院

牛乳 配達入用但し内地人にして廿歲以上廿五歲以下の者 京城東小門外光化門一三三 平山牧場

高級 外務社員募集 新制度實施 片倉生命保險朝鮮支社

採用 外交社員 内地在住者二十以上の内地人限る 南大門通一丁目大同生命京城支部 求人

募集 內外勤員若干名年齡十八歲以上三十歲迄男子中學卒業程度履歷書携帶本月三十日迄 京城黃金町 太平生命支部

公債 特に高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町 竹下金融部 電本局二四〇番

公債 及び勸業債券高價買入 恩給金融 京城府本町 江州屋本店 電本局六九一番

電話 格安賣物あり御照會次第[illegible] 明治町 井上商會 電本局三〇二四

電話 賣買 格安賣物あり 御照會次第 明治町 [illegible] 電本局[illegible]

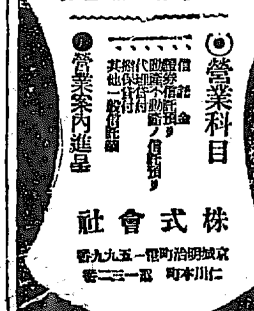
貸家 二階建三間 前城高臺 平洞二ノ二七 [illegible]

住宅 二階建三棟和洋折衷 京城府西大門通 安井

交換 手形 女中 第一銀行京城支店

高級 外務社員採用 京城永樂町 東洋生命京城支部

外交 員募集 報酬なる人 京城若草町 第一生命保險京城出張所



朝鮮信託

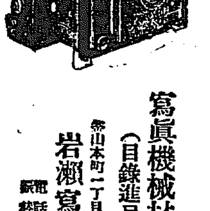
◎營業科目
信託 金錢信託預り 證券信託 不動產信託 代理 擔保付貸付 其他一般信託業務
營業案內進呈
株式會社
京城明治町一丁目 電話一九五九 仁川本町一 電話一二二番

天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫 京城本町六丁目 電話三九八番

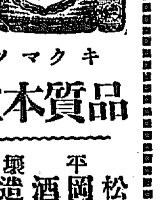
朝鮮帝國大學附 大學豫科

生徒募集 一月中旬官報公示 所要二錢切手封入申込書請求スベシ 朝鮮總督府學務局內開設事務所

寫眞機械材料（目錄進呈） 岩瀨寫眞機店 京城本町一丁目 電話七八五番 振替七五八番

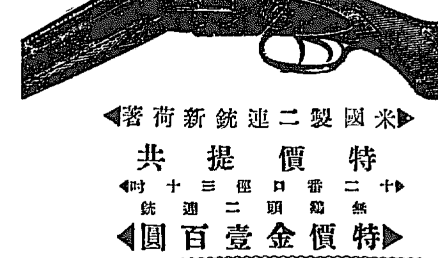


醇良清酒 キクマツ 品質本位 平壤 松岡酒造場



內科 胃腸病

診察 夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話三九〇番



壁の素ポーライト

凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料
紛末ボーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美しい室衛生塗料 一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店 大邱府上町 大邱物產貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

今年入營した 新兵の體格は優良
身長の平均は五尺三寸六分 體重の平均十五貫八百卅匁
平澤八十聯隊長談

【大邱】歩兵第八十聯隊に入營する新兵は一昨年迄は姫路第十師團管下計りであつたが昨年からは第十師團管下では姫路、神戸、高知、岡山、島取、高田第十三師團管下からは松本、高田、新發田の七聯隊區より入營する事となつて居る本年の新入兵は大邱の第一二大隊に約四百名、大田第三大隊に約二百名合計六百名であるが此の中最も多いのは高田聯隊區で第二位は松本聯隊區其他は約三四十名內外である、本年の新兵の體格は昨年に比し一般して非常に優秀であつた即ち身長の平均は五尺三寸六分で昨年に比し一分高い位に過ぎぬが體重の平均は十五貫八百三十匁で昨年に比し約三百匁多い、殊にある二三の中隊の如きは凡て十六貫以上の體格を有して居る事は珍しいトラホーム患者は昨年に比し入營少く、花柳病のある兵は昨年より六名減少して居た特に面白い現象は兵として最も嫌ふべき扁平足即ち俗に偏足と稱するものゝ割に少い事で昨年に比ぶると約九十名も減少して居る、此扁平足は兵の行軍力に非常の關係があるので最も喜ぶべき現象と云はねばならぬ尚一般に昨年と大差なく目に一丁字ないものは一人もない、本年の入營兵は恰も四溫の日に入營したのと本年は非常に氣溫が低い爲に新兵は喜んで居る、高田聯隊區出身の新兵は高田方面よりも却て朝鮮は溫かいと喜んで居る相である樣に病氣のない事を非常に珍しがつて居る相だ云々

平壤府協議會
【平壤】平壤府協議會は既報の如く二十二日午後一時より府廳樓上會議室に於て開催、左の案件を附議す

一、府吏員宅料條例改正の件
二、有給府吏員退隱料給與金條例改正の件
三、旅費支給條例改正の件
四、府金庫事務取扱契約期間延長の件
五、府稅條例改正の件
六、使用料條例改正の件
七、電氣軌道乘車料條例改正の件
八、大正十三年度平壤府歳入歳出豫算の件
九、大正十三年度平壤府電車特別會計歳入歳出豫算の件
十、地方費補助の件
十一、起債に關する件
十二、電氣軌道擴張費起債に關する件

斯くて午後一時五十分開會出席議員十九名議長より會議細則の報告あり諮問案第一號の議事に入る、佐藤內務課長議案を朗讀して說明終れば『異議なし贊成々々』の聲各方面より起る、議長は讀會を省略し可決確定を宣す、以下五號議案迄は前案の如く何れも一瀉千里で可決確定を見たが第六號議案使用料條例改正の件に關する大同江畔鐵道貨物積卸場使用料を三圓に値上するに至つて朝鮮人側議員の反對あり丸山松尾兩議員が修正案を成すと述べ鮮外二名の者の贊成を得て居たが內務課長は種々說明に努めたれども遂に議長は他に讓すべくもないので議長は[illegible]

き議案も多ければ本議案に就ては之を以て終了し暫時休憩を宣したのが三時三十分。同五十分再開第七號議案に移るや議案節減も終らぬ中から贊成(の聲起り龍頭蛇尾の協議會の席上花を咲かせた新營部落長に對する者の此の問題は誠に他愛なく可決されたのは寧ろ理事者側が拍子拔けの態であつた。尚本會議中最も重要な平壤府十三年度歳出入豫算案である、府尹は大體の編成方針と豫算內示會を開き其の說明を行ふ、新豫算編成に關する大體の方針は中央の方針と同じく緊縮を旨とし編成したので今之を又茲に述ぶるは多少重複の嫌ひを免れぬけれど本會議の席上なればと前提して都市の計劃から說き起し個々の細項を以て捲き■る手際は實に鮮かなものであつた十三年度豫算總額は

▲歳入
一金五二四、一七〇圓 經常部
一金三五五、九八二圓 臨時部
合計金 八八〇、一五二

▲歳出
一金四一六、八二〇圓 經常部
一金四六三、三三二圓 臨時部
合計金 八八〇、一五二圓
特別會計電車豫算

歳入
一金十五萬圓 經常部
一金十萬圓 臨時部
合計 二十五萬圓

歳出
一金九萬七千圓 經常部
一金十五萬三千圓 臨時部
合計 二十五萬圓

で本年度に比すれば八萬三千三百七十圓の增加である。新事業としては公會堂を建築する爲の設計の調査費、汚物掃除の設備等の費目が主なるものであるが現在の府財政では以上の新事業の遂行に伴ふ費用は起債に依つて外なく三十二萬三千圓の府債を起す計畫であると述べ本日は之を以て散會し明日の午後一時より更に本案に就て郡外より詳細な說明を加ふべしとて四時二十分散會

大邱商議豫算會議
【大邱】大邱商業會議所役員會を廿五日午後一時より府廳樓上に於て開會大正十三年度歳入出豫算及其他の件を附議し來る廿八日評議員會を開くべしと

釜山商議役員會
【釜山】釜山商業會議所役員會は豫定の通り廿一日午後三時から同所樓上會議室に於て開催したが大正十三年度歳入出豫算及同所陳列館に於ける從來の陳列品を今回新設された道物產陳列館に寄附の件を可決し午後五時散會した

大邱中學の 入學試驗は國語算術
其他の科目は最近の成績を參考 鮮人の子弟には資格試驗を行ふ
【大邱】和田大邱中學校長は語る本校は去る大正十年の創立で同年度に於て第一第二學年を收容した第三年は其前年より補習科の名で目下中學校一年生と同一程度學科を教授した關係である、而して今回四月を以て中學校の全學年を完成する譯である、本校の生徒募集區域は慶尙北道を中心として慶南其他の各道より入學するものもあるが其數は僅少に過ぎない、昨年の生徒募集は二學級百名の處に二百三四十名の志願者があつたが昨年より大邱高等女學校の創立があつた爲め幾分か入學志願者の減少を見る樣な事はあるまいかと聊か心配せぬでもないが近年鮮人の子弟が中學校に入學するもの漸次增加の趨勢を示して居るから或は昨年の志願者より多くはあるまいかとも考へられる最近來入學試驗に關し種々議論がやかましい樣であるから本校に於ても其點を考慮して入學試驗に關する態度を決定する必要を認め本日(二十一日)午前職員會議を開き左の如く決定した譯である。即ち昨年迄は入學試驗に國語、算術、地理、歴史、理科の五科目を課したのであるが本年よりは國語、算術の二科丈けを試驗し爾餘の三科は從來學校即ち小學校の最近二個年間の成績を參考に供する事と決定した、而し鮮人子弟の入學志願者であつて小學校に在學せぬもの或は普通學校に在學したものでも其卒業せぬもの等も入學試驗を受けるものもあるから斯の種の志願者に對しては資格試驗を行ふ筈である、而し國語算術丈けは入學試驗を其成績と見做し他の地理、歴史、理科の三科のみを課せしむる方針であるが其全部の細目は未だ確定して居ないから不日發表する入學試驗問題即ち國語と算術に就ても成るべく器械的暗誦に訴ふるが如き問題は避けたいと思ふて居る云々

山間僻地の教育に 複式教授法を採用
四學年を二人の教師で受持つ
平安南道學務課長 阿部千一氏談

【平壤】平安南道のみに限らず近頃は如何なる山間僻地でも非常な勢ひを以て向學熱が勃興して到る處の普通學校は何れも收容兒童數の二倍三倍の志願者がある、又郡部では頻りと普通學校の新設を要望して居る、之等の地方の現象は教育普及の上から誠に結構な事ではあるが經濟上の見地からその總てに滿足を與へる譯は目下の財政では到底不可能事とされて居る、然し出來得るだけ教育普及と徹底を期する上に於て平安南道學務課長阿部千一氏は次の如く語る普通學校設立の方針を講ずる時は都會でも小都邑でも人口稠密な土地には大抵普通學校が普及されて居るけれど山間僻地の兒童教育は未だ普及されぬ所が多く、現在では二里三里の山道も遠しとせず熱心に通學して居る兒童もある樣な譯である、だが二里三里迄はマア通學するとしても夫れ以上の通學は不可能であるから今後は人口稀薄な箇所でも小規模な普通學校を設立して普く敎興に浴せしめ度いと思ふ。現に中和、順安郡では既にその計劃を進めて居る、此の學校は兒童數も大抵三四十名位にしか達しないので一學級の複式教授法を採用し四學年の全兒童を二人の教師で教へるとすれば經費も節減されるし山間僻地の兒童と雖も等しく教育を受ける事が出來るのである、斯くて後の普通學校設置は此方針に據つて進まねば困難な事であらうと思ふ。

教育年限延長
【大邱】慶北達城郡花園、軍威郡孝令、義城郡北安、安東郡豐山、榮州郡榮州、醴泉郡知禮、尙州郡玉山、聞慶郡聞慶、慶州郡慶州、金泉郡金泉、漆谷郡仁同、星州郡倭館の各普通學校は從來四ケ年制なりしを大正十三年度の新學期より六ケ年制に延長せんとの事を其筋へ認可申請中なるが近く其認可を見るに至るべしと

架橋工事の變更で 大田市民の陳情書提出
從來橋面より四尺三寸高むると 町家の大部は改築せねばならぬ
【大田】大田橋の架築工事は目下基礎工事中であるが其設計は現在より二尺三寸を高むるとの事であつたが其後設計變更せられて四尺三寸に改むる事になつたとの通牒を得た附近の住民は道は容易ならざる重大問題であるとなし關係者四十餘名調印の左の陳情書を面、郡、道を經由して提出した

陳情書

大田橋の改築せらるゝ高さは從來の橋面より約一尺を高むる程度に止められたき事

理由

大田郡大田川に架設せられたる大田橋の改築工事は既に着手せられ目下工事中に有之候處傳聞する處に依れば從來の橋面より約四尺三寸を高むる事に施工せらるゝ御內意有之趣き果して然らば大田市內該橋梁通りなる春日町は住家の軒下高度に達し住家商店等は甚しき障碍を來たし之れが爲め家屋改築を要するもの十數戸に達し現在地盤より三四尺の盛土を要し之れが影響を隣家に及ぼし是又改築を要する者の數戸にして現在の如き財界不振の際到底爲し得べきものに無之且又通行其他に於て不便甚しきのみならず該橋梁通りのみの土盛を爲すと假定するも市街の中央に勾配二十五分の坂路を生じ市街の體裁を爲さず商工業の發展を阻害する事甚しく到底市民の耐ゆる處に無之候に付特別の御詮議を以て改築橋梁の高さは從來の橋面より約一尺を高むる程度に止められん事を懇願の至りに堪へず謹んで陳情仕候也

仁川貿易と 關稅撤廢影響
【仁川】朝鮮における十二年度四月以降酒及織物類を除く移入關稅撤廢のこれが仁川貿易に影響する處は格別したとなき者の如く一部で豫想されてゐたが實施以降の仁川移入貿易趨勢は十二年度中に三千四百四十四萬五千二百七十七圓之を前年(十一年)の三千百三十一萬八千四百十二圓に比較する時は三百十二萬六千八百六十五圓を增加してゐる之によつて見るに右は不用不用中若干貨物全體であつて殊に加し一方酒及織物類は著しく減少を示してゐる即ち稅撤廢の結果から增減の著しきもの十五品目を拔き摘すれば左の如くである(單位千圓)

品名	十一年	十二年	增
印刷料紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他藥材化學藥及製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
販讀紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵條及竿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米及穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵道枕木	[illegible]	[illegible]	[illegible]
絹絲電線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レール	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
打綿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
靴足袋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他肌衣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
工匠具	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋傘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原木	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他植物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電纜線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他顏染	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塗塡充料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電機板	[illegible]	[illegible]	[illegible]
橋梁建設用材料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鑵詰瓶詰	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵道車輛同部分品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵筒及管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他硝子及硝子製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
和紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]

減じたるもの 品名	十一年	十二年	減
綿織物十八項(合)	二三八	一五一	[illegible]

しかして右は單に仁川のみの關係であつてこれを全鮮各港に押し及ぼす時は可成移入貿易增加の趨勢にあるを窺はれる

來月上旬竣工する 仁川の無線電信塔
遞信局の諒解を得て送信の計畫
【仁川】內地における無線通信を受けこれを航行中の船舶其他に傳へ各地に移報し一方また正確なるタイムを受信して全鮮に於ける時間の正確統一を期する目的で仁川測候所では客秋無線電信機を設置し受信を繼續中であるが本年度に該施設の無線電信塔を建設中で近く完成する豫定である右につき中村所長は語る當所では客秋無線電信局から標準時の受信を開始したタイムの受信は午前九時に一回受けてあるが其成績は至極良好である當所では受信後午前十一時を期して先づ仁川郵便局に報知し更に仁川局では京城局へ移牒し更に仁川局から京城局へ轉報した時報は直に京城局へ報ぜられ京城局からは直接全鮮に向けて時報することゝなるのであるから時刻も確實正確ならしむることが出來るのである一方神戸海洋氣象臺より日々の氣象報を受けてゐるが將來送信に行つて居る無線電信塔も二月上旬迄には完成する筈であり完成の上は遞信當局の諒解を得て送信の計畫を樹てたいと思つてゐる現在のまゝでは受信一方であつて全く片手落ちであつた

學校敷地寄贈
【方魚津】方魚津小學校は明治四十三年開校當時四十餘名の兒童であつたが現在三百十二名の多數に達し爲に此の狹隘に依り增築の必要に迫つたが財界の不況と漁村の關係上組合費の收入も意の如くならず一教室に於て二部三部教授をなす等種々不便な有樣であつたが中部幾次郎氏は一個人で四教室の增築を了したので漸く緩和されつゝあつたが最近又々增加し遂に三百十二名の多數を收容する樣になつたので再び狹隘を感じ增築の計畫中であつたが今回有吉富田兩氏は千二百坪の敷地を寄贈中出でがあつたので近々中設計增築の豫定であるが道路の御成婚記念事業として右敷地の幾分を以て運動場とし大に面して周圍に松樹櫻等を植付ける事に決した

釜山記念事業
【釜山】既報の通り釜山府に於ける東宮殿下御成婚記念事業は選擬會議員並に各有力者の協議會を開き協議の結果大體に於て一、龍頭山に噴泉をなす事二、公設運動場設置三、其の中一を選ぶ事に協議を了したが更に二十一日午後二時から府協議會議員、學校組合議員其他を招集し協議を進めたる結果第一案である龍頭山公園に噴泉一基を以て御成婚記念事業となす事に決した外各學校に於ても夫々記念植樹をなすと共に當日は御成婚式を行ひ各寺院、教會、工場、碇泊中の汽船は汽笛を鳴らし一齊に煙火を打ち揚げて奉祝の誠意を表する事に決定した

全北道廳參賀式
【全州】全北道廳では來る二十六日の東宮殿下御成婚式當日午後二時より知事代理として參與官が奉祝文を捧讀し次いで參賀式を擧行されるが之に參賀し得る者は官吏、知事より官上する有資格者の道府郡各課首腦者の面なりと(全州)

御慶事奉祝音樂會
【全州】全州覺醒會では來る二十六日東宮殿下御慶事の爲め午後六時より公會堂に於て奉祝音樂會を開催する筈にて出演者は石川義一氏を始め外人團中のピアニスト並に器樂家であるから定めし盛會な事であらうと(平壤)

復興第一年 問題は何?
取引所令の發布
仁川會頭 吉田秀治郎氏談

【仁川】本年に於ける仁川經濟界の大問題は何といつても取引所令の發布であらう我が國として財源の上から又市場取引所の經濟から見ても取引所令の必要あり又取引所として財界安定といふ點から取引所の發布を要望するであらう取引所なるものは利害を伴ひながら取引所の點から利權を發生するを以て徒に多數の取引所を新設せしむるは當局者の不利益のみならず商業の利便を缺いて在來の美風を破壞する所以でもない內地の如き新規な方針に諮れない[illegible]

蔚山へ(下)
釜山支局 一記者

蔚山郡廳を辭して地方法院支廳、郵便局其他を訪問したが學校よりの要望に依り普通學校に於て同校三年以上と小學校兒童の爲めお伽講演をなす事になつた、丁度朝鮮小學教員講習會の講師が各地巡講の途次來蔚中であつたので云うて同校にて講演を願ふ事となつたが水野講師は教育界の實際教育の際力と題して一時間に亙る有益なる講演があり記者も粗末ながら四十分餘の講演をなした、兩校兒童に此の種の講演をなし二十日には兩校職員合の下に子供等を喜ばし父兄の懇談會を開き懇談會を開催して國語の進歩を計り併せて內鮮融和に勉めて居るは誠に欣喜に堪へない。

十八日早朝再び自動車の人となり方魚津に向ふ、前夜來の降雨で道路は極めて泥濘に惱んだ方魚津は明治四十年頃より內地漁業者が增加し漸次波止場、防波堤を築造する等進み今日では內地人四百七十戸を算するに至り駐在所、小學校、稅關派出所、郵便所等の官署の外金融組合、銀行等あり前途頗る有望な漁港として既に世に認められて居る。

一年間の漁獲高は四五百萬圓內外であるが昨年は六百萬圓以上に達する盛況で主として鯖、鰮、鯛等を出し漁獲稅は三百餘圓其他を有して居るが其內代表的大規模漁業家は林兼商店中部幾次郎氏で同氏は鯖網二十五組(一組二十八人の漁師と船具一式)を所有し漁獲高の三分の二は同氏の手によつてなされて居るが三組丈けは其の漁獲高に依り賞を受けて居るが今年一等が勝旗丸、二等が第六號旗丸、三等八幡丸、二等鰤丸であつたとの事である。

小學校は明治四十三年の創立で現在では三百十二名の多數を收容して居るが今回東京の富田有吉兩氏から敷地の寄贈があつたので近く增築の運びに至るとの事であつた。

鴨江水電再調查
【安東縣】鴨綠江水電事業の有望にして昨冬第一回の調査を終へたる事は既報の通りであるが滿鮮兩當局は本年度の調査の成績に鑑み今回更に高田、大林、飛田、今、小林六氏を派し再び調査に着手する筈で一行は本月二十二日安東縣着當地方事務所の斡旋に於て滿鐵安東縣と合同視察の上一兩日中に出發の豫定であるが今回は主として流筏結氷狀況の調査と發電所位置の調査を遂げ歸つて二月末迄調査を了し其上大體の方針を決定する筈であるが先づ之れ[illegible]

全州藥令市
商內既に廿萬圓に達す
【全州】全州藥令市の其後の狀況を見るに各地より集まつて來た藥種商人は頗る多く本町筋は草根木皮の藥材で殆ど埋まる迄に並べられ北から來たと云ひ又南から來た藥種へ道路に溢れてゐる其他仲々賑しい光景が續く京城方面から入込みつゝあり開市以來今日までの商內高は二十萬圓以上に上つて居るが閉市までには三十萬圓位にも上るであらうと因に來る二十八日を以て閉市の豫定であるが或は延期するやも知れずと

開城慈惠愈々開院
【開城】開城慈惠醫院は去る十三日竣工引渡を了し目下設備中の處愈々來る二十七日開院の手續に係る認可申請を兼ね醫會を開催し同日より一般患者の診療に應ずることゝなつた

水產會社株主總會
【釜山】釜山水產會社では二十一日午後一時から商工倶樂部に於て定時株主總會を開催し十三年度下半期營業報告並に利益金處分の件を可決したが本期の總收入は四十四萬四千七百三十八圓二十七錢に比すると十一萬七千七百八十二圓四十錢で[illegible]七萬八千七百二十三錢を增加し[illegible]七萬九千五百八錢の減額を示して居る由である

振興會聯合總會
【大田】臨時振興會聯合總會を二十日午後一時より郡廳事務所內に於て開催し振興會役員總會を開催した參會者五十餘名[illegible]

長野學務局長
【全州】總督府長野學務局長は湖南地方巡視の途次二十日著群一泊の上二十一日各官所視察の上午後三時三十分裡里に著し各學校視察の上一泊二十二日午前九時出發全州に來り大雅里溜池水利組合を視察の上自動車にて來全各學校其他視察の上午前野屋旅館に一泊二十三日午前十時半全州驛自動車にて途中金堤、金山寺に向つた因に全州官民有志は二十二日夜盛んなる歡迎會を催した(全州)

富永部長巡閱
慶尙北道警察部長富永一二氏は三十日大邱發[illegible]

圖書募集
【安東縣】安東圖書館では地方の讀書熱を勸めて一般に讀書趣味を普及する爲め目下書籍を寄贈者を勸誘中であるが說明は本月末日で書籍の種類及數量の程度は問はぬと(安東縣)

支那側銃器引換
【安東縣】支那官憲では馬賊が年末も目捷に迫り銃器を押し事ある際に十分役立たしむべく所屬各警察署に命じて使用に堪へないものは此際引換へて居る(安東縣)

大田工事入札
【大田】大田郡大田面に於ては大田高等女學校前通りの道路改修工事並に第二大田川に架設しある迎賓橋及架橋の修繕工事競爭請負入札を二十八日午前十一時郡事務所に於て施行すと(大田)

新義州水產擴張
【新義州】新義州水產會社は從來水產物委託販賣のみであつたが今回事業擴張し水產物卸賣市場を新設せんとの議が株主間に起つてゐるが現在は常盤町消防器械所の空地四百坪に市場を設け店舖は一軒一千五百圓位のものを十軒位の豫定で建設し使用は株を全額拂込となせば十分出來るとの事である(新義州)

鮮人屬講習會終了
【大邱】全北道職員講習會は廿三日終了翌廿四日は各自の任地に赴き同地に於て解散すと(大邱)

全北劍道講習
【全州】全北道警察部では道內各署警察官の劍士五十名を來月一日より道巡査教習所に召集し約一ケ月劍道の講習を爲すと(全州)

甜菜耕作增加
【平壤】平安南道に於ては客年より平安南道農會が約二十町歩の甜菜試作を行つたところ成績として意外の良成績を得たので本年は更に甜菜耕作を奬勵し大いに勸誘に努めた結果約一萬三千町歩の栽培契約が出來た他の耕作物に比して收穫多いのと甜菜栽培に多少理解があるやうになつた爲に道內では漸次耕作者が增加の狀勢を示して居る(平壤)

よりは龍口驛設置期成會[illegible]龍口驛設置を要望し[illegible]午後六時閉會したが盛會であつた(大田)

地方集會
▲統營水產學校生徒募集 統營公立水產學校に於ては新學年生徒約三十名を募集する事となつたが試驗は三月廿六日同校で擧行志願者は三月二十日迄に願書送附せよとの事である(統營)

▲田畑氏送別宴 【三防】京元線三防驛長として在任四年內鮮人間に好評であつた田畑留親氏は今回石下驛へ轉任につき在住民は二十日盛大な送別宴を張つた

▲安東商議所新年宴 【安東縣】安東商業會議所は廿五日午後五時から公會堂に於て安東日支商實業家數十名の招待宴を張ると

▲知事警察部長招宴(釜山) 慣例による和田知事同村山警察部長の在釜新聞記者招待宴は廿日午後六時から料亭加茂川に於て開催和田知事の挨拶あり之れに對し川島時事社長謝辭を述べて主客約三十名互いに胸襟を開き歡談湧くが如く歡を盡して十時過散會した

▲料理屋組合新年宴(釜山) 釜山料理屋組合の新年宴會は廿一日午後六時から守屋樓に於て開催來賓として村山警察部長、新聞記者約二十名列席皆の挨拶に對し村山警察部長記者側を代表して挨拶を陳べ一席撥りの料理と主人側の餘興の妙技に一同十二分の興を盡し十時過散會した

▲家畜試食會(大田) 大田郡では二十二日午後三時三十分より郡會議室に官民の主なるもの及新聞記者二十餘名を招待して豚、鷄肉を以て調理せる試食會を開催した一同著席と同時に伊藤郡守は起つて郡及畜產同業組合が指導奬勵しつゝある豚、鷄肉を以て畜產組合員の調理せる此の試食會を開いた趣旨を述べて猶組合技手は昨春千葉縣に於て開催したるハム製造講習會にて習得したる製法にてハム其他肉を調べて試食を願つたのである、今後御希望者に對してはハム改良豚卵等は實費にて分與する旨を告げて豚、鷄の飼養の有利なるを說明した各自其調理に舌鼓を打ちつゝ馬食して退散したのは同六時頃であつた

▲福岡縣人會(全州) 全州の福岡縣人會は頗る優勢で道廳には二十餘名の縣人會員があり民間にも相當有力者あるが來る二十六日東宮殿下の御成婚を記念するため午後三時頃から料亭者の井にて一大縣人會を催し何節かの記念事業を計畫する出何縣人は此際成るべく多數出席されたしと因みに安武省吾氏は同縣人會に清酒一樽の寄附をしたと

地方人事
▲金東淑氏(休職盈德郡守)十二日附依願免本官(大邱)
▲秋月榮次氏(大邱、北東出張所長)廿日鄉里和歌山縣歸省(大邱)
▲草場林五郎氏(大邱覆審法院檢事長)廿一日東京へ出張(大邱)
▲久保佐一郎氏(慶北米豆檢查所主事)京釜線及び慶東線沿線に於ける米豆檢查事務視察の爲め出張中の處廿一日歸任(大邱)
▲村山慶南警察部長 來釜中の處二十二日歸任(釜山)
▲石田千太郎氏(平北道地方課長)二十二日義山地方へ出張(新義州)
▲佐藤貞治氏(平北道保安課長)出張中の處二十二日歸任(新義州)
▲酒見弘次氏(新任判事)補大邱地方法院判事(大邱)
▲伊集院文吉氏(同上)(大邱)
▲中村大三氏(軍主計監)二十一日夜來新二十二日憲兵分隊守備隊の經理事務視察の爲め北行發(新義州)

蓄音機の實用化? レコード交換會員募集
皆さんお持ちの古いレコードは僅少の會費でお好のレコードと何回でも交換されていつも面白くお聞きになる事が出來ます
會則は申込次第送呈
萬國レコード交換會朝鮮本部
元山府旭町三丁目 電話一九一 振替京城二、五九二一番

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城府本町二ノ三二 電話本局二一〇二番

エルネマン會社製
ミニアチュア クラップ
ツロペン クラップ
ペロ クラップ
ヘッグホーツ 在各種
ゲルツ、イカ、コンテッサーネッテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

(アクファ)
ロールフヰルム フヰルムパック 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料
直輸出入商 木村洋行 奉天浪速通六
小賣部 支店 大連、哈爾賓 岡田本店

平壤府大和町
內科 小兒科 入院室設備あり
藤本醫院 電話一二〇三、一五〇番

朝鮮總督府 官製 精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目 電話本局三三八 振替京城七一六一番

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓
預金、貸出、爲替、割引、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ滿洲及關東州ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
本店 朝鮮京城南大門通
支店出張所 內地 東京 大阪 神戸 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧 滿洲 大連 旅順 營口 奉天 長春 吉林 安東 開原 四平街 哈爾賓 支那 上海 青島 天津 濟南 露領 浦潮斯德 米國 紐育 外國 倫敦 巴里 其他內外重要ノ地ニ銀行取引先有之候
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

御歌會の入選者

高山まさ子さん（一七）（實踐女學校五年生）

親は親同志、子は子同志　紅縁を結ぶ夫婦坂　謝禮金は南正學堂へ

三、敦岩里の聖愛道場

◇政榮夫人は若者を取つて語り續ける

實藏の砂原氏の奥さんや田島夫人たちの御盡力で再婚者にしても初婚の方に致しましても御媒介の方は澤山ございます、申込の經歴に記載してある分丈けでも三十數人ありますが、變態夫婦が、交際申してゐる府內知名の實業家――なども光臨どもで媒酌いたしましたお夫婦の結婚御披露の席上釘本さんからお話しがございました再婚の方にしても二十二三歳から四五十歳まで初婚も同様な方が七八名ありますが困つた事には相手の男性側の申し込が少しもございません、婦人の方は大抵兩親乃至御親戚からお頼みを受けます、男子の方は何かしら直接訪ねて來るのを面映く思ふのか、眞に申す通り品物でも求める様に思つてゐるのか、相當家庭の娘さんを幾づかす様な人物が見當らないのです

◇折柄歸つて來た主人政十氏に語る

「全く日本人は結婚と言ふことに就して眞摯な考慮が足らない様です、自分が佛蘭西巴里在中マルセイユの結婚市場を參觀した時には各種の男女が集まつて來て紹介所の係員から紹介されてこれと思ふ配偶者があれば當人同志が孰れかを仲介にして意見も交換し相互によく人物を見て了解すればその趣から結婚する爲に教會堂へ行つて結婚式のために宣教師を頼むと言ふ風な至極眞面目で然して簡單である

◇敦岩里の里の人たちに依つて命名されてゐる夫婦坂について面白い話がある、それは斯うだ――昌慶苑で電車を下りて崇二洞を過ぎて東小門からこの聖愛道場まで約七丁の上り下りする坂道がある、平山牧場は郊外なので見合をするにしても非常に具合がよく前後して牧場に行つて主人夫妻が紹介して其處で心ゆくまで相互に話をさせて、お暇する時には大抵一緒に歸る、道連れになるとその親同志がお互に子供の配偶者に就いての奔勞を語合つたりすると結婚すべき當人同志は親の禁愁から成るべく當人同志を話さす様にし向ける此坂は親の温かい心である、頂點まで來る間にはすつかり相互の人物性格も判る恥れる中には『お世度お遊びに』『お近いうちに是非一度お遊びに』と言ふことになる

◇く此の坂道はこれまで幾組かの夫婦にとつては忘れ難なの懐かしい、うら恥しい思ひをした一生の樂しい回想の種になつてゐるであらう

◇政十氏は續けて語る

「從來政榮が高砂社時代には家業であつたから若干の報酬を頂いてゐたさうだが今度は絶對にさうではない、私がこれまで廿四間道場への逆境に立ち今日どうにか遂して行けるのは決して政十一個の力ではない、全く社會各方面の人々の力である、私は常に之に對する報恩の道について考へますで今度政榮が是非續けてやり度いと言ふし、私としても現下の病弊には必要だと思ふから僕も陰ながらやつてゐるのですが、それでも聊々報酬の意味でない謝禮を頂くことがあります

◇この謝禮が昨年後半期に約六十圓ありましたからそれで私が社會奉仕の微意から面倒を見てゐる南正村砂山部落に水道を布設することに致しました、本年度に若しさうした篤志の方がありましたら南正校の机と椅子とを買つて學校施設を完備する心算です』

曉の夢を破つた　その日の大激震

その剎那の大混亂

十五日東京にて　木下生

昨秋突發した大震火災後の物情が未だ鎭まらない正月十五日午前五時五十分俄然として復も帝都を襲つた大地震それは九月一日の强震に次ぐ大激動であつた折柄早朝ではあり市民の大部分は床にあつたが、昨秋の大震災に懲りて居るのでスワ一大事と何れも戸外に飛出し雨戸や疊などを庭先や電車通りなどに持ち出し焚火に暖を取つて避難した人が多かつた、而し震動は約十二分間で止み一般が地震に洗錬されたせいか出火も少く人畜の被害が比較的少なかつたのは幸ひであつた

◇自分が目下居住してゐる所は、赤坂の山の手で徳富先生の青山會館の隣であり庭も相當廣いので地震の場合避難の場所はある、イザと云ふ場合『庭』だと云ふ安心は持つてゐた、帝都の此頃は丸で陽春三四月の陽氣で一般に彼地震でもなければよいがと云つてゐた、假然十五日の曉方ゴーといふ遠力のある音に夢は破られた、と思ふ間もあらせず、猛烈な上下動は大地を揺るがせ家屋を振るはす、壁のはげ落ちる物のころげる音、障子の倒れる音、人の聲、戸、障子の飛び出る聲、雜然騒然、友人のF君I君などは寢卷きのまゝ廊下づたひによろめきゝつ庭に飛び下りた、自分も急いで飛び起きつゝ机に上げた眼鏡を取らうとする刹那、激しい水平動はゴーと云ふ音と共に又もや家を搖りにゆつてパラ／＼と落ちる壁土は机や蒲團の上に土煙り立てる、電氣は消える、水道は停まる幾度か足をすくはれて庭先にころげ出た、友人共は早戸板を芝生に敷いて避難してゐる、天を仰げば東の空は白んでゐるが事ありげに星はギラ／＼とするどい光を投げてゐた、揺り戻しが二三回あつて十二三分間で震動は止んだ、夜もほの／＼と明け放れたので室内に入つて見れば、道具は倒れ壁は落ち棚にあつた品物はころげ落ちてそこら中散亂してゐた、而して幸ひにして生命丈けは助かつた。

◇電車通りの方では消防ポンプが警笛の音を立てゝ疾走する氣早な避難者は重要書類や荷物を擔いで避難を急いでゐる、多くの人は戸板や蒲團などを電車道に持出し焚き火に暖を取つて避難してゐる騎馬の憲兵が右往左往する憲兵隊のオートバイが飛ぶ様に走る、見舞や視察の自動車が行き交ふ、やがて偵察飛行機が爆音勇ましく上空を飛翔する、物情騒然騒然、人心不安の状が滿都に漲ちた、

◇山の手方面から下町にかけて一巡を試みた、八時頃になつて電車も一部運轉を開始した、深川、芝方面では煉瓦塀の倒壞が幾ケ所もあつた、神田方面では倒壞した家屋も多少見受られ死傷者もあつた、和田倉門の内門が九月一日の震災で大分破損してゐたが遂に倒壞し、宮城前には破損の箇所もあつた、東京會館の三階目が新たに大龜裂を生じてゐた、京橋、日本橋、本所、深川方面のバラツク町の方は粗雜な木造が多い丈けに震災は殆ど影響してゐない又倒壞家屋がないのと火氣の無い早曉であつた爲め再び出火もせなかつた、一般に地震に馴れて來たせいか人畜の死傷も至つて少い、都下の各新聞は早くも大激震の號外を發行した、中央氣象臺の發表によると震源地は相模の北部丹澤山中附近とある、畏くも兩陛下を始め攝政殿下、良子女王殿下には御無事にあらせらると記してあつた、市民一同も聊か安堵の胸を撫で下ろす事が出來た、而し地震學大家の發表によると餘震はまだ度々襲ふかも知れぬと云ふ油斷は大敵だと感じた。

御成婚奉祝提燈行列　行進歌

江原道大川公立普通學校　金馬洪平氏作

（勅題に因み晴雪の朝）

一、大正十三年新睦月
光る扶桑の雪晴れて
我が敷島の日の御子が
弥世に度き御代の御成婚

二、九重深き千代田城
昇る朝日の影高く
我が國民の誠力を
捧げし今日の御成婚

三、萬代變らぬ日の本の
國の柱は動きなく
我が神洲の神の子が
成られし今日はよき日なり

四、千歳の後も未だ堅き
世の大君の在りまして
我が古國をしろしめす
晴れしき今日はよき日なり

五、建國以來三千年の
君と臣との國柄は
世界ハ果てに知られたる
我が高千穂の櫻なれ

六、開國古き大八洲
松の緑に波寄せて
靜けき御代の御成婚
我が日の丸に風靡く」

目出度い　鮑の話　何時から使用されたか

村井政善氏談

御成婚第一の御佳辰に攝政宮殿下が挙げさせらるゝこの二十六日は國民擧つて目出度い御成婚の御盛式を祝し奉るべきはいふまでもありませんがそれにつき結婚祝儀の際に

上下貴賤の別なく必ず缺ぐことの出來ないものとして用ひられて居ります魚類中殊に祝儀の供物にいたします小位としての鯛大位とみるべき鮑などと共にこの御成婚の御供物中最も御芽出度い熨斗アワビについてその大略を申述べてみませう、熨斗アワビの製造された起源とこれが儀式に用ひられた理由はいづれに詳くかは殘念ながら充分な説明を爲し得ないのでありますが、これの製造は

頗る簡單なものでありまして本のしと申しますのはアワビの生肉を薄く平に剝き五枚繼ぎ合せ自然に五枚のひだを作り茣蓙に貼つて乾燥したものでありまた伊勢の神崎熨斗といふのは本熨斗の如く幅廣く接ぎ合せたものではなくたゞ剝いだまゝのものを竿に掛けてほし百本を一連にして末端に藁を以て卷いてアワビは帶狀の細莚に淡漬になるものが出雲に發して『ホウライ島に不老不死の靈藥ありこれを求めて獻ずべし』といつて本邦に渡來したとの傳説より我國でもアワビは

延命長詩の靈藥として貴重視せられたものであり一名『不老貝』と稱するもこの不老不死の靈藥から轉化したものであらうと思ひます、そも／＼この干鮑を御饌に供したとは

天智天皇の大嘗會に供し延喜式には隱岐、山陰、四國、九州よりその製品を供進したといふことであります、藤原氏時代には既に婚禮の祝物として勝男節、昆布等と共に使用され、北條時頼の時代には京都で熨斗アワビがまるアワビ同様に珍重せられて居つたとは明かであります、さうしてお芽出度い時に用ひられる慣例となつたのは

足利義滿に始まるといひます、かやうに古來芽出度い時とか或は進物等の場合には缺くとの出來ないものであつて今日祝に熨斗と稱して用ひられてゐるのは皆熨斗アワビを略したものであります

なほアワビの料理法もいろ／＼ありますがその内、ふくら煮、鹽むし、太平煮、大正煮、とゝろ、粕かす、生姜煮、粕漬汁、加茂川吸ひ物などは主なもので夏期には水貝、酢のもの、水作りなどにし趣賞方面からみるとなか／＼淺深のあるものです

堅パンで子供の矯正

惡戯な子供があるものです御飯やお汁をこぼしたり、食事中他人の方ばかり見廻したり、何事にもそゝくさとして落ち付きのないのが特徴です。かう云ふ性質の子供は、むやみに叱つたりしては怯てしまひますから却て害になります。試みにお八つの時、三度に一度位堅パンをやつて御覧なさい、それも成るべく堅くてパサ／＼したものゝ方がよろしい。さうすると子供は、それをたべるのに、どうしてもよく、そしやくする必要があるところから、一人でに辛抱してかむことになり、いつかしら落付が出來るやうになります

下戸へ　お酒がはりのシエルベット

◇御酒をあがらぬ方にあげてよろこぶやうな飲み物としてはシエルベットなどが適當なものでせう

◇シエルベットとは林檎、バナナ、パイナツプルなどの果物をこまかに切りゼラチン液でかためたものをコツプに入れてその上にシロツプをそゝぎ入れたものであります

◇材料としてはゼラチン十枚、砂糖一合、林檎二個、バナナ一本、パイナツプル半罐、白身一個、砂糖汁などを用ひます

◇林檎は皮を剝き、心を取り二分角に切りバナナも皮を剝きパイナツプルも罐から出し同様に二分角位に切つて置きます

◇別に鍋に水二合砂糖一合加へて火にかけ砂糖が溶けたら裏漉して再び鍋に入れ火にかけてゼラチン十枚を加へ、その溶けたとき大鉢の中に果物の細切れを加へて能く混ぜてそのまゝにして置きますと、かたまりますこれを大匙で三杯コツプの中に入れ、其上に冷たい砂糖汁を八分目程つぎ入れます

◇シロツプは砂糖一合に水二合、パイナツプルの水一合を混ぜて一寸煮立てたものであります。

修學旅行記（その七）

內地　忠南師範生

十月廿四日（水）昔『青丹よし奈良の都はさく花の匂ふが如く今盛りなり』とか『白銀のぬめきの太刀をさげはきて奈良の都をねるは誰が子ぞ』とか謳うて、七代七十餘年の間、さしもの繁華殷賑を極めた奈良も、物移り星變つて、今は往昔の盛時に比ぶべくもない、しかし四萬の人口と夥しい名所舊跡と規模が大で風致の美なることは海內無比と稱せられてゐる奈良公園とを有つてゐる爲長の都合である吾々は制しきれぬ歡喜と期待とを以て、早朝旅館を出て、まづ猿澤池から興福寺、春日神社、嫩草山、三月堂、東大寺、大佛殿等を巡覽した興福寺は人も知るやうに藤原氏の氏寺で、昔は壯大莊嚴を極めたものださうですが、今はただその廣い境內と五重の塔とが目につくばかりである。春日神社に敬詣してゐる間鹿が馴々しく人に近づくのは、いかにも可愛ゆく、三月堂が奈良の中で最も古い建物であると聞いては、その構造を熟視して建築の推歩せるを讚み、東大寺を見てはその當時の諸國の國分寺を想ひ、聖武天皇の大御心を想ひ、その大佛殿の大佛――所謂奈良の大佛に接しては、流石にその大きいことと莊嚴な點とに驚嘆を禁じ得なかつた、ただ正倉院が奈良時代の美術工藝品を納め、最も史的價値あるものであるにも拘らず、一般の人に觀覽を許してゐないから之を見學することの出來なかつたのは限りない遺憾であつた。

正午頃奈良女子高等師範學校に行つて附屬小學校を參觀し、特に頼うて秋草先生の尋常一二年女生の唱歌教授を參觀したが、その教授の巧妙さや生徒の態度の晴々しく良いのには申分のないばかりでなく生徒の音譜に對する知識に至つてはほと／＼感嘆の外はなく數十名の參觀者は何れも呆氣にとられてゐた。

午後三時十五分奈良發の汽車で伊勢に向つた。沿道では笠置驛を出でてすぐ右方に聳ゆる笠置山を仰いで元弘の故事を忍んだ外、窓外の景色は極めて平凡で何等記すべきこともなかつた。かくて列車は幸ひ龜山で乘換ふる面倒もなく『伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ……』の津市や國學者本居宣長と富豪三井との生地たる松坂等もいつの間にか過ぎて、八時近くに山田驛に着き、大和旅館上の人となつた。

十月二十五日（木）午前八時旅館を出て、すぐ外宮に參拜し、それからすぐ徴古館と農業館に行きまた內宮に參拜した。內宮の近くを流るゝ五十鈴川の水は清々しく、兩宮共に老杉古木が森として直立せる樣はいかめしく、しかも兩宮の構造は極めて清楚であるやうに思つた。が、その清楚な構造と幽邃な境とが非常によく釣合つて彼の西行法師が『何事のおはしますかは知らねども忝けなさに涙こぼるゝ』と詠んだやうに恭しく神前に禮拜すれば、何とはなしに血潮の湧るやうな有がたさを感ずると同時に、一方にはまた余身を賭するやうな畏敬の念を禁ずることは出來なかつた。

新築落成　信川溫泉　風光明媚

信川溫泉旅客には鐵道本線支線共貸金往復に限り二割引の特典あり、期間は十五日間　◇ホテル營業部は御入湯の爲一週間以上御滯在の方に限り各等定價の一割引

【茶代廢止】

特等六圓、一等四圓、二等三圓三等二圓半

經營者　平壤　料亭 玉屋　櫻屋旅館

信川溫泉ホテル

山邑酒造株式會社京城支店　電話本局　八一三　四〇八　四五九　九四七番　サクラ正宗

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二九九　五九二番

產科　婦人科　外科　花柳病科　仁川　入院隨意　鶴田醫院　電話七三四番

胃腸の復興

一　家族の人達は父の胃腸病を如何にして治す可きかと云ふことに就き鳩首凝議した。すると新進の智識者たる長男は「この際バラツク式の應急策でなく、根本的に治療して、再び父の苦痛を見ないことにしたい」と、一同を見た。一同は異口同音に贊成した。

二　そこで胃腸復興藥として、ホシ胃腸藥が提案に上つた。『あの藥に任せたら申分がない』と一人が云ふた。『あの藥は弱い胃を强くする特長を持つて居るから、舊體以上の完全な胃腸にする』と、又一人が云ふた。『僕はあの藥の爲めに消化不良が癒つた』『私は腹痛が止まりました』『私は食ふ物毎に實に美味しくなつた』と、各自はそれぞれ過去の實驗を述べた。

三　驚く可き事には、あの藥の爲めに私の頑强な便秘が治されたと、最前から默つてゐた一人は口を開いて、『私は何日もヒドク便秘に禍ひされたものだが、ホシ胃腸藥を每食事毎に服む樣になつてから云ふものは、便通が非常に良くなり、今では其應事に苦しんだことがあるかと云ふ樣な顏をしてゐる。』と、愉快相に述べた。

四　ホシ胃腸藥は服んだ後が如何にも清々しいこと、最新の科學の下に研究され、胃腸藥としては理想的の完備されたものであると云ふこと、世界有數の製藥會社たる星製藥で製出されること、賣行品質效能すべてに於て頭角を拔いてゐること、其等の事が何時までも話談を賑はせてゐた。

資本金五千萬圓

星製藥株式會社

東京大崎

乳食　こなみるくに優る　ネッスル　ミルクフード

母乳代用　大人衛生

NESTLÉ'S MILK FOOD

藥店・食料品店にあり

F-23

侯爵樣の質問振

女學生を苦笑させた
お手並見事な清浦首相
二十三日の上院雜觀

◇廿三日貴族院本會議を開く定刻に遲るゝこと一時間餘、傍聽席は昨日の中川良長男の彈劾的質問が呼物となり今日も亦面白い一幕あるとでも大入滿員だ。婦人席には何處かの女學生が一隊となつて賑やかな事である。外交官席には支那人三名長袖を組んで珍しそうに議場を見廻してゐる。

◇江木老文相杖をつきながら危險なさそうな足取で政府席に姿を現す。文部省の局長連が御殿に手をとらぬばかりにいたはる。さすが文教の府だけに子弟の態度が細やかに見ゆる。

◇會議を開く前に徳川議長から昨日の中川男の言論につき議員は各自議員の品位を保つ上から今後は不穩當なる言論は愼まれたいと希望した。これで傍聽席の雰圍氣も消え去つた、さすが氣樂院だ。

◇今日の質問は貴族院の新人を以て自任する佐々木侯爵に依つて火蓋を切つた、瀟洒たる背廣服姿を壇上に運ぶと言ふことは頗る眼識だと自分で言ひながら質問は十數に亘つて頗る多岐に分れ內閣組閣の當時に於ける首相の心事を追及する所あり言葉少くとも急所を突く。しかし未だ馴れせないのは處女質問だ。一問ごとに洋杯の水を一杯やるといふ調子、十數杯を傾けた、階上傍聽席の女學生達頻りにクスノーやる。

◇清浦首相の答辯は今日も上出來だ、何しろ七十六年の老熟な首相だ世故に卿れない若殿原の到底及ぶ處でない。

◇曰く『佐々木侯爵は元老が政治に容喙することが不可とか言はるゝも元老は國家の元勳として陛下の御諮詢に對して政治上の事に御答へすることもちつとも差支ないと思ひます、又貴族院の存在は何處に在りやと貴族院の解釋を質問されたがこれは佐々木侯爵は此淸浦より貴族院の如何なるものかと言ふことに就ても御存じであることゝ思ふから御答へせない』と味な答辯をなしてサッ／＼と引上る。

◇山脇玄君『議長！』と突拍子もない聲を發して質問をしようと立ち上る、議長山脇君に『お尋ねしますが貴方の御質問は多分長からうと議長はお察しゝます今時間も正午になりました出來ますならば午後の會議にお讓りになつてはどうですか』と先手を打てば山脇君は『長く掛りますからそれでよろしい』と議場に笑聲起る。

◇午後一時三十分開議山脇玄君例の手振口附可笑しく壇上に立つて政策に就て清浦首相に切込む論旨は仲々捨て難いものがあるが態度が滑稽なのでたゞ徒らに議場の哄笑と嘲弄を買ふ此時徳川議長は蜂須賀副議長と交代して失禮する。（東京特電）

[illegible]マクドナルド氏は[illegible]內閣組織の大命を拜受した[illegible]に見る努力したが未だ去就を明らかにせざる議員もあり一方には[illegible]は何知ることが出來ぬ幹部では[illegible]かね事に議員自身には[illegible]

不信任案

[illegible]不信任案には反對である[illegible]と唱へてゐるものもある[illegible]加ふれば百五十は確實と推測してゐたのに實際は廿日の脱黨は十五名に過ぎず多少豫期に狂ひを生じ[illegible]と稱してゐる脱黨派が互に多數[illegible]（東京）

行方不明を傳へられた五四三號機
西朝鮮灣を横斷して
復州まで飛び不時着陸

二十二日午前十時平壤を離陸新義州に向へる半田軍曹操縱の五四三號機は行方不明を傳へられ各方面協力捜査中の所飛行機は二十二日午後一時二十分西朝鮮灣を横斷宣川より一直線に南滿洲瓦房店西方十里復州の東方十里石雷子に不時着陸したる旨二十三日午後六時判明した操縱者半田軍曹同乘者川淵曹長及機體は無事である（平壤電話）

北陸地方大吹雪
雷鳴も加はり電信電話不通

金澤地方では廿二日夜來稀なる吹雪あり加ふるに激しい大雷鳴まであつて物凄く之が爲め市內電線は一時消滅し新潟金澤間の電信線は名古屋金澤及大阪金澤其他の電話線は悉く廿三日朝六時から不通となつた積雪は富山の五寸金澤三寸で列車の運行には差支なかつた（金澤電報）

旅客の感情を考へて氣を揉む京鐵局
司法警察權附與問題に
不贊成の安藤局長

鐵道從業員に司法警察權の一部を附與する事に就て京鐵局では若し實施する場合の對策に就ては既報の如く京鐵局調査係で附與すべき人員等の調査が出來上つてゐる右に就て安藤京鐵局長の意見を聞くと

『列車中に限つた譯でなく驛構以上の現行犯の場合は何人でも逮捕する事が出來る現行法であるから强て鐵道從業員に司法警察權の一部を附與しなくても好いと思ふ、而し省線が段々決定して國有鐵道たる朝鮮線にも是非附與しなくてはいかんと云へば致し方はない、而し法務局で立案中の法律からの程度ものが多分現行犯に限つて逮捕處理する事が出來るので其範圍は極めて狹いと思ふ、さて從業員に對する現行犯に對する處理手續きを如何にしても注ぎ込むかと云ふと鐵道會議を利用するか又は直接などは取敢諮問會があるから此點も議會を利用すれば重大な事でもないが而し一般に普及するには少くとも半四年を要する見込みで來る四月一日から實施する法務局の方針なれば今少し實施期を延長して貰ひ度い而し實施するとせば旅客に對する感情も一考を要する事で徒らに官僚味を增しては困るし出來得るたれば移動警察制に變更したいものである。

御婚儀參列 宮中席次
宮內省發表

御成婚當日賢所大前に參列の光榮に浴する臣下の宮中席次は左の通りである（東京電報）

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四

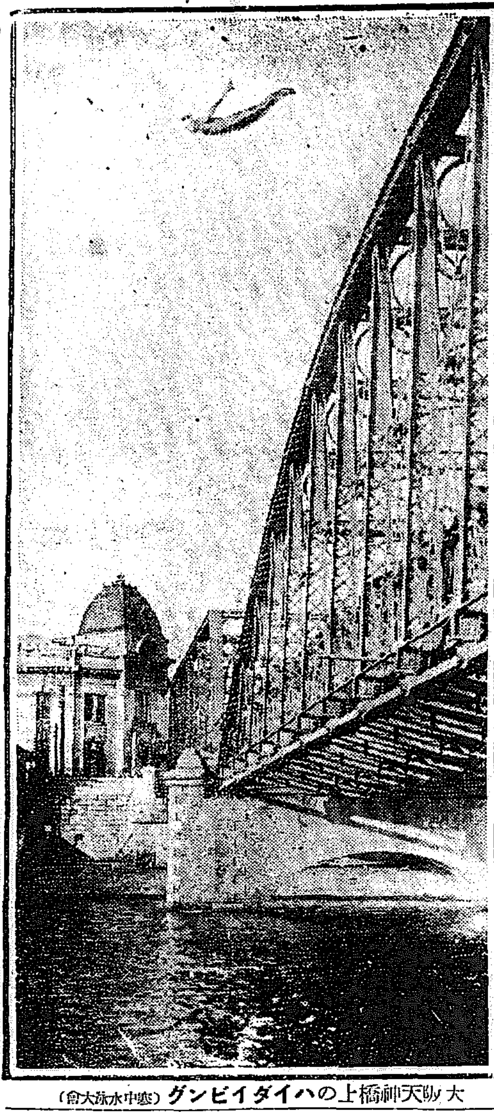
松方正義　東郷平八郎　西園寺公望　清浦首相　同夫人　濱尾樞府議長　同夫人　奥保鞏　井上良馨　同夫人　長谷川好道　川村景明　同夫人　平田東助　同夫人　牧野宮相　同夫人　上原勇作　同夫人　水野內相　同夫人　前田利定　同夫人

清浦首相へ百萬圓贈る
反對黨の細川侯から

細川護立侯の屬する貴族院無所屬は全會一致で清浦內閣に反對してゐるが細川侯は清浦首相の舊藩主たる關係上今回隅田河畔に於ける時價百萬圓に相當する地所を首相個人の爲に贈つたそうで近來の美談として傳へられてゐる（東京電報）

老人燒死す
新京極大火慘劇

廿二夜の京都新京極大火災の際火元なる明治座附近の雜貨商竹原要佐（六二）は火事と聞くや躍氣となつて家財の搬出をしてゐたが猛火が既に自家を包む際無謀にも取殘せる家財の一部を取り出すべく再び猛火中に飛込み落下せる棟の下敷となり慘死した因に火事の總損害は百萬圓である（京都電報）



大阪天神橋上のハイダイビング（寒中水泳大會）

委員が飛んだり跳ねたり店の仕事はお留守
荏苒今日に及ぶも煮切らぬ
青年店員娯樂會の改善

京城商工聯合會の商工青年娯樂會は昨年九月大震災の爲め休會して役員會で娯樂會が漸次商工青年從業店員等の足が遠ざかり當初の目的である商工從業店員の修養娯樂に資する例會が家族老幼者の爲めの試みかの樣に俗惡な娯樂本位に傾いて來たのに鑑して改造の叫び聲があがり磯野米次郎本聯合會長眞木同副會長以下四名の委員にて研究中であつたが二十一日本年度最初の委員會を開催協議した右について眞木副會長は語る

『過日貴紙で紹介された山本京城府調査課長の改善私見である現在役員が傍退して補選的位置に立ち會を東西南北の四部に分つて徒弟店員の中から委員を擧げ豫算の範圍でプログラムを作成して娯樂會開催の事を任すと言ふことは至極結構な事である聯合會でも曾に一度店員徒弟から委員を擧げて遣らして見た事があるが、委員になつた當人自身が飛んだり跳ねたりし度い爲めに忙がしい店の仕事を放擲さるゝやうな傾があり一部委員の中には反對說がある又一部にはもう時代が進んでゐる、今の商工青年徒弟は外部から誘掖しなくても皆年自ら修養もし娯樂も求めてゐる說もある、がこれは又餘りに極端な說である結局協議の結果は來る四月商工聯合會の總會開催の砌この娯樂會改善方法につき汎く一般會員の意嚮を聽いて決定する心算である』

旭町一丁目の官舍を早く移轉して欲しい
府の財源上にも得策だと
町內有志が運動

府內旭町一丁目百九十三番地及百九十四番地に在る官舍は總督府時代度支部の官舍であつたが今日では財務局長官舍として利用されて居る譯であるが該官舍の出來た當時、同附近は鮮人家屋ばかりで至極淋しい所であつたので官舍の建築に依つて稍町らしい體裁を備へたのであつた、然るに今日では純然たる商業町になつて來たので彼處に官舍があるのは不經濟でもあり且つ同町繁榮の上から云つても不利益なので昨年八月頃同町では府廳を經由して總督府土木部に立退き方を陳情した、土木部に於ても該地は經濟上の見地から移轉せしむ事に極めて贊成し入札に附する事を條件として三月までに實行すべく豫算にも移轉費を計上して居たさうであるが、府廳が今に至り移轉延期の噂を聞き込んだ同町では躍起となつて實行方を運動中である、該地域は間口二十七間、奥行き三十間であるから表通りに面した部分に少くとも九戸の商店を建築し得べく裏通りまで合すれば優に十數戸の家屋は建築し得るので同町の繁榮からは勿論、府の財源から云つても非常に得策であると云ふので同町總代池田氏を始め町內有志は極力運動して居る。

新義州局に電氣時計
三千圓で新設
西鮮では最初

新義州郵便局では去る二十日から新廳舍內に電氣時計を新設して時間の正確なる事を表示する事となつた右に就て中村郵便局長は語る

『從來の時計は正午には正確に各時計を合せて決して間違ひない樣にしてゐるがそれでも一秒や二秒は狂ふそれがそれからそれへと順次に狂つて來るので最後の時計は可成の相違を生ずるのである、平北道一圓は新義州郵便局の電報通報機に基いて毎日正午に正確を期してゐるが如上の次第で既に局內の時計すら時々些狂はせやるので今回三千圓を投じて電氣時計を新設した次第である該時計は電信課に親時計を置き子時計二十八個を局內各所に配置し如何なる事情あるとも正確を期し得る點從つて地方に通知するのも一層さされるのである、對岸安東では滿鐵が所持してゐるが平壤から西では我が郵便局が初めて試みたもので自慢の一つである』

一產婆さん達の新年會

京城產婆會では創立以來四ケ年を閲し技術修練、人格向上等の必要から毎月例會を開催してゐるが二十三日午後六時から京城ホテルで新年宴會を兼ね月例會を開催、役員の改選あり終宴後餘興があり晩餐を共にし和氣藹々裡に散會した

出獄三日目に
窃盜と無錢遊興

[illegible]不宗岡田榮（三二）は昨年七月窃盜犯にて新義州監獄で懲役六ヶ月に處せられ本月十三日滿期出獄したが更に改悛の狀なく去る十五日來安客の外套一枚を窃取し又翌十六日新義州郵便局前で自轉車一臺を乘逃げ何れも當地加藤自轉車店に入質して遊興に費消した上更に十九日當地三番通り料理店金鳳樓に揚り無錢遊興の目的を以て發見しんとした處を安東縣警察に捕へられたが餘罪ある見込で目下取調べ中（安東縣）

軍に私設電話
婦人交換手二名

朝鮮軍司令部と外部との通信は現在九つの電話で處理されてゐるが近來非常に頻繁になつて來たので部內に私設交換機を設ける事となり目下取付けに着手して居り來年度からは更に九個所を增設して二十個の電話を取扱ふ事となると同時に第二十師團司令部とも同樣に婦人交換手二名を採用する事となるらしい

水中爆破演習
西氷庫で擧行

二十五日午前十時から西氷庫附近漢江で工兵第二十大隊の結氷中の水中爆破演習が擧行される

採氷は三橋川で
鴨綠江の氷には不純物が多い

漢江の採氷が暖氣の爲め出來ぬ方面から天然氷を採取し京城及各地に配給する事は既報の通りだが之が爲め採氷者側では鴨綠江の氷質試驗の爲め採取したる其見本を送附し衛生課に送つて來た結果鴨綠江は十二月中旬暖氣の爲め一度解氷し再び結氷したので氷中に不純物が多數混入して居る事が發見され不適として排斥せられたので白馬驛附近の三橋川の氷を採取する事となり目下氷質調査中だが同江の結氷は厚さ一尺五寸に達し不純物の混入も無く頗る有望であるから近々同所の氷を採取するに決し[illegible]用の二千五百噸を始め釜山及各地への配布するもの續々の申し込みに達して居る

もう一度泣きつくか
客引廢止實施
門外旅館の頭痛鉢卷

客引で跋扈であつた京城驛の客引廢止問題は本町署の命令に依り愈々去る十五日より實施して居るが今まで客引を出して居た南大門外の各旅館では從業員の多くは何れも門內の旅館に引つ張られて居るが先を見出して後はテンデ寄りつかず結局好條件にある旅館の如きは何かにつけて便宜であるが女中部屋もないと云ふ嘆息さへノホホンを極め込んで居る向もあるさうだが門外旅館側でも今一度其筋に泣き付き理解の措置を乞ひ相當の措置を講じて貰ひたいと語つて居る

飛行協會でも奉祝飛行
落下傘投下

帝國飛行協會では御成婚奉祝飛行の企てであるが當日所澤から代々木練兵場を出發し一千メートルの高度で宮城と赤坂離宮の周圍を二週し此の間赤白の布を以て作られた直徑三米突のパラシュート二組を投下し『帝國飛行協會』と記した祝辭落下傘を投下し同時に空中から無數の祝辭ビラを撒布することゝした（東京電報）

龍頭山を花の山
釜山の記念事業

二十六日慶祝せらるべき聖婚下の御成婚を永久に記念すべく釜山府に於ては龍頭山に記念植樹を爲すことに決し府民の意嚮を徴せることは既報の通りで府では近く府協議會を開き十二年度の追加豫算として府協議會の協贊を經て直ちに着手する筈で現在の龍頭山に大和心を植付くる意味に於て數千株の櫻樹を植付け滿山櫻の山たらしむるばかりでなく北側の谷間となつて居る處には之れ又數千株の櫻を植付け紅葉谷を作り平地一帶は之れを綠地とする計畫で同時に現在の道路の改修を計ると共に玉垣石段等の手入をなし全く其面目を一新せしむる筈である

全州警察文庫
御成婚記念

全北道警察部では今回東宮殿下の御成婚を記念する爲警察文庫を設け各警察署には支文庫を設くることになつたと尚各警察署でも他に記念事業を行ふ可く夫々署長に於て考案中であると因に警察雜誌として發行しつゝある『向上之友』は特に御成婚記念號を發行する由

安東花の日會

安東縣愛國婦人會及赤十字婦人會では來る二十六日東宮太子殿下御婚儀の記念の意味に於て會員總出で當日市中各所に於て花の日會を催す筈

鎭南浦奉祝
祝賀祭典と講話

東宮太子殿下御成婚奉祝に關する協議事項は二十二日午後一時より鎭南浦なる有志五十餘名は府廳樓上に集合し種々協議の結果大體に於て左の如く決定した

一、一般に國旗を揭げ祝意を表する事

二、學校の祝賀
各學校に於ては祝賀式を擧げ兩殿下の御徳に關し講話を爲すこと

三、神社に於て祭典を行ふ事

四、賀詞
有位帶勳者は三大節に準じ賀表を奉る事

因に同日正午宮中賢所に於て御式の午前十時一般に府民に其時刻を報ずる爲煙火九發を打揚げ夫々神社の祭典に參列の時は三發の煙火にて一般府民大神宮に集合し夫れより移り後府尹は府民を代表して賀詞を呈し、國旗を揭げて一同は萬歲を三唱する事となり當日參拜者に對し紅白の餅を頒布する事になつた

平山氏令息葬儀

東小門外敦岩里平山牧場主政十氏令息勝（二二）氏は豫て上海佛國西學校に勉強中四阻二十五日チフスに罹り同國病院に入院加療中であつたが去る五日遂に逝去令兄高見氏遺骨を捧行二十三日午後三時から明治町一丁目佛國西教會で告別式を擧行した田中府協議員肥塚鼎組議員有馬日社長その他官民三百餘名の會葬があり盛況であつた因に氏は年歯若く頭腦明晰にて中にも劍道に秀で三段の有段者であつた

オールドボイス
釜山庭球團發會式

釜山の有志なる官廳銀行會社等の人物を中心として昨年來組織されたオールドボイス庭球團は其後會員の申込日に增し漸加し頗る盛況を示すに至つたが新年を迎ふると同時に大廳町第七小學校にコートを開設する事となつたので來る廿七日の日曜日を期し小西府尹小林一郎郵便局長朝鮮銀行支店長の發起にてコートに於てコート開きを兼ね盛んなる發會式を擧ぐる筈である（釜山）

演藝案內

黃金館
帝キネ共營 每日晝夜 當る二十一日より
▲アリゾナの岩石 全米の人氣を集中せる芦原映畫 松本英一監督
現代劇 男の嫉妬 全五卷 松本泰輔、歌川八重子、里見明、助まさ子
誤解も、あるものけえ！男の怒號から如何なる悲劇と喜劇が生みだされたでせうか
ウヰリアム、フェアーバンクス大猛演 大活劇 西部の荒鷲 全五卷 唸る飛ぶ物凄き西部活劇
ホールーム映畫 お母さん 全二卷 シドニースミス主演 涌くが如き大好評の小阪時代映畫
監督中川紫郎氏 講話 鳥邊山 全六卷 祇園名妓お染、清十郎、嵐璃德お光、松が枝鶴子、淺川延松…鴨川の流れも清く二人の戀は美しく咲き誇つた、けれど散る花の如く、又儚かない終であつた。解說部員、橋淳、淺井靜明、桃山ロンゲ、南敏夫、田中朝鳥、高田耕平、音樂部員其他數名

大正館
松竹共營 每日晝夜 當る十七日より特別大興行
▲アロー映畫 西部猛活劇 フエヤバンクス主演 張敵粉碎 全五卷
▲松竹キネマ株式會社東京興行部 獨逸エー、エフ、アー會社超特作品 埃及古代史劇 ファラオの戀 全十二卷
物の豪華と雄大なる作品 アメネスも一女性に對する貪婪な愛慾…心血を注いだ完成に一年餘を要せし大雄篇にして規模の宏壯雄大背景の豪美衣裳調度の豐富なる到底他作品の追從を許さぬものである
▲松竹キネマ蒲田撮影所超々特作 沼の中へ お姫草 全編 高尾光子、柳咲子

喜樂館
當る二十一日より提供 京城キネマ界空前の番組
▲大日活 森林女王 第四回四卷 ルスローランド嬢主演 見よ！獨和搗つ大猛闘！ファンよ！來れ！
◎大阪毎日新聞及東京日日新聞社懸賞當選 日活文藝部 大悲劇 彼女の運命 六卷
▲名監督鈴木謙作指導 山本嘉一主演 日活向島大作 人肉の榮光 六卷 千草香子嬢主演

中央館
マキノ映畫 每日晝夜 當る二十一日封切特選大映畫
◎マキノキネマ特作大聯合映畫 安政地獄 全七卷

浪花館
明治町 電話二六〇 二十一日より 京都名人揃 五色會
▲大鼓▲安來節▲東京落語▲浪花節▲女道樂▲出雲節▲磯節▲東獅子▲引拔深川▲滑稽▲外數番

京龍館
電話龍山三一一番
右の通り上映 十四日開場致します
漁村悲劇 青春の悲歌 全六卷 横山運平、島田嘉七、村田信夫 漂泊の男或る靜かな漁村を訪れぬ 小高き丘より村を眺むる男の眼は淋しく打顫へ感慨に耐へざるものあり…十七年の昔を彼か思ひ起せし…十七年前の淚の悲劇

奉天 ミヤコホテル

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四四番 內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限る 施療す 古城憲治

藤田藥鋪 釜山辨天町 電話長一八一番 ヴイタミン ABG含有 ウイタシユム

瀨戸醫院 京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀨戸潔 （電話本局二四九八番）

德力商店 京城明治町一丁目 電話（二）五七二番 振替京城二三四 貴金屬 白金 各種金屬 美術品 金銀製作

京城日報社代理部 特撰品 玉露 煎茶 特約店 宇治小幡 ちきりや製茶所 電話光化門四〇〇番 四〇五番

田中丸病院 京城府西小門町二十一番地 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話光化門一八三八・一八六五 傳染病室 普通病室 設備アリ

災後の戀（四十五）

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

不意の緣談（九）

漸く郊外の家まで辿り着いて、大工の弟子からトランクを受け取り、花枝の父親が言つた通り二圓やると、何んだこれッぱかりかと言ひたげな顏をしたが、しかし、其まゝお辭儀して立ち去つた。光多はこれに神經を刺戟されて、俄に變態な氣持ちになつた。五圓やればよかつたと後悔したけれど、追掛けて出ても大工の弟子は一散に走つてしまつて、もう近くに影も見えなかつた。

家へ入ると、近所の人たちはもう皆引きあげて、老母が女中に看護を頼かしてゐるところであつた。

『光多、お歸りかい』と言つた其の聲は、どうしても肉親の口からでなければ出ない優しみの籠つたものであつた。——

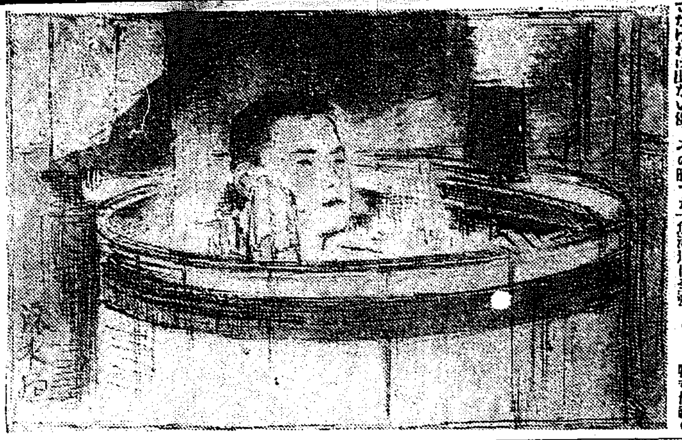
『はい、只今！』と光多も小供の時代に還つたやうな氣持ちになつて、子供くした物の言ひやうをした。

『さア、お湯へ入つておいで』と老母の聲は更に優しかつた。氣の利いた女中は、何も言はれないのに、すぐ立つて湯殿へ湯の加減をしに行つた。今日は必ず歸るであらうと思つて、朝から湯を立て待つてゐたといふのも肉親の溫かい情であつた。疲れて足の痛い身體に湯ほど有りがたいものはないと思つて、光多はすぐ着物を脫いで湯殿へ飛び込んだ。湯殿と言つても甚だ粗末なもので、三和土の上へ狹くるしく風呂桶の小さなのが据ゑてあるばかりなのであつた。老母が昔の身分に習慣づけられて、錢湯へ行くのをおツくうがることから、ほんの間に合はせにこんなものが拵へてあるのだ。脫衣場も何もない不完全極まるものでも、汲み切つた湯に身體を浸して、のんびりとした心になつてゐると、旅先で入つた宿屋の立派な湯殿よりもズッと勝つて見えた。それにしても、あの湯の好きな花枝は幾分どうするであらう。あの近所は皆燒けて、錢湯なんぞは、遠く燒け殘つた麴町か麻布あたりへでも行かなければなるまい。電車はなし物騷な街を毎日遠々錢湯通ひもなるまいし……と、光多はそれが可哀さうでならなかつた。老母が強情を張つてくれないで、花枝を家へ入れることを許してくれたら、花枝もこのよい湯へ入つて疲れを慰めることが出來たであらうにと、光多はまたほろりとして湯の中へ落した。

湯から上ると、座敷と臺所が出て、數々の御馳走が並んでゐた。魚河岸は全燒して、物資供給の不十分になつた今、これだけのものを揃へるのに、老母はどれだけの苦心をしたかと思ふと、光多はまた有りがた涙がこぼれるのであつた。花枝に向つて注ぐ涙と、老母の爲めにこぼす涙と、光多には涙の使ひ分けが必要であつた。花枝が光多と母親との間に挾まつてゐる苦しみよりも、光多が花枝と老母との間に挾まつてゐる苦しみの方がひどいのであつた。

そんなことを考へると、老母が折角心づくしの御馳走も咽喉を通らないやうな氣がした。日はまだ西に沈み切らないけれど、時計を見るともう夕飯の時刻であつた。

『わたしも一緒にね、今日はお酒を一つ頂きませうよ』と老母は女中にお燗をさせてニコ〳〵と機嫌がよかつた。この機嫌を一層よくしやうと思つて、光多は旅先で買つたり宿屋で茶代の返禮に貰つたりしたものを土産に取出さうとして、コチ〳〵鍵をはづして、トランクを開けると、一番上に花枝の絹縮緬の襦袢が載つてゐた。花枝のバスケットの方へ入れかへるのを忘れたまゝでゐたのであつた。



京日文苑　投稿募集

短歌　題『春の雜詠』　尾上柴舟選
俳句　題『氷解』　內藤鳴雪選
川柳　題『火』　井上劍花坊選
締切　二月五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙端書、雅號住所明記、京城京日社『京日文苑』の事
其他　各地會報歡迎

短歌（尾上柴舟選）

課題『朝鮮の歌』——（一）

◇米田 天鵝（京城）
『相抱き俱に泣かん』と落葉道我に近づき鮮人明ふも

◇芳 子（大邱）
山峽を鈴鳴らし行く馬の脊に夕陽は落ちぬ市はてぬらし

◇岡 可笑（北青）
あでやかに倚みかくして歌唄ふ彼の妓生の姉さびしも

◇家村たつを（京城）
禿山の間に間にわづかなる朝鮮人家あらはに日さす

◇廣瀬薬矢緖（京城）
宵月のほのかにもさす夜の街白衣の影のしるくもあるかな

◇邦安伽美子（京城）
白楊の枯葉ふみつゝわがゆけば朝鮮の秋はことさら悲し

◇宮澤 忠美（咸興）
小夜更けの朝鮮家屋の上に照る〻故郷の空星流れけり

俳句（內藤鳴雪選）

題『寒雀』…（九）…

○京城 一知
寒雀御山風に吹かれ來し
○京城 殿女
風に吹く干し物穢や寒雀
○北青 夏舟
寒雀飛びかふ軒や貫なる〻
○京城 溪華
枯芦も雀の宿の賑きかな
○龍水 江生
寒雀引く鶴の上を歩きけり
○龍山 三樹
寒雀風の溝にとまり得ず
○京城 八角
貢すを急ぐねぐらや寒雀
○京城 春曙
味噌桶に殘る夕日や寒雀
○京城 友吉
凍て土を下りても踏むなり寒雀
○京城 大眼
朝日さす窓屋々や寒雀
○梅浦 翅風
軒と軒囀り合ひぬ寒雀
○遂安 黃鶴
蔭に清水涸れ居り寒雀
○遂安 水舟
寒雀早寝る〻庭の木の枝に
壁絶えて何處に行きけん寒雀
○京城 溪舟
がさ〳〵と落葉の中に寒雀　京城舟橋町

人
一　二　三
我庭の日向に遊べ寒雀　京城 角丸

地
寒雀梯踏む音の高かりし　西唐津 丸

天
庭の木に二羽三羽寒雀　金武 樋江

眞人社短歌會詠草（續）

四席　山崎俊一路
散りそめし並木の影のしみつきてしばしうごかず赤土の路に

△　和田みのる
黒き實のさむざむのこるはしばみに啄木鳥のこゑききのよろしも

五席　稲留末知二
あた〻かき冬枯れ山に鳴き渡る雀鳥のこゑ今朝聞きにけり

△　江口美津宜
松の緊み酸の來れば窮きて皆飛び出せりあはれかささぎ

△　市山 盛雄
とろとろと喫烟の炭のくずる音ひそかなる夜は更けにけらしな

△　松永 霧秋
雪の降るひそやかにして時折に啼ま迸れつ鳥の飛ぶは淋しき

△　吉松 慶久
夕光のうするゝなべに風落ちつ何鳥やらむ裏田に居なく

あけぼの川柳社（平壤）

題『枝』　欄山大納言選

盆栽の枝に氣になる風が鳴り　初枝子
枝ぶりを見るに稲木居念が入り　一笑
半生を枝から枝の渡り鳥　風來坊
枝ぶりを見て鉄の音をさせ　紫浪人
手に取て見直らい枝を折り　池心坊

人
首吊る際に出來てる松の枝　因果坊

地
木の枝にからまつ凧ぐるり舞ひ　清柳

天
『お』同形の枝が出來　滿洲

苒峰新年句會（平壤——文曲報）

十二日午後四時より料亭『三福』に於て開催、打續く酷寒の日は豫想以上の盛會をもたらした。定州の九皈、帆影郎、孤城、陽淨、新安州の白坡、阿川の正蝉、諸君遠くより出席されたことは此上もなきよろこびであつた。披講を終つたのが十時、更に十分散をつくして散會したのは午前二時に近かつた。

四五枚の賀狀添えて戻り鳥　帆影郎
つや〳〵と飾浮たる初湯かな　同
大汐の滿ちくる雪の灯かな　孤城
初湯出て渡頭温う耳にあり　同
次の燃え寄り並びぬ石の上　正蝉
曙や初風呂いでし人の顏　同
正面の熱き煖爐に背きけり　九皈
身の透せて初湯の清さ浸り鳥　同
寒行や思ひ〳〵に楽膨れて　陽淨
何もかも凍てゝ厨の挨かな　葉舟
血の滲む風邪の屑ためにゐ鳥　同
餅搗や樋めて端をまたぎ鳥　鳩鳴
かな書きの文字美しき賀狀哉　同
棟梁や其の色褪きを遡み鳥　支南
結ひ初や小鏡たて梳き合へる　同
喰積や古き盤の老夫婦　眠亜
纏れたる糸にいらだつ年の暮　同
通路も付想かまねき初日哉　清流樓
元日や竹飯深く屈取神　同
老の鉦叩き擱はぬ寒念佛　白天
初風呂や湯氣うち寄る大鏡　同
裏白の枯れて十日の餅汁し　芦青
雪の軒に沫も白し初湯もや　同
鳥居くる下駄の輕さや初明り　冥弓
初風呂や馴染の顏も會釋して　同
凍土や、解けて大路や陽のたまれ　色麗

東都を偲ぶ

初風呂の灯ゆれもす凪かな　同
夕潮寒うり池灯も舟も撫し　空迷樓
初風呂の湯に透く肌を親しめ　同
五つ六つ提灯古るし寒念佛　竹窓
洗ふほどの事も出し初湯哉　同
髮剃りし朝鮮巡査お元日　休山
初風呂の湯氣に高き灯かな　同
初鶏の聲渡り來る沖の舟　隴山
元日や老もわする〻人心　同
年木つみて事足る家の氣配哉　後凋
海棠に陽を遮へたる初鼓　同
我が庵や飾小さき雪廂　木長
灯し消て風添き臥末かな　同
松の葉を濡り落ちくる霰哉　文曲
繭玉の二粒落ちし布團かな　同

新しい出版物

涙の泉（陸軍少佐松田…一氏著）在職十年の軍隊生活を去り土京日本中央大震火災の大惨事に出會したる著者は曠古の慘の母き我同胞の犠牲者の靈を慰め血に泣く殘存遺族に同情し本書を公刊された者で全篇涙の泉たらざるなく血咽悲痛眞に此の大厄災を後世にまで傳へ保存すべき代表的記錄である然も著者は此の收益を擧げて罹災者の爲めに寄附するとの事であるから是非一本を各家庭に於て備へるやうお勸めする（二圓三十錢東京牛込區揚町三五、二酉社）

▲ツーリスト（第一號）外國に我國の風景事物を紹介し且つ外人に旅行上の便宜と報道を與へ又交通業者外人關係者の業務上に於ける改良通絡を増進するに絶好のものである（六十錢ジャパンツーリスト、ビューロー）

▲婦人畫報（二月）常に日本女性の爲めに眞劍な努力を捧げ之が進展に不斷の貢獻を爲しつゝある本誌は一層よき友たるべく畫報欄も益々光彩を放つてゐる（七十錢東京京橋區…町一東京社）

入學志願者を……

至情に基く事は勿論であるが一面收容定數に對して志願者數が非常に多い從つて競爭が激しく……

はれる、然るに京城に於ける現在の狀況が世間に言はるゝ程收容數と志願者數との差が大であるかと云ふと決してそうではな……

れて居る又實際受驗者の中にも中學校で試驗を受け其の入學の許否が不明の間に乙學校でも試驗を受けると、……

る兒童に非教育的な準備勉強をも強ひ身心の圓滿なる發達を阻せしめて居るといふことは洵に遺憾に堪へないことである……

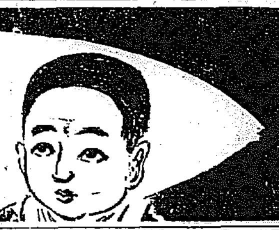
強いて左程に激しい競爭をするにも及ばないことが知れて不自然な準備教育も大に緩和せらるゝことゝ思ふのである

よべき際に於て犯罪者を生ずるは……多く…數十名の……に基因するもので民力……

中であるが……に於て……も非常に……に…出來得る限り……に……せ

コドモかぜねつ藥　オイン

特長
▲最新高貴藥配伍
▲小兒に服薬し易く
▲些も副作用なし
價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓
各地藥店にあり
大阪 東京
發賣 丹平商會藥房



オインの略効
▲かぜ▲ねつ
▲流行性感冒
▲百日咳
▲麻疹▲肺炎
▲マラリヤ熱
其他熱病一切に特効あり

あれを止め

さゝくれ、ひゞ、凍傷、あかぎれ
肌膚のあれ等、忽ちに奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にし色艷を麗しくする芳香健膚藥

◯ミツワ雪の雫

定價 金五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

主効
皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皺裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛蝨、濕疹、鱗屑疹、蕁疹、苔癬、白癬に奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にす
本劑を日常用ひますと、肌膚を柔軟に滑澤にし、理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艷を増し、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み、黴菌や塵物の入込むのを防ぎ、尚肌膚の發養を促して肌膚を強健く且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す
肌膚が荒れて表皮が細かに剝け上り又はひゞこなり、肌膚の色艷が不良くなりますが、本劑を塗けますこ、肌膚の荒れるこことは決してありません。此點では本劑は「あれ知らず」こ謂ふて可いのであります。

凍傷、火傷に効あり
凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を擦込んで居りますと、凍傷の豫防になります。又凍傷の出來たときや火傷したこき直に塗りますこ、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く
はたけは幾分痒くて皮膚が糠のやうに落ち、顏が醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますこ、いつの間にか消失せます。又斷脛のやうな擦過傷の出來たこき直に本劑を塗りますこ、さがめるこここなく、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ
肌膚の脂が出過ぎますこ、顏が膩ぎつて汚くなり、にきび其の他の吹出物が出來ますが、不斷本劑を用ひますこ、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますこ、本劑の「にきびとり」の効力が現はれます。

色艷を麗しくす
洗顏、入浴、化粧の都度ミツワ石鹸を使つて、肌膚の汚垢を落としてから、本劑を手掌に滴らし、之を擦込むやうに擦り、暫時經てから、湯水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の粘液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますこ、白粉ののりもよく、生々とした化粧の出來る麗しい色艷の肌膚になります。

賣捌　化粧品店・藥店
最寄に販賣店なければ本舗より直送す　郵券代用不苦
發賣元　ミツワ石鹸本舗　東京橫町　丸見屋商店
假營業所　東京下谷二長町

お顏のアレない
クラブ石鹸

中田順次郎先生新著◇四六判◇箱入美本◇特價金壹圓七拾錢◇代金引換送料廿二錢◇前金注文送料八錢

處女及妻の性的生活

人の肉體の構造、作用と性慾と露骨に說明せる最新刊！
人の花と誇る處女時代より妻、母に至る、其の肉體の何れに如何なるかあるか、其の內面的に起る性慾の衝動、本能的發作等總て女の肉體の構造、作用から性◯による肉體の變化、文心理には男の心附かぬ女の性及性的苦悶の機微を穿ちて妙を盡し鮮明なる圖入にて露骨に解せる最新刊！

◎振替東京四九四八四番　東京麻布區富士見町六番
電芝五〇八〇番
正文社

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（一一二番）
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店　電話（二四〇九番）
仁川本町二丁目　株式會社安田銀行仁川支店　電話（五〇八二番）
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（一八番）
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四九八番）
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（三二二番）

唯一の精良品
サック
丁子堂

仁川宮町
西洋料理　東洋軒
電話五一九番

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り　驛名／列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲鶴里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り　驛名／列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲鶴里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里

粉末ミルク　グラキソ　母乳代用

皇室（英伊西）御用品
英國食糧省御用品
品質に於て世界的優秀の自信あり
邦人の體質に適し滋强保健の泉なり

子供の笑顏は一家に春の平和らぎをもたらせます

乳の足らぬ御子達には速かにグラキソをおあげ遊ばせ

見本及說明書は新聞名記入御申越次第送呈致します

東洋藥物入販賣元
藤澤藥房販賣株式會社
大阪東區道修町三丁目
電話本局一一七一一

257

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價 一ヶ月金壹圓 三ヶ月同金參圓 一ヶ年同金拾貳圓
廣告料 五號活字一行金八拾錢 特別面一行金參圓
發行所 合資會社 京城日報社 京城府太平通一丁目
編輯兼發行人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
電話長距離 光化門 振替京城三〇〇番

京日評壇

休會明けの議會は豫定の通り二十二日議會へをやつたが、無論大混亂を演出するにきまつて居る今期の議會だ。國民の代表者、紳名を選良と稱せらるゝ手合の人達が、喧嘩合ひ、嘲合ひの最中に、御大喪を奉送するのは、誠に畏れ多いことゝあつて、昨紙所報の通り二十九日迄休會といふことになつた。

◇

嘲り石に選良、イヤ二千萬じや、いゝところに氣がついた、然し休戰期間で詮議しくない、小賢しい政爭の事などは、奇麗さつぱり腹の底から拭い出して了つて、立派に賢人間になつて、御大喪を奉送することだ。

◇

幸ひにして賢人間になれたら、其賢人間なる期間を、二十九日から後一日延期するが可い、そして少しでも賢人間として、國家の將來、現在の社會、而して自己といふものに就て熟思して見ることだ。選良だの二千萬だのになつた爲めに反つて物慾に縛はれたる自己の良心を發見しはせぬか。

◇

清浦内閣の出現は、國民の甚しく意外とする處であつた、或は清浦子自身にも意外であつたかも知れない、それで見樣にも依ることだが、清浦内閣や貴族内閣の出現が、時代錯誤であると評ふよりも、時代其ものが錯誤に陷つて居るのだが、選擧に之れが解るか知らぬ、賢人間に立返れば譯も無く解る。

◇

貴族院から官僚畑の人物を拔いた内閣は多い、其は彼の勅選議員と申す者は、官僚が官界を離れた場合に、政黨政派との縁が絶えぬやう、一種の避難所乃至休養所とも見ゆる位置であるから從來の我政界の事情を以てすれば此方は寧ろ賢明の方であらう、民衆の最も反感を懷けるは、例の貴族議員が、政權に惑まれて占め得たる位置を利用して、政權に接觸したといふことに鑑してゐるのだ。

◇

政權を作つた者は、他に在るとしても、之を甚だしきに致したのは、誰あらう政友會の新總裁である、恐るも今更、高橋總裁以下が特權内閣を難せなど、イキリ起つのは可笑しい、賢人間には出來る藝當でない。

◇

一方政友會脫會組では、經緯的情誼が何うの、復興の熱意が何うのといろいろの口實を以て脫會を理由づけやうとしてゐるが、ソレはダメだ、第一脫會者背頭が喜くない、殊に復興豫算の難點に當りて故意に難癖をつけ、事態の紛議をしたアノ態度は脫會組も回避することは出來まい、今更になつて脫會の理由として騒ぎ出すなど、餘りに遅すぎる、之れ賢人間には出來ない藝當だ。

◇

山本内閣に好意の有りたけを表しながら、清浦内閣には反對するといふ政黨、山本内閣の選擧たりし犬養氏の所謂る革新俱樂部、この兩者も亦憲政擁護などと口巾つたいことの云へた義理ではあるまい、賢人間になることだ、此議會に於て賢人間になつて、國家社會の將來を考へ、自己の姿を見ることだ。

第四十八帝國議會

立憲政治の上から觀て 現内閣は不條理ではないか

佐々木侯、威猛高となつて首相に肉迫

貴族院本會議 二十三日

【東京電話】廿三日の貴族院は定刻の議事開會問題で揉つた揉んだの揚句定刻を過ぐること一時間と十分即ち十一時十分に至つて漸く開會、例の如く諸般の報告ありて

徳川議長 『昨日本院の決議に依り黒田副議長は宮相を訪問して感謝の意を申したる處黒田侯より鄭重なる感謝の挨拶があつたと報告し、尚ほ議長は此の際特に聊か御注意を乞ひ度い事がある、それは近來本院の發言を見るに往々にして穩當を缺くが如きものがあつて所信に熱心なる餘りとは察せらるゝが、貴族院の言論の品位に關すること が少くない、今後斯の如きものがあれば相當の處置を執る外ないと考へるから御注意ありたしと希望を述べ次いで前日に引續き質問に入り研究會の新人

佐々木行忠侯 第一に問はんとするところは清浦内閣組閣に當り内大臣、宮内大臣元老諸公等が何等か活動せられた事實があるか否かである 第二は立憲制度を布かれた今日現内閣の如き性質の内閣が出來るとは望ましき狀態であるか否かと言ふ點である 第三は清浦子に大命が降下したことについて輔弼の責任者は何人であるかを法制上及び實質上から伺ひたい、そもく世間が清浦内閣を以て貴族院内閣と言ふのは七名の閣僚を貴族院から出した點であらうと思ふ 次は現内閣組織に當り本院の多數を占むる某團體の援助を求められた點であると考へる、清浦子は此の某團體を基礎とし衆議院の某政黨と提手したと言はれてゐる果して然るか──とヒシくと急所を衝り──若し吾々が解するところが間違つてゐるならば思想の善導を標榜せる清浦首相は國民の誤解を解く樣に充分の說明を願ひたい、最後に承らんとするところは現内閣の出現は立憲政治の上から不條理の點はないか若し少しでも其點があらば現内閣の出現を必要とした理由を伺ひたいと結ぶ

清浦首相 登壇、御質問の趣旨は大體世間で云ふてゐる所で昨日中川男の御質問と同樣であると考へるが一宮内官の活動に付ては私は知りません元老が御下問に奉答することは差支ないことゝ考へます此の内閣を貴族院内閣だの特權階級内閣等とは私は申した事はない之は世間の或者が云ふてゐることに過ぎないことである私は貴族院の有力者に援助を求めたことはない 政黨の首領と會見しても之は政治上の諒解を求めたので政治上差支ないものと考へてゐる、立憲政治の上から現内閣は不條理であるが如く謂はれたが 閣僚を貴族院から出したとて少しも差支はないと思ふ、世間は種々議論をしてゐる樣だが夫れは強いて理窟を並べるに過ぎないと、答ふ 佐々木侯自席より現内閣の出現は憲政の常道に反すること無きかと追究したが清浦首相は政界の過渡期に於て現内閣は憲政の常道に反するとは思ひません、と受け流し正午休憩一時三十分再會

中川男の失言問題

頑強に突ッ張る 中川男の回答

【東京電話】貴族院研究會では二十二日貴族院本會議に於ける中川良長男の演說中失言があつたらしく本會議散會後緊急常務委員會を開き協議の結果左記三點は不謹慎且つ不穩當なりとして一應中川男に反省を求め自發的取消を要求するに決定し午後三時散會した

一、清浦首相は耄碌してゐるとも言ふ意味の言辭は人身攻擊に亘るものと認む

二、目前に追剝をして金を取つてゐる事を知りながら誰か喜こんで、それから金を貰ふ者があるかとの言辭は體裁が悪いと認む

三、優詔を拜しながら國民の期待に副はぬ内閣を組織することは聖旨に悖る事となり正に不忠の行爲と言はねばならぬとの言辭は不謹慎である

【東京電話】研究會の選擧委本の兩氏は別項常務委員會の決定を齎し中川男を訪問し失言各項を提出其の取消を求め若し聽ざれば懲罰に附せらるる事あるべしと傳へたるに之れに對し中川男は耄碌したと云へるは單に形容詞の使用は吾人の自由でありたい二項は極卑近の例をとつたもので事實として云つたものではない又三項に就いては批評として云つたのだから不謹慎でないから以上三項なら何等取消の必要無し故に院議に依りて懲罰するなら敢へて辭しないと回答した

議長より注意

【東京電報】貴族院に於ける中川男の懲罰問題は立消えとなつたが研究會では猶此際に於て徳川議長より將來を注意する事とし落着した

懲罰立消

【東京電報】研究會では二十三日午前九時より緊急常務委員會を開き中川男の如き良心なき者に反省を促すも徒勞であり懲罰に値するも寧ろ同男を觀察して不問に附するを可とすと云ふに一決した之れで同男の懲罰は立消えである

反研究熱

上院内に漲る

【東京電報】貴族院公侯爵議員にて目下貴族院所屬團體に屬し居らざる川副侯、細川侯、島津侯、大隈侯、蜂須賀侯等は研究會に大なる反感を懷き世間の批難は一に研究會にありとし之が對策に講究中にて德川、公爵と並んで侯子男議員中にも反研究熱熾盛んとなつた

彈劾案は

三十一日上程

【東京電報】政黨三派聯合の内閣彈劾案は三十一日の本會議にて質問戰に移り二月一日迄之を繼續し二日愈々不信任案を上程すべく三派の幹部連議氏は政府彈劾のために大に氣勢を揚ぐる筈

上院懲罰委員會

【東京電報】貴族院は廿三日本會議開會前懲罰委員會を開き左の如く委員長副委員長を互選した

委員長 伯爵 小笠原長幹
副委員長 松室致

舟橋子爵薨去

艱險危篤の報天聽に達したので叙勲の御沙汰があつた

【東京電報】貴族院議員舟橋遂賢子は二十三日朝薨去した 叙勲二等授瑞寶章

子爵 舟橋遂賢

十三年度總豫算額

衆議院に提出されし十三年度總豫算に就き重なるもの左の如し

【東京電報】

歲入經常部	十二億千四百七十六萬八千二百七十二圓
比較減	三千八百十三萬八千八十七圓
歲入臨時部	一億九千四百二十六萬五千八百十四圓
比較增	五千七百八十三萬八千四百八十三圓
合計	十四億九百五萬四千八十六圓
比較增	一千九百七十萬三百九十六圓
歲出經常部	十億二千九百十五萬六千五百六十四圓
比較增	三千六百五十七萬千三百六十七圓
歲出臨時部	三億八千八十九萬七千五百二十二圓
比較減	一千六百八十七萬九千七百十二圓
合計	十四億九百五萬四千八十六圓
比較增	千九百七十萬三百九十六圓

歲出經常部

皇室費	四五〇〇、〇〇〇圓
外務省	一六五五七、三八六圓
内務省	四一一九六、八三六圓
大藏省	八九三〇六、八九六圓
陸軍省	一七九四五二、四〇二圓
海軍省	一二六三二二、八二五圓
司法省	二七八〇一、八六三圓
文部省	七一九六七、六四二圓
農商務省	二八五四五、五九七圓
遞信省	二四三五〇六、二一七圓

歲出臨時部

外務省	二七八五、六二〇圓
内務省	一六七六五、六三九圓
大藏省	二九七四六、六三〇圓
陸軍省	一三六六一、五〇〇圓
海軍省	一二三六八、七九三圓
司法省	一二二九、三八四圓
文部省	八六五三、〇七〇圓
農商務省	三三一四九、四八六圓
遞信省	二一七四七、〇〇一圓

朝鮮關係豫算

【東京電報】十三年度豫算中朝鮮關係の分左の如し

步兵第七十三聯隊炊事場修繕費	二萬八百八圓
會寧各隊衞舍模様替舍費	三千六百二十七圓
步兵第七十七、七十八兩聯隊厠舍修繕費	二萬二千三十二圓
二十師團各部隊建物屋根其他修繕費	八千四百三十八圓
朝鮮陸軍倉庫元山出張所建物修繕費	一萬四百圓
陸軍運輸部元山出張所建物修繕費	八千百六十圓
朝鮮憲兵隊建物修繕費	二萬六千九百八十九圓

三黨首の獅子吼

拍手の音─喝采の響─上野全山搖ぐ

大盛況裡に終つた 憲政擁護大懇親會

【東京電報】憲政擁護各派聯合大懇親會は豫報所報の如く二十二日午後三時より上野精養軒に開催加藤高明、高橋是清、犬養毅の諸氏を始め先に各派領袖を網羅し廣く貴衆兩院まで參加各派の同志二千餘名參集、頗ぶる盛況を呈し熱心に聽き入り拍手喝采の聲は場の内外に溢るゝ状態であつた 加藤、高橋、犬養の三氏より政界の現狀を述べ憲政擁護の決意を披瀝し度ならず二度ならず變態内閣の出現を見遂に今日の國家非常時を見るに至つた、と閉會の挨拶を述べた後來會したる各政黨首領の演說に移る

高橋政友總裁

憲政の擁護を絶叫する抑々第二憲政擁護の起る時勢を醸致せる者なるか即ち貴族院中の一部の論者より國政に容喙せる結果である此の資狀に鑑み國民は

加藤憲政總裁

拍手に迎へられて登壇 今日の時代は重大である國民は熱心に共同の目的に進まなければならぬ各派一致の運動をなすのも正義の叫びに外ならない帝室の御臨事政心深甚なる次第で道は政治問題でない政治上の紛糾を避くる爲めに斯る内閣を組織せしめよとは何人が頼みしか又議選擧は現政府の内閣法排に依り果して政黨政派に片寄らぬ選擧をなし得るか憲政布かれて三十年國民は此の際大結束をして選擧干渉に怖ぢず飽く迄正々堂々進まなければならぬ憲政擁護に對する本日の門出は盛大である而し政府は今後如何なる手段を執るか不明なり各派協力し邁進すべきである』

次いで犬養毅氏

深き決意を示して登壇

『今日我黨の相手にせざるべからざるの理由は弱敵が元老又は準元老の鐵壁に隱れ政黨の威力の及ばぬ處があるからである我々の敵は弱兵なるも其の背後は強きものなれば徹底的に征伐しなければならぬ元老の徹底的征伐に色氣は無用である四十年間の歷史は政黨の形は強きも實力は衰へつゝあるのである余は數十日前迄山本内閣に列した而して政黨の發達を期待し居たるものである余は政黨生活は長きも生別する念も大なり斯くして政黨改革を絶叫するものである貴の政黨の强みを發揮するは色氣を棄つる事である吾々は此の際一切の感情を一擲し共同の目的に進むべきである』

次に尾崎行雄氏の大雄辯あり政界の大革新を絶叫し茲に於て岡崎邦輔氏の登壇にて並藏大にも通れと兩陛下並に攝政殿下の萬歲を三唱し有志の演說に移り永井柳太郎氏得意の雄辯を以て次に中野正剛氏は大雄辯の熱を高唱し終りに佐々木安五郎氏例の獅子吼的雄辯を逆襲して縱横をヤンヤと言はせ食堂を開き有志のテーブルスピーチにいやが上に氣勢を揚げて六時半散會した

レーニン氏逝く

【莫斯科二十二日發電】勞農露國人民委員長レーニン氏は莫斯科附近のゴルキーに於て二十一日夜逝去した葬儀は二十六日擧行さるべく遺骸はクレムリン宮城内に埋葬さるゝ筈である

英内閣總辭職

後繼首相はマ氏

【倫敦二十二日發電】英國首相ボルドウイン氏は二十二日朝閣僚と協議し次で參内辭表を捧呈し之と同時に勞働黨首領マクドナルド氏を後繼首相として推薦し更に下院に於て辭職の旨を正式に發表すべしと期待されてゐる尚ほ皇帝はマクドナルド氏を招致し新内閣組織を命じマ氏は之を承諾した因に正式の辭職發表後マクドナルド氏は新内閣組織の餘裕を得る爲め臨時休會を要求する動議を提出する豫定である新内閣の顔觸れは二十三日發表されるだらうと期待されてゐる

【東京電報】英國の政變が英佛關係に及ぼすべき影響は最も注意されて居る最近佛國輿論の意見を綜合するに佛國は無論マクドナルド政府を歡迎せぬが去りとて狼狽もして居ない新内閣が對英償務支拂及び佛軍のルール撤兵を本氣に

列車は半ば運轉休止

英國鐵道從業員盟休繼續

【倫敦二十二日發電】英國鐵道機關夫及火夫約七萬五千名は今や同盟罷業中である之が爲め全國列車の約四割は運轉を休止した

勞働黨内閣の命脈

餘りに永くはあるまい

佛國に於て居る

露國の要求して來ぬかを恐れて居るのは事實で更に内容を言へば英國の新政府が對佛強硬態度を取る時は目下開會中の賠償專門家委員會の要求終了と其報告に基づく賠償委員會の決定を俟つことを顧に一時を切り拔ける方針らしく勞働黨内閣が出來ても短命に終はるものと見て居るからである

露國の政策は變らない

【莫斯科二十二日發電】露國勞農政府の統計に依ればレーニン氏の容態は最近良好に向ひつゝあつたが二十一日夜不意に悪化し數時間に亘り呼吸困難の結果を見たる後逝去した遺骸は二十三日之を移し二十六日の葬儀迄正式に安置する筈で埋葬はスウエルドルフに沿ひクレムリン宮城内に於て行ふ筈であるが公式の聲明に依れば政府はレーニン氏の政策を遂行し依然として勞働者と農民の利益を擁護すると

米大統領候補には

民主黨からニュートンベーカー氏

【クリーヴランド二十日發電】米國前陸軍長官ニウトンベーカー氏は前大統領長官マックアドー氏及元老院議員アンダーウツド氏と對立して民主黨の大統領候補者たる筈

パナマ運河を海峽にせよ

【シレシヤ二十二日發電】佛國技師フイリプ、ブナン、アイフエンヴアリラ大佐は當地商業俱樂部で演說しパナマ運河の將來について警告し『米國は同運河の水閘を廢し太西太平兩洋間の海峽とせよ』と言ひ其の費用は十億弗で工事は二十ケ年を要すと說いた

對支借款支拂要求

【北京二十三日發電】無電につき日本と支那とは交涉の行き詰まりを解決すべく雙方より具體案を提出し會議を開き協議することを申合せた電話電報部借款支拂意總につき日本は政聯擔保より未拂額とも百七十萬九千元を正金銀行に支拂ふべく要求した

朝鮮人參

高麗人參は開城産である

水參、白參、紅參

東宮殿下の御成婚について獻上品の中には朝鮮から紅參を獻上することゝなつてゐる、朝鮮に於ける人參は天下に有名なものであるから之れを下に獻上品として人參を選用し萬能の靈藥として富饒大官の間に於て盛んに贈答せらるゝのだが朝鮮産の人參の狀況を述べて見やう

人參は朝鮮到る所多少産せないことは無いが古來高麗人參と稱して世に珍重せられて居るのは主として開城附近の産するものに限つてある、云ふ迄もなく人參は五加科に屬する多年根草で栽培後六年を經て初めて其收穫をなすので、ある種は之を收穫したまゝのものを水參と云ふのである、紅參と云ふのは水參を蒸し更に之を乾燥して製造したもので、白參と云ふのは水參を單に日光に乾かして製するもので、紅參は價は安いが紅參は價高いもので、高麗人參と云ふのは紅參のことであつて專ら支那に輸出されてゐる、支那では古來上等藥として非常な貴重品として居る

内地産や米國産の追隨を許さぬものがある、誠に支那に於て消費する各國産人參の數量や價格に付いての最近一ケ年の數を調べてみると

産地	通稱	數量（斤）	平均一斤小賣價格
米國	花旗參	八〇、〇〇〇	一〇圓
日本内地	東洋參	一四〇、〇〇〇	五圓
朝鮮	高麗參	三〇、〇〇〇	一〇〇圓
滿洲	關東參	一〇、〇〇〇	八圓

即ち高麗人參の價は米國産の七倍強、日本内地産の二十倍、滿洲産の十九倍強を示してゐる。

人參栽培の最も盛んであつたのは明治三十五年の頃で官私參を合せて十萬斤以上の收穫を得た事もあつたが十數年前から赤病と稱する病害が蔓延して一時産額が激減したが其後總督府は萬難を排して改良すると共に紅參販賣法を施行して參政の改善を圖り極力參病の防遏に努めると共に一面耕作の獎勵を講じ金融の途を講ずる等參業の復興を圖つた結果近來其發達大いに見るべきものがある。爲になつた大正十一年度に於ける耕作坪數、收納水參斤數及紅參製造高は左の如くである

耕作坪數	四七五、三三九坪
收納水參	一六三、〇五三斤
紅參製造高	四〇、五七一斤

右の外政府の專賣に係る紅參原料産地以外でも相當産額はあるのであつて大正十一年度に於ける參圃坪數二三九、八七九坪收穫水參は二八、四一一斤に達してゐる

京城魚市場賣上高

京城魚市場に於ける十二月中の魚市場賣上高を見るに數量八萬一千六百九十八貫にして此の價額十七萬

	七、〇七二圓
サバ	一二、九〇一圓
マグロ	二、九六二圓
エビ	八、一六〇圓
	三、九〇〇圓

舊正と商品界

米穀出廻り一巡のため最近鮮內商況の購買力は減少傾向を示してゐる

辭令（二十二日附）

總督府事務官 石川登盛

光州高等普通學校教諭 西岡直忠

總督府道技手 光州高等普通學校々醫囑託

哈爾賓、旅順、大連、天津、北京、漢口、南京、上海、香港、安南、廈門及新嘉坡へ出張を命ず

公會私會

◇有吉總監邸招宴 有吉政務總監は二十三日午後六時官邸に安藤滿鐵理事築島同旅客課長阪島鐵道省事務官其他十名を招待して晩餐會を催すと

◇林野調查委員會 總督府にては二十四日午後一時より第一會議室に於て林野調查委員會を開くと

◇監督課長會議 遞信局に於ては京城、釜山、元山、平壤、淸津各分掌郵便局の監督課長を召集し本月二十八日より五日間監督課長會議を開催すると

人事消息

▲菊池軍司令官 本月十五日より平壤各隊及信川溫泉へ出張の豫定の處惑邪引籠りの爲め日程を變更し二十三日午前八時二十五分發山本宿川溫泉に向つた

▲見玉啓一氏（江原道警察部長） 廿三日朝入城不知火へ

▲佐藤七太郎氏（京畿道內務部長） は杉社會課長及大浦嘱託同伴二十三日午前開城へ出張二十四日歸任の筈

▲石橋利助氏（西大門署長） 二十二日本社訪問新任挨拶

▲李殷瑢氏 曩に支那の使節として御婚儀獻上品を携へ東上二十三日午前八時京城發支那領事館に入つた

茶話

最近の歐字新聞を見ると佛國では流石に化粧術が發達し醜の形態を自由自在に變ずる醫術を發見したさうだ▲この整形術者が發見したさうだ▲この醫術は從來のとは違つて外部から手術を施すではなく内部から注射に依つて行ふのだから表皮には何等の痕跡を印せずと出來るとある▲而うしていろくの實驗の見本があり高くでも低くでも注文通りだとのことだ▲その料金は一人一千圓だと言ふから餘り安くはない▲しかし有名な國際級の人種などには一大福音である。▲鼻の低くないものに限る▲紐育のある小學校で先生が生徒にアイザック、ニュートンが庭に林檎が落下したから引力の一大發見をした、皆さんも左樣な發見をするやうな人にならなければなりませんと訓話したものだ▲すると一生徒が起立して曰く、ソレは斯うして私達のやうに教室内で書物を讀んだりなんかしてゐなかつたからです。

京城無電休止

二十三日から三日間京城無線電信局に於ける送信機設備機械修理の爲め二十三日から三日間は內地及大連無線局への送信を休止する由なるが近海航行中の船舶との交信には支障を生じないらしい

三長局電信電話開通

咸鏡北道三長は圖們江の上流國境に

氣象日報（廿三日）

二十三日朝高氣壓は天津附近から北部國境方面に擴張し夫れより東部方面に向つて漸減しつゝある全鮮一般に北よりの風行流天氣は良好だが南部は弱天中江鎭には小雪があつた二十四日京城は概ね晴一時曇

天氣豫報（廿四日）

晴 一時曇

廿三日正午	氣溫	零下	二度七
	最高	零下	五度七
廿二日最低	氣溫	零下	一八度一

老衰眼 近視乱視特効
視力素
眼の若返り藥
在米國ドクトル櫻木先生の創製劑にして之のめばズンズン視力を増加し根本的に眼を若返らす實に稀有の良劑なり一般視力減退者に說明書進呈ハガキにて申込あれ
福井市手寄下町四十六番地 兒玉藥房

謹賀焼御見舞
今般近火の際は早速御見舞被下難有奉存候右御禮申上候
一月二十日
釜山仲之町 濱屋旅館 山本清之助

謹近火御見舞
釜山大倉町 看板製作 赤帽子 濱田北堂

謹近火御見舞
京城ホテル出張所 釜山仲之町

謹近火御見舞
今般近火の際は早速御見舞被下成御厚志の段奉深謝候 何れも取込中にて乍略儀以紙上御禮申上候 敬具
一月二十二日
釜山岸本町 俵忠雄商店

謹近火御見舞
株式會社 釜山日報社

謹近火御見舞
釜山埋立地日用品販賣所一同
岩谷魚店 清水商店 江見精肉店 山口商店 安田守肉店 山下魚店 末永魚店 松下商店
川西商店 高米商店 野商店 端崎商店 本店 小林商店 岩永餅店 細田商店 今市店

謹近火御見舞
今般近火の際は早速御見舞被下難有奉存候略儀以紙上御禮申上候 敬具
一月二十二日
釜山岸本町 合名會社 石川精米所 石川侃一外一同

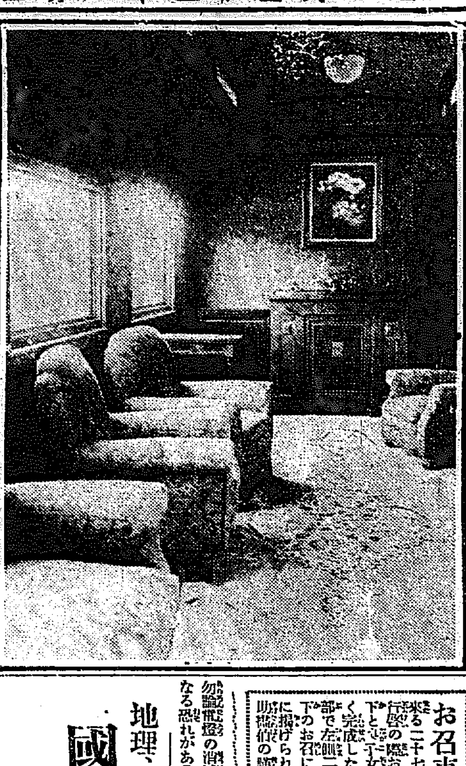
謹近火御見舞
京城日報社釜山支局
西海 吉原靜光

謹近火御見舞
釜山本町五 小椋醫院
同仲之町 日出組運送店
同 ㊄旅館
同 月旅館
同 花信商會
同 共川ゴム分本店
釜山大倉町 吉野商店
同 吉林庵藥館
同 中崎時計店
同 柴店

株式會社 山口銀行京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局五八六
資本金 五千萬圓
本店 大阪

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

金剛饅頭
入宮の松出長光千



供膳の御儀
妃殿下御自ら銚子を取らせられ御酌し給ふ
◇廿六日午後三時◇

二十六日午後三時赤坂離宮表謁見所に供膳の御儀を行はせらるゝが溜りはるに皇太子殿下先づ御盃を取らせられ御一献の後御盃を皇太子妃に賜ふ皇太子妃は之を受けさせられ御一献御盃を皇太子殿下に進められ御自ら御銚子を取らせられて御酌し給ふのであると（東京電報）

京都新京極の大火
劇場明治座から出火 附近三十數軒燒く

二十二日午前十一時四十五分京都の盛り場所新京極六角北角の劇場明治座より出火し火は見る〳〵内に附近の本家茶屋ナルガキヤ、カフエー等三十餘軒を燒き盡し午後二時半鎭火した同所は何分道幅狹く彌次馬殺到し一時混雜を極めたが消防總出の防火に依り漸く消し止めた警察では明治座の樂屋番人を召喚して原因を取調べて居るが電氣部屋から發火したと云つて居る（京都電報）

損害五百萬圓
古刹誓願寺も燒く 明治座は四度目の罹災

（別報）京都新京極の火事は見る〳〵四方に延燒して有名なる古刹誓願寺の本堂を燒し京極館演舞場を燒き更に近隣小學校を初め錦天滿宮、料理屋、酒屋、小間物屋、旅館、病院、カフエー、雜貨食堂其他三十餘戸を烏有に歸し午前二時に漸く鎭火した損害は明治座のみにて十五萬圓に達し全損は四五百萬圓に上るべく急を聞いて驅つけた消防隊の必死の消火によりからくも難を免れたが恰も當日は中村鴈治郎一座の歌舞伎劇公演中のこととて非常なる混雜を極めた原因は漏電らしく座主は松竹で同座はこれで四度目の罹災で保險には加入して居ないと（京都電報）

御慶事と不良輩蠢動
府內各署が嚴重查察

攝政宮殿下の御成婚も愈々目睫の間に迫つたが各方面の情報に依ると鮮外各地より不逞者が漸次入鮮し内地に潛入した形跡があり龍山鐵道署に檢擧された一味の陰謀と云ひ此の際の不穩行動を警戒して府內各署共目睫に際して緊張味を帶び鋭意警戒に努め既に鐵路等では上海より潛入した怪鮮人の容疑者として二三名を逮捕し嚴重に取調べて居るが現在の處不穩の形跡無き事であるが併しながら警察當局は御成婚當日の前後に萬一のことあつてはと嚴戒取締方針を定め居り一層萬遺漏なきを期すると

バ大佐夫人から良子女王に和歌を奉る
水莖のあとも美しう

米國大使館附武官バーテット氏大佐夫人は二十二日久邇宮邸に伺候し新なる天地開く力もて野路踏む御代や來らんの和歌一首を水莖のあとも美しく認めて奉り良子女王の御覽を得た、尙二十三日女王殿下より赤坂離宮へ搬入される御調度中に御土産として御持參になる品は日本美術協會員の手になる銀屏風二雙、東宮殿下へは本屋形馬、秩父宮へは高松宮の花瓶、高松宮へは卷き繪小箱、澄宮へは花瓶と決定された（東京電報）

社會事業に恩命か

東京は旱天續き
發電が出來ぬ

東京市は未曾有の旱天續きの爲め今の處水道の貯水池の減水甚しく從つて電燈の發電能力に著しく支障を來し市では今から早くも節電を勸めて居るが若し二月に至つても降雨なき時は電燈不能に陷り電車の運轉は勿論電燈の消滅により全市暗黒となる恐れがある（東京電報）

お召車の內部

來る二十七日御成婚で沼津行啓の際お召になる東宮殿下と良子女王のお召車は全部完成した、寫眞はその內部で左側二つの椅子は兩殿下のお召になるもの、正面に掲げられた額は岡田三郎助畫伯の筆

危篤の長谷川元帥は第二世朝鮮總督
朝鮮に殘した功が多い
軍司令官時代は大觀亭に居た 今の『長谷川町』の名はその緣故

長谷川元帥が朝鮮の第二世總督だつた事は今更說明するまでもないが其以前には韓國駐箚軍司令官として長らく京城にゐた、日韓合併の條約は寺內總督によつて成就せられたが元帥は當時軍司令官として側面から併合問題の促進に努めた功勞は元帥の殘した功勞中最も大なるものゝ一つである、軍司令官時代は長谷川町の大觀亭（現三井物産社宅）に居た、今このあたり一帶の地を長谷川町と云ふのは其緣故によるのである、元帥は山口縣岩國の士族の家に生れ明治の初年に藩の貢進生徒になつたのが出世の振出しでトン〳〵拍子に累進して三十七年日露戰爭が始まると直ぐ大將になつた、其間步兵第一旅團長、近衛師團長心得、第三師團長、大阪、名古屋、各鎭臺參謀長、參謀本部次長等を歷任し韓國駐箚軍司令官から參謀總長の要職に就た、朝鮮總督に任ぜられたのは二十八年、日露戰役後子爵を帶びると間もなく伯爵を授けられた、元帥になつたのは其の前の年即ち大正四年である、本年七十五歲、夫人は數年前死亡し家族は養子猪三郎氏（陸軍少將）夫婦と其子女が四五人あるばかりである

元帥は磊落な人
戲談を云つては人を笑はせた 趣味は碁と珠突
姻戚の杉山富氏語る

長谷川元帥の姻戚に當る府內旭町一丁目の杉山富氏は語る『總督と云ふ職は私の方にも參りましたが東京には父も居る事だし此方からは誰も行かぬ事にしました元帥は一寸見には嚴しい人のやうであるが其實磊落な質ちで何時も戲談を云つては人を笑はせたものである、總督時代には私はよく官邸に遊びに行つたが大正八年の騷擾騷ぎの時など夜十二時過ぎまで書類に目を通して居られるのを見た事がある、居間には何時も大きな銀子の煙管が備つてあつた、元帥は朝夕是を愛用して嚴罰七輔び入起き――不撓不屈の信念を滿ちて居られた、きで居間では絶えず火鉢の緣に胡坐をかいて長煙管をポン〳〵と叩いて居られた、趣味は碁と珠突位のものだつたが碁は田舍初段位の腕前でお相手でもしやうと云ふ側近者の中では先づ一人として敵の立つものはなかつたやうである、元帥には確く拜謁があつたのだが年が年だし今度はもうとても助かるまい、然し位階に人臣を極め後には猪三郎少將と云ふ立派な後繼もある事だし何時死を賜つても心殘はないであらう』

長谷川元帥危篤

豫ねて淺性腎臟病に尿毒症で重態となりし以來牛込早稻田町自邸で加療中の長谷川元帥は二十二日午後五時全く危篤に陷つた（東京電報）

地理、歷史、理科を除外し
國語と算術だけ
中等學校入學試驗が今年から樂になる

中等學校の入學試驗期は目睫の間に迫つて來た、從來の試驗課目が本年度から記憶學科、地理、歷史、理科の三科目を除外し單に國語及算術の二科目となつたから學校當局並に兒童自身の負擔は餘程輕くなつて來た、從つて從來は各小學校で放課後遲くなる時まで入學準備の宿習を施し之が爲に擔任教師の苦心も一通りではなかつたが本年度は各校共、試驗課目國語算術の二科目につき放課後一時間づゝ準備教育を施すことになつたこれで從來入學試驗前になると各小學校で小學校の本來の教授は他所にして試驗準備にばかり汲々として居た傾向の教育の弊を伴はないで小學校本來の教育に添ふことが出來るであらう

親の金四百圓
放蕩少年拐帶

京城北部□□洞□□□方□□□□は數日前實父の現金四百餘圓を窃取して京城見物と酒色に溺れ廻つて居る處を本町署に逮捕され取調べた結果犯狀を逐一自白した

寒行念佛
和光敎園の人達

創立以來延人數十萬人の不幸な人々を保護した和光敎園では社會的善心喚起運動の爲めに盡力する人々の身心鍛錬の爲めに二十一日から毎夜府內各町を隔高らに唱名を誦し寒行念佛をなし社會人の寄捨金は全部和光敎園の事業に使用すると

七八聯隊の陸上競技
御成婚當日營庭で

龍山步兵第七十八聯隊では來る二十六日東宮殿下御成婚奉祝並に二十八日より除隊開始される三年兵の除隊紀念として當日營庭に於て第一回陸上競技會を擧行する競技は運動の趣味を喚起せしめ身心の鍛錬と聯隊の團結を鞏固にするといふ目的の下に午前九時三十分より開始し午前十九競技午後十九競技で一般陸上競技の外に戰入獨特のものとしては▲傷者運搬、夜間演習、軍犬競走、輜重隊輸送競走、手榴彈投擲、瓦斯圍來、白兵戰等である當日は一般觀覽者の出入を許し大に歡迎し營內の縱覽及び特に酒保を開放するさうである

廿七圓の金がない
電話料拂はぬ二百名
廿二日から通話停止

府內の電話加入者の內で二十二日から通話停止處分に附せられた數は約二百名に達して居るが右は第四期分二三月までの料金二十七圓は去る一月十日まで納入すべき期日であつたが期日經過後督促を發しても尙納入しないので已むなく通話停止處分に附せられたものであると

學校設備の改善を懇談
學組議員の希望

京城府學校組合議員の□原□□、成松、□井一義氏等は二十二日午後府廳に深村課長を訪問して學校設備その他に就きて懇談する所があつたが議員側の希望事項としては來年度も引續き理科教室を建設されたき事、講堂に天井のない學校の分は是非天井を張つて貰ひたき事、修繕を斷行されたき事、運動場に砂利を敷いて貰ひたき事（殊に三坂校、第二高女最もその必要を感ず）講堂の採光を完全にされたき事、物置きを設置されたき事等であつた

普成校は
總務院側で經營

朝鮮佛教總務院に於ては此程天道教の經營になる普成專門學校を經營する事となり其の代表者として寺金□河外二十ケ寺二十名を以て具體的協議を遂げる事になつたが右は去る三日より四日間に亘り覺皇寺に於て開催された第五回定期總會に提議され可決されたものであるが普成校は朝鮮教育界に貢獻ある學校に不拘天道教の財政難に迫して維持に困難を來したので本年度より總務院側が各寺の資産五分の一宛醵出して經營する事になつたものであると

女生徒の自殺
原因は戀愛關係

牛込區南榎町二一横濱醫院に入院中の代々木山谷四二五二醫學講習生□野みち子（二）は廿二日午前十時頃同院の便所で猫いらずを飲み死に切れず更に日本刀で右の頸部を突き苦悶中を發見され手當を加へたが五時十分絶命原因は作年の災害に遭ひて家を失ひ其後□□の醫學校生徒が病死の爲□□醫院の末と言はれて居るが又同院□□□氏（□□の講師で校醫）と戀愛關係にあり同氏が數日前に□逆の關係を斷つて見れと謂ひしに依ると（東京電報）

京鐵局は休業

京城鐵道局では東宮殿下御慶事當日二十六日は奉祝の爲め休業し午前十時より第二會議室に局長以下參集し祝賀式を擧行する由

廿六日の郵便局
現金受拂せぬ

二十六日は皇太子殿下御成婚に付當日朝鮮總督府郵便局に於ては郵便爲替貯金其他各種現金の受拂に關する事務を取扱はぬ旨二十四日告示された

附近大搜索
警察憲兵隊協力して 夜十時に至るも消息なし
耐寒飛行は決行

『飛行機一機平南安州立石にあり』との報あり（新義州支局二十二日午後十一時半特電）

通知もない二十二日午後十一時三十五分警務局に左の電報があつた

行方不明となつた半田軍曹操縱の飛行機は今に至るも判明せず目下平北道警察部では大車輦館署搜索中である、國境飛行隊の西村少佐は安州に飛行の統裁官を午後九時訪問して打合せする處あり更に課員に電話で搜索を依頼し各方面に電話の如く或は航空路の延長方面に航路を間違へ黃海に飛び越えた恐れなきにもあらずとの說から安州城方面までも照會した飛行は之に關係なく決行する事と

なつて居る、西村統裁官は語る『耐寒飛行は飛行機四機で出發する筈のが二機落伍したから平壤本隊に更に一機應援に來る打電したから本隊が承知すれば二十三日の第一日は三機で豫定の研究飛行が出來るがさもなくば二機でするより外はない、二十三日の豫定は高度飛行に依り経過の試驗と飛行被服の研究、偵察者が飛機の服用ひて偵察の程度狀態氣象の觀測等である』（新義州廿二日午後九時半發特電）

天摩山へ衝突か
滿洲に這入つたか
搜索の手を同方面へ

行方不明の飛行機について新義州憲兵分隊長久留島少佐語る『半田軍曹の飛行機が平安南北道の何れかに墜落しても駐在所か到る處にあれば今に至るまで判明せぬ筈はない、萬一天摩山にでも衝突すれば格別さもなければ失踪の儘經綫を通過して滿洲に這入つたものらしい夫れで目下滿洲方面に搜査の手を延ばしたから今晩までには何とか通知があると思ふ、因に飛行機四臺をもつて平壤飛行隊より飛行研究として平壤飛行隊から新義州に來る筈である太刀洗飛行隊長の飛行機本日中に來着の爲め飛行將校四名二十三日朝到着した（新義州支局特電二十三日午後〇時四十五分發）

撞球決勝戰
猛者連が火花を散らす

去る十八日より若草俱樂部に開催せる撞球競技大會は近來になき盛況を呈し連日連夜の熱戰に選ばれた五十二、殘る八十六本を出し二十二日午後八時操を終り最後の決勝戰に移つた□□氏の判定で本宮の決勝戰に於ける猛者たる五勝者は□□に於ける猛者揃

能狂言大會
廿五日夜開催

野村萬造一行の

滿鐵の招聘により二十三日入城した和泉流能狂言の大家野村萬造一行は同夜直に社交俱樂部で公演したが二十四日龍山に赴き翌二十五日再び入城するので府內の好者連が發起となり同夜午後七時から公會堂で能狂言大會を開催する事になつた出し物は『非杭』『聟音曲』『節分』『釣綱』『二人袴』の五種で何れも一行の得意とするもののばかりである能狂言は能と違つて女子供が見てもよく解り且非常に面白いものである、それを斯界の大家が演ずるのであるから素晴らしい人氣を呼ぶ事であらう會費は一圓、會員券は左記各商店で賣つて居る

本町二見島時計店▲新町田中酒店▲明治町大島提灯店▲黃金町石田建材店

ひの事とて容易に入賞者が定まらず何れも懸を先途と花火を散らして凄じい肉迫戰を演出し翌日午前一時に至つて木賞資格者を出し更に猛戰の後午前三時漸く一等山崎、二等糸井、三等山口、四等吉田、五等日高に決定本社寄贈の優勝旗は山崎氏の手に歸しそれより殊勲、等外賞の決勝戰を行ひ夜を徹した（寫眞向つて右より優勝者山口、山崎、糸井諸氏）

行方不明の半田軍曹機
針路を誤つて對岸へ飛んだか
不逞徒の危害が心配
機の行方を案じて―寺本大尉語る

國境耐寒飛行の壯擧に參加した四機中半田軍曹の機長、海老根軍曹の二機は二十二日午前十時十分城津寺を出發したが半田軍曹の二機は將校操縱の機長は十時三十五分、海老根曹長は午後一時三十五分無事安着したるも其他は夜に至るも消息不明の爲め総裁官寺村少佐等は本部と協力して各方面に照會、電話に依り搜索を開始した結果城津寺附近の飛行機は新安州なる安州郡附近の大陸に降り飛行機を破損した爲に依り飛行機の捜査中を確認したと判明したるも

半田軍曹機には當日不明である寺本大尉は語る『天候が良いから決して墜落したとは思はれぬ半田軍曹は熟練家であるから或は航路を誤へたものらしい、さもなくば故障が出來て通信機關のない山中の辺鄙な土地に不時着陸し困つて居るかも知れない萬一鴨綠江上流方面に航路を誤へたとせば一層に上流の河幅は狹いから別な河と思つて對岸に飛び越して行つたかも知れぬ、そうなれば何等武裝してない事から不逞鮮人の爲めに危害を加へられ搭乘者始め飛行機まで生命が危ない之を憂慮して居るへたとすれば安心であるが何れにしても未だに消息がないから心配である』

墜落か
平南安州に 廿二日深更通報入る

今日中の天候では決して墜落して居ない事は斷言する（二十二日午後七時發新義州特電）

行方不明の飛行機未だ判明せず搜索の爲め出發した飛行隊の搜索隊及び關係者の救助を求めた飛行隊から

駈落拐帶犯人手配

既報巨萬の公金を拐帶した駈落犯人滿鐵安東地方事務所會計主任佐大河內信親（三）と愛者桃吉事永島フジエの兩人の行方は未だ判明せぬが總督府警務局から神奈川縣警察部へも逮捕方依頼し來た（備箇電報）

木炭泥棒

當時住所不定の金蘭山（二）は二十二日午後十一時過ぎ府內永樂町市場で木炭一俵を盜み櫻井町附近を徘徊いて居る處を本町署員に逮捕された

女優春を賣る

府內林町五八番地光武堂女優金央仁（二）は數日前より通義洞に居住する金福喜（三）より現金八十餘圓と白米を貰ひ受け金福喜を自宅に誘き込み同衾中を本町署員に檢擧された

大田案內

大田榮日町一丁目　技術本位　北村寫眞館　館主　北村一眞　長電話三一八番

京釜線大田榮日町一　歐米雜貨　手節物　時計　全部品揃　丸友洋品店　電話一四九番

大田榮日町一丁目　銘酒の花　ますや酒店　長電話一六七番

大田榮日町一　和洋御料理　貸席　富士家　長電話五七番

精化學工業用藥品　工業器械　衛生材料　ペイント及各種顔料　東亞藥房　長電話二五番　振替京城一〇三三番　大田榮日町一丁目

大田驛前　時計眼鏡貴金屬　不入用指環裝身具製作　日本蓄音器商會專賣店　鹽崎時計店　長電話二〇番　振替京城五〇〇九番

京釜線大田本町　久納洋服店　長電話一〇番

忠南大田榮日町　製造販賣　鑛山用機械　家具　鐵工所　長電話一六番　野田セメント株式會社特約店

忠南大田榮日町　醬油　森繁釀造場　長電話二一四番

大田名物　リンゴカステラ　朝鮮大田　田中中央堂　電話一七九番

大田榮日町　瀧川銃砲店　大田支店　長電話一二五番　振替京城一七九二番　ラーヂー、ケント自轉車特約店

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內 內科十四番 外科十四番 公衆長四十九番

教育用品　圖書　掛圖　標本　模型　理化學用器械　幻燈器械　活動寫眞　映畫　運動器具　其他各種教材品　學校用品　生徒用品　醫療　斯文堂教育品店　朝鮮京釜線大田　振替京城二六五七番　電話長三四九番

各種電燈裝飾器具卸小賣　マツダ瓦斯入電球　裝飾用花入電球　特約販賣　京城明治町二ノ六六　岡商會　電話本局長一〇九番　振替口座京城六二三三番

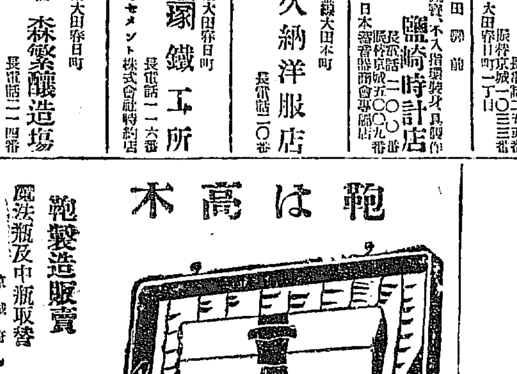
內科　小兒科　京城若草町大通り　院長　今村醫院　入院隨意　電話二八三番

二月廿五午後日七時開會　和泉流狂言大會　於京城公會堂　會員券は左記へ御申込みを乞ふ　本町二　兒島時計店　新町　田中酒店　明治町　大島提灯店　黃金町　石田建材店

醬油製造用原料　日本支那米　食料加工品輸入　穀類　奉天食糧公司　奉天十間房　電話ショクー七〇番（ヘンシ）

大連市山縣通三二番地　穀類膨脹機滿洲總代理店　特產物貿易商　大連山本商會　支店 奉天 電話 出張所 神戶 靜岡 ……

京城本町三丁目　新築落成　旅館　旭春園　柴山ふく　電話本局四九五番

鞄は高木

鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　京城新本町一丁目　高木鞄店　電話 一三四 二五四番

木炭大賣出し
上等白炭（一俵五貫入）壹圓
數量五百俵限り
龍山元町二丁目九〇　森山商店　電話龍山八七八番

京城覆審法院長從三位勳二等城數馬病氣之處本日薨去致候間此段謹告仕候
追而來二十五日午後四時途中行列を廢し長沙洞妙心寺に於て葬儀執行可致候
大正十三年一月二十三日
嗣子　城富次
親戚總代　中山英吉
友人總代　佐藤勝之助　春樹

朝鮮對外貿易（一）

大正十二年中に於ける其の概況

大正十二年中に於ける當局の發表に係る朝鮮對外貿易概況は左の如くである

▲總況 本年中に於ける外國貿易總額は輸出二千四十萬餘圓、輸入九千八百三十三萬餘圓、合計一億一千八百七十四萬餘圓、輸入超過七千七百九十三萬餘圓を計上した。今之を前年と比較すれば輸出二百九十一萬餘圓（一割七分）輸入二百五十四萬餘圓（三分）合計五百四十五萬餘圓（五分）の増加で入超額は稍減少を呈した。而して金銀は輸出依然皆無輸入も僅に十二萬餘圓で前年に比し七萬餘圓を減少した。

▲貨物 對外貿易額（單位千圓）を表示すれば左の通りである。

	十二年	前年度との増減（△）
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
輸入超過	[illegible]	[illegible]

▲金銀

	十二年	前年度との増減（△）
輸入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
輸入超過	[illegible]	[illegible]

貿易月別經過 還いて本年中對外貿易の經過を月別に觀察するに輸出貿易にありては上半期には穀價の不振に拘らず人蔘、海藻其他の水産物及鐵鑛、機械用機械類の搬出等に依り前同期に比し概ね増進を示した。然るに下半期には米穀の輸出萎靡不振なりしのみならず人蔘の出荷も多からず鐵鑛等の搬出の如き特殊事情もなかつたので各月殆と減退相續くの狀態であつた。併し年計に於ては僅に二百九十一萬餘圓の増加を告げた。次に輸入にありて上半期は支那粟、綿布、材木其他の金屬、機械、機械類等が少からず不振を呈したものありしも一面粟、豆粕等の増加顯著で之を月別に見れば一、二、三、四月共減少を示したけれども六月末累計に於ては四百六十六萬餘圓を増加した。而して下半期に於ても七月は稍増加を續けたけれども八月以降は概ね不振で粟、砂糖（原糖）其他二三の好況を示したものあるに過ぎなかつた。併し年計に於ては前項に述べた様に増加額二百五十四萬餘圓を計上した。叙上の狀況を表示すれば左の如くである。

▲對外貿易額月別比（單位圓）

月別	大正十二年 輸出	増減（△）	大正十二年 輸入	増減（△）
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鍾紡增資

配當六割

鍾紡會社は廿二日午後帝國ホテルに定時總會を開き當半期利益金處分案、普通二割特別四割配當案を可決し取締役二名監査役五名滿期改選し更に現在資本金千八百十二萬五千六百五十圓を資本金六千萬圓に増加の件を可決した（東京電報）

中旬鮮鐵在荷

本月中旬末鮮鐵驛在貨は上り一〇、五二一噸下り三、八〇〇噸計一四、三二一噸にして前旬末に比し二〇三噸を減少せり之を要するに用契後の價低落に伴ひ米豆の荷動き稍鈍化となり比の種荷物の出廻りを減少せるの外格別の差異なし品種別數量を示せば左の如し（△印は減を示す）

品名	數量	前旬比較増減
米	九一八	△五九
大豆	三、八八六	△七五六
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
野菜	[illegible]	[illegible]
果物	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
新炭	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
石材砂利	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
鹽干魚	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
麥粉	五	五
砂糖	三六〇	三六〇
綿織物	三	三
セメント・灰	一二〇	△一〇二
金屬製品	一〇	一〇
醬味造	四九二	△九六
生牛	一七七	一三七
石油	一五六	一二六
食料品	二	二
紙	三	三
綿絲	七	九
綿	八	四四
其他	二、九八四	四四
社用品	一、〇一四	△三一九
計	一四、三二二	△二〇三
省線行	一、一一〇	△七六九

私鐵中旬收入

朝鮮私鐵一月中旬の運輸收入は客車收入二萬六千四百三圓貨物收入三萬三千二十四圓雜收入四百三十八圓計五萬九千八百六十五圓一日一哩平均收入二十八圓三十九錢にして上旬收入合計五萬八百二十二圓に比し九千四十三圓の増收である各線の成績は次の通りである

線名	哩程	總收入	一日一哩平均收入
忠北線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶東線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黃海線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南線	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	日給
車夫	[illegible]
搾夫	[illegible]
農作夫（男）	[illegible]
同（女）	[illegible]
酒仕夫	[illegible]
仲仕	[illegible]
下男	[illegible]
下女	[illegible]

商品市況

セメント（沈靜）本品界の活況を呈するは春秋二季であるのは例年のきまりで結氷期の昨今は一途に閑散見送りの態である最近内に於ける本品界の需用は極最近の事で諸般の事業熱の勃興と諸土木事業の施設とは年一年とこの需用の増加を示して居る大正七八年頃に三四十萬樽のもの最近に至りては一躍して六七十萬樽の激増を來して居る然るに昨年の最需要期に入りて突然關東大震災の勃發するありて一般豫算の緊縮は繼續事業一切の繰延べとなり斯界に一大打撃を與へたとの結果は在庫品の過剩を入れ大手筋は殆んど氣迷ひの態であるが今の處は別に安値も見せず保合つて居る目下の相場としては一樽五六圓見當

肥料（頑調）硫安過燐酸は昨年來頑強く推移して居るが豆粕は銀相場の下落で二三日前より一圓前後の値下を行つた從來鮮人間には此の肥料といふ頭があまりなかつたため肥料の消化といふ事も一躍に微々たるものであつたが最近になつて當局の奬勵等により餘程需要も行き渡つて來た將來は益々激増の一方であると見られて居る目下の相場としては豆粕二圓十八錢過燐酸仁川沖渡し一圓九十錢硫安同七圓九十錢見當

綿絲布（不振）米綿一圓十錢安銀塊十六分の三高と材料不昧に連れ三品も又亦足取惡しく四五圓方暴落が接近の關係上依然として振はず先物は相日買に向ふ筋もあり相場變らざるも商內頗閑散を呈す

粗布三エ一二百圓九十八圓大エ一二百九十三圓金巾二百六十二圓金巾二百四十六圓白頭山二百四十六圓白頭山二百十五圓三十三圓栗鐵二百四十二圓細布飛犬（十三手）十四圓四十錢艶出金巾進軍十四圓六十錢世樂島十三圓三十錢綿絲扇面（十六手）三百十八圓七十錢女三百圓晒木綿竹一圓二十錢椿一圓七十五錢

京城勞銀比較

京城に於ける昨年中の各種勞銀を內地人朝鮮人支那人の別に一昨年に比して騰貴せるもの多く低下せるもの二三種のみにして一般に騰貴を示してゐるが明細左の通りである

種別	內地人	朝鮮人	支那人
家具大工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
指物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
建具	[illegible]	[illegible]	[illegible]
船造	[illegible]	[illegible]	[illegible]
左官	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木挽	[illegible]	[illegible]	—
家根葺	[illegible]	[illegible]	—
瓦葺	[illegible]	[illegible]	—
煉瓦造	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ペンキ職	[illegible]	[illegible]	[illegible]
疊刺	[illegible]	[illegible]	—
表具師	[illegible]	—	—
提灯職	[illegible]	[illegible]	—
桶工	[illegible]	[illegible]	—
車製造	[illegible]	—	—
鍛冶	[illegible]	[illegible]	—
鉛力・ブリキ	[illegible]	[illegible]	—
鑄物	[illegible]	[illegible]	—
彫刻	[illegible]	[illegible]	—
金銀細工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
染物	[illegible]	[illegible]	—
洗濯職	[illegible]	[illegible]	—
和服裁縫	[illegible]	[illegible]	—
洋服裁縫	[illegible]	[illegible]	[illegible]
靴刺裁縫	—	[illegible]	—
雜職	[illegible]	[illegible]	—
活版植字	[illegible]	[illegible]	—
理髮職	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煙草製造	[illegible]	[illegible]	—
植木職	[illegible]	[illegible]	—
造人足	[illegible]	[illegible]	—
平人足	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土方	[illegible]	[illegible]	—

雜記帳

▲高商方面は稍弛んだが依然として不振である（たが大に塞えもあるが弛んでゐるので近く不況を見越して極度に手控へてゐるのでは無理であらう▲大阪方面も大體は當業者の見越難は所謂大阪地方は所謂大阪人の事件から近き價格の騰勢は至つただけで呈してゐるが不況の見込みらしい▲増加する見込みらしいが立したやうだが是が影響を市場に及ぼすのは或は期間經過後であらう▲外債は米國で二億圓成立説が觸らしいが定期界では金融緩和を豫想し前途を樂觀してゐる

株式

鍾紡高響く

前場大新暴騰 後場は一と息

（廿三日）

今朝は鍾紡三倍増資及今期配當普通二割特別四割の配當案が昨二十二日の定時總會で決定されたので好感から大新九十圓十錢

鍾新三百九十六圓五十錢の暴騰を入れて人氣沸騰し短期の大新は定期筋の猛烈買に新規買を添へて九十圓五十錢と寄り付いた鍾新暴騰歩調を續けて大阪の一圓六十錢と共に遂に九十二圓ドタと奔騰して打止み三圓五十錢方の暴騰を示し商狀漸く好轉を見るに至つたが其他は感じ鈍く京取は二十錢高期は京取當三十四圓六十錢先三十五圓ドタと小高く鍾株は東新二十錢と出來たのみで大新賣り活氣を呈し其他は不氣乘保合に大引けした

▲後場は大阪大新九十一圓六十錢の變らぬ移りに人氣引立たず跡大阪の仲惱みと共に一と息の商狀を呈した即ち短期の大新は九十二圓ドタと同事に寄り付之れを高値に一圓八十錢よりヂリ〳〵ドげて一圓ドタと打止め一圓方低落京取安取は保合仁取は新弱共川來ず長期は京取を始め一齊に見送り閑散裡に不勢の成行を告げた

保合の持續か

大新高響かず

京取株式買方の逃避せると軟派の見送りに閑散を呈し相場も亦保合を續けて居たが頃日來の不昧と共ぶべしとの觀察から買方の手詰を呼機會に接觸前に於て軟派の賣浴せがあるであつたと見られたのであるが今朝の大新高に人氣稍見直し機體となつたので步彰軟派の賣浴せも見送らるゝ事となるべく亦京取自身としては何等好材料ない今日單に大新高のみに依つて買はるべき道理はなく結局此鼻では賣らず買はずに依然たる保合を續けるの外なく今後の相場は御豫算の後に於て買株の壓迫から政局の變轉機を機會に一と波瀾を演ずる事になるだらうとの觀察が行はれて居た

の關係もあり利食足も早かるべく無論一氣の昂騰は望み難いと共に大新自體の好材料ではなく所詮は鍾紡の招件高に過ぎないのであるから昂騰の程度も大は期し難からうと見られて居た（前場）

大新俄然好調

鍾紡増配響く

大新に對しては相場の呼吸から見て此際の一と反撥は相當に期待されて居たのであるが却つて戻り賣人氣に外似の成立も好感漸く保合圏內の小高下を續けて居た氣先の今朝昨二十二日鍾紡定時總會に於て三倍増資を可決すると共に普通二割特別四割の配當案を可決し増資後に於ける配當豫想見越しから買氣を呼んで鍾新三百九十六圓五十錢大新九十圓十錢の暴騰を入れたので俄然氣硬化するに至り御殿華人氣を添へて吉見筋の利喰新規買に苦もなく消化して殆んど相場の上げ足には驚かず跡大阪大新九十一圓六十錢の續騰と共に遂に九十二圓ドタと三圓五十錢方暴騰大阪より五十錢方上ヶ前に打止めた前場して大阪市場に於ては頃來相場の不昧と幾多の懸念材料の頻出に從來頑強を持して居た地方筋が漸く軟化するに至つたので機賣の到來を待ちつゝあつた買方主力筋が再擧買出動せんとの折柄鍾紡増配の決定並に今後配當樂觀と云ふ好材料が投ぜられたので鍾紡の大反撥に伴れて大新も亦暴騰を告ぐるに至つたものと見られ其對戰狀態は地方賣り地場買となつた關係から大新相場は今後尙三四圓所の昂値は必ず出現すべしとの人氣と化し引跡の氣配も著しく強調を呈して居た併し御豫算後に於ける政局

大新賣方追證

今朝大新株暴騰の爲め同株賣り方は一株に付四圓合計一萬三千八百圓の追證後場立會前市場に納入した

安取本日步

安取株は今二十三日前場現在の取組高二千二百六十枚に對し一部賣方提供の結果過剩三百枚となり本日步に復した

京取大新取組高

二十五日前場現在

▲大新短期五、四九〇代引一、四〇、賣り方、新田二、九四〇、定四〇〇、中村二六〇、井口一九〇、金秀二一〇、白樂一七〇、犬品八〇

買方有田六〇、洪柱二八〇、吉見六七〇、金龍八一〇、田中五九〇、李寄六〇、川崎一四〇、定□一、二三〇、南六七〇、閔七〇、市川七六〇外二一〇外二店

▲京取長期三、四八〇、代引二、一一〇賣り方、洪柱七〇、吉見四六〇、成滿五〇、新田六三〇、白樂一四〇外一店、買方、有田八〇、金龍三四〇、田中八八〇、川崎九〇、ロ七〇、新田一〇〇、中村九〇、井川四三〇、南三〇〇、閔一七〇、市川四三〇、明五〇外一店

出來高 ▲長期百六十枚累計二萬九千百八十二枚▲短期五千百四十枚累計十三萬三千枚

算定 京取三十五圓、仁新三十四圓、安取十九圓、大新九十二圓

日步 京取十八錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝約五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢大新六十錢

前場手振 京取短期白井、定岡、南、田中、中村買百三十枚▲安取短期田中四百五十枚、閔賣り、南三百枚、市川、成滿、有田、定岡買六百枚▲大新短期吉見四百樂、新田五百、中村、金秀、南、白樂、市川超賣り、金龍一百五十、定岡七百、閔犬島、川崎、李寄

後場手振 ▲京取短期吉見賣り、新田、定岡、李寄負百十枚、▲安取短期田中、定岡、南、超買り、成滿買二百枚▲大新短期新田百五十、中村二百五十、有田、閔賣り、吉見、犬島、井口、金秀、市川、定岡五百、南、白樂、洪柱田中、成滿買千三百枚

前場歩み 成滿、洪柱買二千六百枚 大新短期九〇

五〇	七〇	六〇	七〇	八〇	〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株中値出來値

（廿三日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鍾紡 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀行 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
新同 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土地 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
毛織 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京倉 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
興業 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京南 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
動新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信託 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鍾紡 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新拓 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	廿三日前場寄付	廿三日前場大引
大株	一〇五・七〇	一〇七・〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	廿三日後場寄付	廿三日後場大引
大株	一〇六・五〇	一〇五・九〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	廿三日前場寄付	大引
大新	九〇・一〇	九一・五〇
鍾新	二九六・五〇	二九八・〇〇
天取	[illegible]	[illegible]

銘柄	廿三日後場寄付	大引
大新	九一・六〇	九〇・二〇
鍾新	二九八・六〇	二九六・二〇
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
○廿二日 安取（先） 後場	[illegible]	[illegible]
○廿三日 安取（先） 前場	一八・七〇	一八・五〇
大引		一九・〇〇

鎭平銀

	寄付	大引
○廿二日 後場 當限	一・三五五	一・三五一
先限	一・三七六	一・三六三
○廿三日 前場 當限	一・三五五	一・三五五
先限	一・三七一	一・三五九七

米況

仁川期米

（廿三日）

前場依然強硬

昨夜後場大阪地の伸惱みに三十一圓九十一錢と小弛みに打止めし本朝大阪寄三十七圓七十四錢と十五丁高を入れ再び人氣沸騰して當中出來ず先三十二圓十九錢と二十八丁高に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず先十五錢に始め六錢と縮りしも買方の手詰め急きに〇五錢と押し十一錢と小口の買直しに小戻して引

▲第三節 當中出來ず三十圓五十錢先十錢より〇七錢と小弛みせしも押目は小口の買進みに十二錢と跳返し十一錢と引

▲第四節 當中出來ず中五十錢先十二錢で始め四錢と縮りしも戻りは敢蹶の賣直しに十一錢と押して引

▲第五節 當中出來ず先十八錢より大阪跡八十五錢の移りに九錢と縮りしも早速筋の買に買氣を殺がれ十錢と押して引

▲第六節 大阪八十九錢の移りに當二十九圓九十錢より三十圓丁度中出來ず先十九錢に始め買過ぎ思ひに十一錢と押して引

▲第七節 當中出來ず先十四錢と頭重く引

正米依然強硬

昨今の正米狀態を觀ると對正接近にも拘らず產地貨物は依然として少なく爲めに人氣は相變らずの強硬で其の上阪地の山出一派からは官注文を齎らし吸收されて居る事等の關係から在米は在米はあるが其の內の大部分は定期渡し米と強蹶筋の懸惑米のみであるから眼先用は望り難い様である然し內地よりの買注文は定期の着具米のみであつて人氣強硬の割に取引は振はない様である

後場氣鈍し

▲第一節 當中出來ず先三十二圓二十錢と十六丁高に寄付

▲第二節 當中出來ず先十五錢始め二十四錢と持上げたるも十五錢と押し十八錢引

▲第三節 當二十九圓七十九錢中出ず先十八錢より二十一錢と縮り二十錢と引

▲第四節 當二十九圓八十錢中出來ず先十五錢より一圓九十九錢と二十錢引

▲第五節 當中出來ず先二圓〇三錢引

▲第六節 當中出來ず先一圓九十九錢と氣鈍く引

賣買差引表

	賣方	買方
㊉	五一〇	三六〇
㊃	三二〇	一八〇
㊆	一二〇〇	一七〇〇
㊂	九〇〇	一二〇〇
丸米	六〇〇	七〇〇
丸大	三〇〇	六〇〇
丸タ		二〇〇

節	廿三日前場	廿三日後場
寄付	三二・一九	三二・二〇
止	三二・一四	三二・一九
高値	三一・一九	三二・二四
安値	三二・〇五	三一・八九
一節	三二・一九	三二・二〇
二節	三二・〇九	三二・〇〇
三節	三二・〇九	三二・〇〇
四節	三二・一二	三二・〇六
五節	三二・一四	三二・〇六
六節	三二・一七	三二・〇一
七節	三二・一四	[illegible]

受渡 先限（中限）五百石 當限 二萬三千五百石; 取組高 先限 十二萬九千四百石 中限 十二萬九千四百石; 出來高 八千三百石（累計）[illegible]

米界餘聞

殖産局の西村さんが內地土産に鮮米買上げの諒解を得て歸つたと云ふ噂が世間へパッと擴がると云ふので早い連中は手持米を寄り措んだり又は定期を買ふて一日千秋の思ひで時期の到來を持つて居る向もあるとか▲それから商務省より鮮米買上げの諒解を得て歸つたと云ふ噂が世間へパッと廣がるのでそれから又これはとうとか相場の奴が急に元氣ついて再び三十二圓臺に跳返すなど阪地も其のピンつき振りであるが然し其の時期の到來が何日の頃やら又た案外に時期の到來が早いとしても値を相談づくで三十圓以上を維持せる鮮米を選擧勘定がおいそらと手輕く買上げて呉れるかどうか▲殊に本年は內地供給不足の年柄丈けに鮮米かどの位移入されるかと云ふ事はチャンと計上されて居るのだが米がそんな事を當にして安心して居ると今に外米をドッサリ輸入されて待ちぼうけを喰ふ事にならうも知れない▲何れにせよ此の米山時代に正米の貨物が少ないのは一寸不思議でならないが阪地の通信に依ると現在當限の受渡高は十萬石以上の見込みで其の內大部分は鮮米であるとか▲して見ると牛の延れの様な出廻り方でも餘り馬鹿には出來ないらしい

定岡仲買店

京城府黃金町二丁目一九九

電話本局 長（八五番／二〇二番／八五番）

市場專用 三三〇一四番

鮮米の成行次策

內地供給不足と云ふ懸念から押目は買主義を採るが安全と云ふ人氣が擡頭して居る然し買方としては無論供給不足は免れぬ年柄であつても外米や支那米の輸入等で補給の道はいくらでもあるし殊に共濟が直つたと云ふても一時的のもので長い目で見ると之以上財界がよくなりさうな筈がなしおまけに金詰りと云ふ普通的事實の爲めに投機熱が勃興する樣な事がありさうな譯がない阪地の商人が定期の強硬を眺むるに拘らず正米や白米の買附けを急がないのは要するに財界前途の不安から自慢心を懷かないのに依るものであらう然れば買方主力が結束して受取らうと云ふ現富限の米を今後當揚くにしても容易でない事が窺はれると同時に中に品質不良な物もあるので其の强材料を押し過ぎたいと云ふ心持ちに期を持越すは金利倉敷が加重して來るが故に所詮定期に賣繫いて逃げなければならぬ事になるは必定だと見て居る弱氣ある發する今後の問題は阪地の買方が通月受米しつゝある米をどう處分して出るかが見物のである

買方の魂膽

今朝阪地より達した情報によると當限は出廻らぬ爲め手當の買附で日々増加を示して居るから買方の勢力は可成り強く買方が今月も又た其の上に十萬石の內外の受米を持すべく結東したので大受渡は行はれるものであらうが然し旣に多額の買米を抱かされて居る派の受米總數と共に十萬石内外の米は又頗る運動の受米は容易に附でないから其の機會を捕へて前月の受米を賣抜けんとする魂膽であるらしいと

穀物協會の奉祝

仁川穀物協會は來る二十六日の御慶典には會員全部休業し午前十時より同樓上に於いて祝宴を挙げる事に決定した

京城穀物

正米現物

地物は漸々出廻り當業物は弗々延期

當地沿線地方の荷物薄と貨の漸騰を鍬持筋の買腰強く良上物人氣二十八圓種力二十七圓五十錢より上物七八十錢全格內二十七錢見當の唱へにて前日に比し五十錢高の人氣である

延

對正前後の出穀も現在なる期待を抱き雖きのみか定期の人氣を沸騰せしにより當市場も今朝は買方の利喰ひも現れ四十丁高の買附に各期相當に商內があつた

二月限三〇、〇〇▲二月末限三一・九〇 三〇、八 ▲一〇、〇〇▲三月中限三一、四〇 三八 ▲三月末限三一、七〇 七五 八五

大豆

荷主一般に値待ち買漕出は採算に就ては狀態にて高値へなるも買入は採算に其の漸進するまで

仁川正米

丸キ四等三十圓七十錢地場玄米二十七圓五六十錢南市合格四等二十九圓二三十錢種八錢五六厘より在米相八錢二三厘見當の唱へにて盛つた貨物はなく小口物の取引のみである

て入圓三十錢位の附値にて其の他水原三等廿七圓四十錢見當を唱へられ前日に比し二十錢方の氣配り堅穩である

釜山正米

現物改良都三十一圓八十錢神力三十一圓四十錢二月末限三十二圓十五錢三月中限三十二圓六十五錢より四十八錢川米高二萬千石大豆十七圓二十錢

群山正米

現物改良都三十一圓七十錢神力三十一圓二月末限三十二圓十八錢より七十三錢三月中限三十三圓三十錢より二圓九十三錢

大邱正米

現物改良都三十一圓二十錢神力三十圓四十錢二月末限三十一圓六十錢より五十五錢三月中限三十二圓十五錢より一圓八十七錢

太仲買店

仁川米豆取引所仲買人

仁川海岸町三丁目

電話長四〇四番（タカネ）

三二〇番 電略（ニ）又八

東京期米

節	廿三日前場	廿三日後場
寄	三九・五〇	三九・四九
先		
二節	三九・五六	三九・五一
三節	三九・五一	三九・四九
四節	三九・六〇	[illegible]
五節	三九・五〇	[illegible]

大阪期米

節	廿三日前場	廿三日後場
當限 寄	三六・二五	三六・〇六
中限 寄	三六・〇七	三五・八九
先限 寄	三七・一〇	三七・〇九

兵庫期米

節	廿三日前場	廿三日後場
當 寄	三六・二五	三六・〇六
止	三六・〇七	三五・八九
中 寄	三七・〇九	三六・九九
止	三七・一〇	三六・〇九
先 寄	三七・一四	三七・二二
二節	三七・八一	三七・八〇
三節	三七・七八	三七・八一
四節	三七・七四	三七・八〇
五節	三七・七九	三七・九九
六節	三七・八四	三七・五九
七節	三七・九〇	三七・五六
八節	三七・九〇	[illegible]
九節	三七・八九	[illegible]
十節	三七・八八	[illegible]

下關期米

	廿三日前場	廿三日後場
寄付	三六・六九	三六・七八
止め	三六・八一	三六・五三

桑名期米

	廿三日前場	廿三日後場
當限	寄付 …	寄付 …
中限	止め …	止め …
先限	三六・五六 / 三六・八六	三六・九九 / 三六・七九

	廿三日前場	廿三日後場
寄付	三七・五六	三七・三八
止め	三七・五九	三六・六八

大阪三品

	○廿三日前場寄付	前場大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

	○廿三日後場寄付	後場大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

迷ふたか

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電長[illegible]

發動機製造株式會社製 超デーゼル 小型發動機
本機はマグネットを使はぬから故障は起きない
一馬力一時間の燃料代價は一錢三厘
五馬力より八十馬力迄
[illegible]
仁川府山手町一四番地 仁川造船鐵工所
[illegible]

藥
製劑 第一 調切 本位 在庫 豐富 出荷 迅速
京城府黃金町一丁目 合資會社 大黑南海堂
電話長四〇五 三七一
振替京城四五六

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店橫突當
電話本局三九三六番 取次

覺 商標 登錄 [illegible] 櫻
醸造元 大邱府東雲町 棟居酒店
振替京城八七七〇番

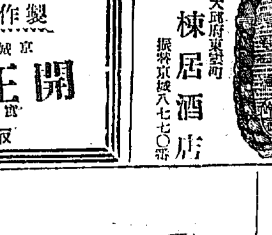
りん病 淋病は
[illegible]小栗作造

朝鮮石炭王 三國商會
三國商會一ヶ年販賣高十万噸
特約販賣店
三國商會

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 影山省二
電話長本局五八番 振替口座京城一二九五番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

學生服販賣開始
學生靴特價販賣す
學生鞄報次第市內は店員拜趨可致
地方の御方には型錄送付可仕候
大製造販賣 京城大田春日町一
朝鮮革具合資會社

鞄—靴—洋[illegible]
京城俱樂部特約店



京城本町二丁目
宮川大學堂本店
電話本局長二九五九番
振替京城一二二九番
眼鏡類一式貴金屬品金銀杯記念品等
品質確實に製作し御値段は充分に勉強します何卒多少共御用命を願ひます
京城儲蓄府加名店 京城俱樂部特約店

カスミ網
高サ六尺三尺 二間幅市三間 三圓四十錢
高サ六尺三尺 二間幅市五間 五圓五十錢
御注文は現金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町
吉備商會
電話本局三一四番
振替四三一八番
捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから賞讚の御家のみでなく樂みと運動にもなります

通俗太閤記

三百五十九回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

五「コリヤ、逆賊日向守（光秀）の城へ兵を向け、中將信忠公も暫く防戰を遊ばしたが、終に御落命になつた、其臨終の際、妾に仰せられしに依つて信忠公の御首級を

精良ハム入 ハムパン 一包十錢 明治町 木村屋

以つて當地に立戻つて參つた、追つて筑前守秀吉殿中國より立歸り弔ひ合戰をいたすに相違ないから其時には再び手強き働きをして討死をするの心底だ」妻「夫れでは信忠公の御介錯を申上げて明智の家來大勢を討つて大軍の中を斬拔けてお出でになりましたか」五「然うだ」『妻夫れは何よりでございます』と云つて居りましたが、此人山崎の戰ひの時に病氣で充分の働きが出來なかつた、すると其後

江戸趣味 蒲燒 川長

世間が言ひ出したか、鎌田五右衞門は二條の城で信忠公の御首級を持つて井戸の中に隱れて居た、今度の山崎の戰ひにも病氣と稱して出なかつたのは全く鎌田と云ふ男は臆病者に相違ないとの噂が高い、世間の奴と云ふたら鎌田五右衞門だ、中將信忠公の介錯をして其首を持つて逃げ出した處は大層よかつたが、井戸の中に潜んで戰が濟んでからヤッと這ひ出し、果然敵軍へ來てまた山崎合戰の時に病氣だと云つて出なかつた、乙「ウム然うかい、シテ見れば鎌田五右衞門と云ふ奴は恩知らずの臆病者な奴だ、是から臆病なことをした奴は誰でも鎌田と名を付けやう、卑怯な事や臆病なことをした奴は誰でも鎌田としやう」丙「夫れが好い」と評判になつて、其後は二言目には鎌田ぢやないか、乙「御前も五右衞門を揶めたぢやないか」何だか外の者が聞いて居たのでは些とも分らない、すると或る日のこと、五右衞門の妻は買物に參つて立戻つて來て何か頻りに腹を立てゝ居る、何を憤つて居るかと思ふと五右衞門の傍らへ來て妻「御前〳〵」五「何だ」妻「何だぢやアございません、唯今私に離緣を取きたうございます、私の父は蒲賀忠右衞門と申して御先手組の支配を、たした者、御繊あつ

名菓 松の露 根生堂製菓 明治屋 販賣元

て夫婦になつて今日までは貴郎を英雄豪傑だと思つて居りましたが唯今になつて見れば貴郎に決別の人故どうぞ離緣を頂きたう存じます」五「これは驚いた、女の方から離緣をして呉れろと云ふのは珍しい、譯を云へば離緣をしないものでもないから、其譯を一ト通り云へ」妻「仔細を云へと仰しやれば申上げますが、貴郎のやうな世の中に嘘を吐く人はございませぬ」五「何を嘘を吐いた」妻「何をと云つて白々しいことを仰しやいますな、唯今私が買物に參りましたら途中で聞きました、もう胸が一杯になつて口が利けない位でございます」五「アヽ誰かに何か聞き込んだは

流感風邪に一番よくきく 複方ピラミドン 販賣店各地藥店にあり 京城府龍山元町二丁目八八 本舖 Ⓗ 林藥房

れて來たな」妻「然んならお詫を致しますが、貴郎が二條の戰ひからお引揚げになつたことがございませう」五「ウム〳〵」妻「其節に信忠公の御首級を以て大軍の中を戰つて斬り拔けて來たと仰しやつたから、私は貴郎を偉い方ではないと思つて居りましたが……成程山崎の戰ひの時は御病氣に相違ございませぬから出なかつたは仕方がございませぬが、其後聞きますると貴方の働しやがるとは大間違ひがございます、今も私が買物に參りますと、荒物屋の前に大勢侍が立つて居りまして、那の女が臆病者の家內だ〳〵と申します、振返つて見れば誰も外に女は居りませぬ、私も心に掛りますから其侍に臆病者の家內とは何事でございますか、手前の連合は鎌

毛糸と子供洋服 ◇ちょぢや毛織物部 明治町二 電本一五九〇番

田五右衞門といふ天下の豪傑でございますと……」五「オイ〳〵然んなことを云つたのかい」妻「ハイ申しました」五「夫れからどうした」妻「どうしたもないもので、明智の家來に取詰められて逃げることが出來ないで、井戸へ入つて尻を突張つて鼈の子の眞似をして井戸に隱れて居たさうで……」

英下院喊聲を擧ぐ

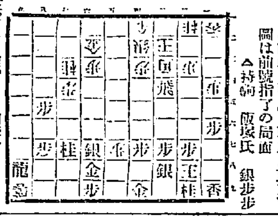
◇龍山料理商組合總會 龍山料理屋飲食店組合では二十二日午後三時より新玉にて定期總會を開催した

將棋新手合（四）

於 錦町木暮棋所

香落 △五段 阪塚勘一郎（東京） ▲四段 中島雅之（東京）

圖は前號指了の局面 △持駒 阪塚氏 銀歩歩



三郎助 新留中 前續▼

△五七金▲七九角(チ)△五八金▲八八角△七九角△六八金▲八七馬△八四歩▲七五歩△八三歩(リ)ナル▲七六歩△七三と▲同金△四五桂▲四四歩(ヌ)△三三桂▲同銀

（以下次號）

▲(チ)七九角打は面白からず四四歩と突く方優れり

△(リ)八三歩なるは少し早し陰に三六飛と引きて詰けて指方大に優れり

▲(ヌ)四四歩突き大に面白し

一月二十五日（舊曆十二月二十日）

▲四緣▲突卯▲先勝▲鬼宿▲九紫

▼四緣▲表面は良さ相であるが大望を起しては駄目坤と北と東吉

▼五黄▲我意を通さうとせば損する世話事一切禁物北と東と南が吉

▼六白▲目上の氣を損ねぬやうまめやかに働いて利南と艮と坤が吉

▼七赤▲外に出ると不利な日居內には概して有利東と南と西が吉

▼八白▲ちよつと足元の見えぬ所がある輕擧を戒む東と西が吉

▼九紫▲萬事滿涎して日頃の願望の成熟する大吉日東と巽と乙が吉

▼一白▲運氣稍衰退の日大規模の事は見せて損を免れる西と內が吉

▼二黒▲邪道に踏み入り易く油斷ならぬ內に守つて安全北と南が吉

▼三碧▲萬事に活動して思はぬ利得にありつく好運の日坤と北が吉

關釜連絡船

發 午前十一時 午後九時三十分

廿四日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

廿五日 朝、新羅丸 夜、德壽丸

廿六日 朝、景福丸 夜、昌慶丸

記念植樹（十三四）

大正十三年度各道府及び面、……四十七本其の他三百九十七萬三千……植栽樹種の主なるものは「アカマツ」「ラマツ」百九萬三千四百五十五本……「クヌギ」「コナラ」……分の四百三萬除本挿木に屬するものは約一割近分の二百六十二萬餘……公共團體其の他の諸團體中心となつて官民共に拜行し來つたのであ……云ふ數に達してゐる今之を假りに……町歩三千本植として計算してみる……二百七圓に達して居るが此の主なるものは左の如くである……三、〇二三貫七、八三三圓サラ一、九三〇貫七、三四〇圓▲イカ一六四貫五、一〇〇圓▲……が適正の標準期も目前に迫つてるるので鮮人向き商品の出入れも……

●ミツワ家庭藥散文第十三（一）

季武の射術

季武かけたる射を射當てる。家來此の矢を訝みにけづす。

澤村宗十郎談

源賴光朝臣の四天王の一人に卜部季武と云ふ方がございます。弓にかけては中々の手利で、一本の射をさげて之を的にして射外さないと云ふ腕前でございます。ところが、此の方の御家來に中々豪覺のものがございまして、針を射當てられるお手利でも、私が三段も離れて立つて居るのが射當てることは出來ますまい。と大膽不敵なことを申します。三段と云ひますと、一段が凡そ六間ですから十八間程になります。小癪なことを云ふ奴だと思ひましたので、季武も「ついで言ひ出ひまして「射外したら、其方の欲しいものを所望に任せて與へやう、が其方は如何だ」と云ひますと、家來は私の方では「敗けましたら生命を差上げることになりますから、外に言分はご

ざいません」との言葉、「よく云つた、立て」と云ふことでその男が三段ほど離れて立ちました。季武は家來一人失ふは如何にも惜しいが行きがゝりから外すことも出來ない、よく引いて放すと、左の脇の下五寸程離れて外れました。季武は敗けて約束のまゝに、種々のものを取らせました。その後になりまして、家來の方で、今一度射て下されてはと云ふので、今度こそはと眞中に狙を定めて放ちますと、右の脇下を五寸程離れて又外れました。その家來がその時、だから申し上げないことではございません。手利は此上ないのなさして射られますから、出香を聞いてから側へのいても五寸は離れます。その用意をなされたら射當てられませう」と云つたので季武も其の道理に一言もなかつたと云ふ事でございます。が季武の矢おす分狂ひがなければこそ、此家來の身も助かつたのだと思はれます。物事はこれだけに行き度いものでございます香粧品にしましても、日本人の皮膚に適ふ樣に研究し精製されましたミツワ石鹸などは實に、使ひよくて安心で、氣持が宜しうございます。皮膚を刺戟せずに汚垢を鮮やかに洗ひ落し、生々とした清潔な皮膚を蘇き出す理想の石鹸でございます。

でございますが、心のお配りが如何かと思はれます。人眼の瞼は中が一尺を越えません、それを眞中に

助高屋高助曰く

お召になつた衣物をお避ひになる時、秋へミツワ香蘆を一袋づゝお入になりますと、虫除になり、かびがつかず、いゝ移香がしますから、今度お召になる時、この移香が實に奥床しくて宜しうございます。懷中鏡、紙入などに挾みますにもこの上ないものでございます。

發賣品目錄 進呈 東京下谷二長町 丸見屋商店假營業部

澤村田之助曰く

初春ではございますが、季節は寒い盛りで、皮膚のあれ易い時でございますから、お出かけの前後、湯水をお使ひになつた後、必ずミツワ雪の素を皮膚へ擦り込む樣にしてお使ひになる樣におすゝめ致します。これは肌理を細やかにし、皮膚に潤澤を持たせる此上ない芳香劑でございます。

ミツワ雪の素 肌膚を柔軟に色艶を麗くし荒れを防ぎ、ひゞ、凍傷、あかぎれ等に効驗ある芳香化粧料 大 壜金五拾錢 徳用大壜 金壹圓六拾錢

震災後一層品質を嚴選せる

船來のそれと比較御試用を希ふ

（現品寫眞圖）

香味清快、品質優良なる煉歯磨

◎ミツワ煉歯磨（みつわねりはみがき）

定價 金五拾錢

此ミツワ煉歯磨は歯を健かに美しい白さに磨き上げ、防腐殺菌制酸の効力を發揮し、齲歯その他の歯の疾を未發に防ぐ品質優良の歯磨で、煉狀でなくては應用されない歯牙及口腔一般の衞生保健に必要な特殊の有効原料を調合したもので歯磨としての効果を悉く十分に具備するは勿論、香味色觸清新高尚にして、歯磨使用後直に玉露の茶を飲んでも、其の香味に毫も障がない。

特徴
脂臭くない
苦味がない
味が良い
匂ひが快い

賣捌所 化粧品店・藥舖・雜貨店・（最寄に販賣店なくば本舖より直接郵便代引用達）

發賣元

ミツワ石鹸本舖 ◎ 丸見屋商店

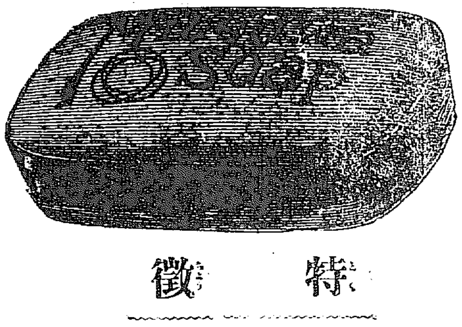
東京市日本橋區橋町四丁目

振替貯金口座東京七一〇

假營業所 東京市下谷區二長町

品質純良、本邦人の整容美髪に適し、而も震災後一層品質を嚴選せる理想的の家庭實用品

◎ミツワ石鹸（みつわせつけん）



ミツワ石鹸の品質は純良で、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適合するやうに、研究に研究を重ねて、製造されてゐるので、一般の浴室用、洗滌用として優秀なる家庭石鹸である

特徴

原料を精選し、脂肪に香料に、荷も刺戟を起すべき處あるものを用ゐてゐない。

温雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂はない。

本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合してゐる。

頗る實用的なる故に、家庭經濟に叶ふ徳用品である。

種類：大形 中形 小形 極小形 水石鹸

金參拾錢 金貳拾錢 金拾五錢 金七錢 金參拾五錢 金五拾錢

內地以外は運賃を加ふ

ミツワ家庭藥 肝油ドロップス

發賣元 ◎丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目

假營業所 東京市下谷區二長町

振替貯金口座東京七一〇番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城光化門通 電話長二二八四番、二二八五番、二二八六番、二二八七番

○釜山支店 佐藤町 電一八四番

●元山支店 海岸通 電六四四番

●仁川出張所 海岸町 電一〇二番

●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電三五一番、一七〇〇番

○元山代理店 吉田汽船會社

清津丸 一月七日 大阪行
京畿丸 一月五日 下關行
鏡城丸 一月廿五日 江原道行
立神丸 一月二日 敦賀行
羅南丸 一月廿七日 清津直行
城鏡丸 一月廿五日 清津行
京畿丸 一月廿七日 雄基行
釜山丸 一月廿六日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部

昌福丸 一月卅一日 東京行
咸山丸 一月廿一日 大阪行
會寧丸 一月廿七日 下關行

○木浦代理店 山野回漕店

昌福丸 一月三十日 東京行
咸原丸 一月廿九日 大阪行
昌州丸 一月廿六日 釜山行
公州丸 一月廿七日 濟州島行
咸興丸 一月一日 多島海行
全州丸 一月廿八日 仁川行
大阪丸 一月廿四日 新義州行
濟州丸 一月廿五日 木浦行
雄基丸 一月廿七日 江原道行
宗信丸 一月二十日 鬱陵島行
釜山丸 一月四日 浦鹽行
會寧丸 一月二日 北鮮行

○仁川取扱店 堀回漕部

江原丸 一月一日 濟州島大連行
昌福丸 一月廿八日 東京行
咸山丸 一月廿六日 大阪行
全州丸 一月二日 新義州行
海州行
木浦行
鎭南浦行
江原丸 一月廿七日 青島大連行
平安丸 一月一日 青島安東大連行

大阪商船出帆

仁川出帆

◎大阪行（群山木浦經由）

◎第五晉船丸

×大信丸 二月三日午後三時出帆
×宮島丸 二月四日午後三時出
○平和丸 一月廿四日午後三時出
一月九日午後三時出

●鎭南浦行

千山丸 一月廿九日午後三時出
△鎭南浦安東縣行 江原丸 一月廿九日午後三時出
△第七原田丸 二月 日午後三時出

元山出帆

●城津、清津行 北丸 一月廿五日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）

湖北丸 一月廿三日午前四時出帆
福健丸 二月四日午後四時出帆

內地各港出帆、主要航路 ●歐洲行毎月二回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月二回 ●孟買行毎月一回 ●南洋行同一回 ◎印度一等郵船客郵

大阪商船株式會社仁川支店 電一試・一〇五五

京城內國通運會社支店 電話一七番

仁川京城通り旅館 仁川本町 慶田組 電話二六、二八、二二番

三菱商事 船舶 仁川出入

尾崎汽船行 帆

大黑山丸 十二月廿日入港 一月二日出港

第二御崎丸 一月十三日入港 一月十一日出港

長浦丸 十一月 日出入

三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 長話五〇五長一〇八番

調剤ある助手入用 一誠歯科醫院 平壤本町 電話五五〇番